

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	SA47H r. 4.0
提出年月日	令和4年8月31日

泊発電所3号炉

設置許可基準規則等への適合状況について (重大事故等対処設備) 補足説明資料

47条

令和4年8月
北海道電力株式会社

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

目次

47 条

- 47-1 SA 設備基準適合性一覧表
- 47-2 配置図
- 47-3 試験・検査説明資料
- 47-4 系統図
- 47-5 容量設定根拠
- 47-6 単線結線図
- 47-7 非常用炉心冷却設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- 47-8 海水注入後に再循環運転を仮定した際の格納容器再循環サンプルスクリーンの影響評価について
- 47-9 可搬型重大事故等対処設備の接続口等について
- 47-10 CV 冠水時に水没する電気ペネトレーション部からの漏えいの可能性について
- 47-11 ポンプ車配備台数の考え方
- 47-12 可搬型大型送水ポンプ車の構造について

4 7 - 1 S A設備 基準適合性一覽

|

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		充てんポンプ (代替炉心注水時はB号機のみを使用)	類型化区分	エビデンス				
第43条	第1項	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉補助建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重		(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水		海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波		(機能が損なわれない)	-	-	
	他設備からの影響		(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-			
	第2号	操作性	【炉心注水】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	A B	[技術的能力]添付資料1.4.13			
			【代替炉心注水】 現場操作 (弁操作:弁操作等にて速やかに切り替えできる)					
			中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)					
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料			
	第5号	切り替え性	【代替炉心注水】 本来の用途以外の用途として使用するため切替	A B b	[補足説明資料]47-4 系統図			
			【炉心注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)					
			【炉心注水】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)					
	第6号	系統設計	【代替炉心注水】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成) 放射性物質を含む系統との分離 (多重の弁により分離)	A a A d A e	[補足説明資料]47-4 系統図			
			配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)			対象外	/	-
第7号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-				
第1項	第1号	常設SAの容量	【代替炉心注水、炉心注水】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-			
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-		
		第3号	共通要因故障防止	【炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (高压注入ポンプ、余熱除去ポンプによる炉心注水と多重性) (余熱除去ポンプ、余熱除去冷却器を使用した余熱除去機能に多様性) (高压注入ポンプ、余熱除去ポンプ、余熱除去冷却器と位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図		
【代替炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (余熱除去ポンプを使用した炉心注水に多様性) (余熱除去ポンプと位置的分散)								
第2項	第3号	サポート系要因	【炉心注水、代替炉心注水】 緩和設備/同一目的のSA設備あり (SIP、RHRP、CHP、B-CSP及び代替CSPと相互に位置的分散)	C	[技術的能力]添付資料1.4.13			
			【代替炉心注水】 対象(サポート系あり) 異なる駆動源、異なる冷却源 (DB設備の電源と異なる代替電源から給電) (SWP及びCFCWPを使用する補機冷却に多様性) (SWP及びCFCWPと位置的分散)					

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		燃料取替用水ビット	類型化区分	エビデンス				
第43条	第1項	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用 (原子炉建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重		(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水		海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波		(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響		(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2項	第2号	操作性		【炉心注水、代替炉心注水、格納容器注水、代替格納容器注水】 [代替格納容器スプレイポンプ以外使用] 対象外 (操作不要) [代替格納容器スプレイポンプ使用] 現場操作 (弁操作)	A f	-	
				第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ビット (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-アクセスドア設置) (ほう素濃度及び有効水量の確認が可能)	C	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料
				第4号	切り替え性	【炉心注水、代替炉心注水、格納容器注水、代替格納容器注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 [[代替格納容器スプレイポンプ以外]DB施設と同じ系統構成で使用) [[代替格納容器スプレイポンプ]弁操作を行い切替せず使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図
	第3項	第5号	悪影響防止	系統設計	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成) 【代替炉心注水】 放射性物質を含む系統との分離 (多重の弁により分離) 【炉心注水、格納容器スプレイ】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A a A d A e	[補足説明資料]47-4 系統図	
				配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
				その他(飛散物)	対象外	/	-	
	第6号	設置場所	現場操作(設置場所)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図			
	第2項	第1号	常設SAの容量		【代替炉心注水、炉心注水、代替格納容器スプレイ、格納容器スプレイ】 DB設備の容量等を補う (補給するまでの間、水源を確保できる十分な容量で設計)	B	[補足説明資料]47-5 容量設定根拠	
				第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
				第3号	共通要因故障防止	環境条件、自然現象、外部人為事象、溢水、火災	【炉心注水、代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (格納容器再循環サンプ、格納容器再循環サンプスクリーンを使用した再循環、代替再循環と異なる水源) (格納容器再循環サンプ、格納容器再循環サンプスクリーンと位置的分散) 【代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (補助給水ビットと相互に位置的分散) 【代替格納容器スプレイ】 緩和設備／同一目的のSA設備あり (補助給水タンクと相互に位置的分散)	A a B
サポート系要因	対象外(サポート系なし)	/	-					

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを示す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		再生熱交換器	類型化区分	エビデンス	
第43条	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	原子炉格納容器	A	[補足説明資料]47-2 配置図
		荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-
		海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-
		電磁波	(機能が損なわれない)	-	-
	他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-
	第3号 (検査性、系統構成・外部入力)	試験・検査	流路 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (外観の確認が可能)	F	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料
	第4号	切り替え性	【炉心注水、代替炉心注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図
	第5号 悪影響防止	系統設計	【炉心注水、代替炉心注水】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
		配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
		その他(飛散物)	対象外	/	-
	第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-
	第1号	常設SAの容量	対象外(流路)	/	-
	第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
	第2項	第3号 共通要因故障防止	環境条件、自然現象、外部人為事象、溢水、火災	【炉心注水、代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対象設備なし (充てんポンプ入口からの充てんライスは、RHRP又はSIPを使用した系統と独立)	/
サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		格納容器スプレイポンプ (代替炉心注水及び代替再循環運転はB側のみ使用)	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉補助建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図
		荷重		(有効に機能を発揮する)	-	-
		海水		海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-
		電磁波		(機能が損なわれない)	-	-
	他設備からの影響		(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	【代替炉心注水、代替再循環】 現場操作 (弁操作：弁操作等にて速やかに切り替えられる) 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能) 【格納容器注水】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	Aⓐ B	-	
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【代替炉心注水、代替再循環】 本来の用途以外の用途として使用するため切替 (弁を設置) 【格納容器注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	A B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【格納容器スプレイ】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替炉心注水、代替再循環】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a A d	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	対象外	/	-
	第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-	
	第1号	常設SAの容量	【代替炉心注水、代替再循環、格納容器スプレイ】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	
	第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
	第2項	第3号	共通要因故障防止	【代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP及びSIPを使用した炉心注水に多重性) (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能に多様性) (SIP、RHRP、RHR-Hxと位置的分散) 【代替再循環】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP、RHR-Hx、RHRP再循環ツブ入口弁による再循環に多重性) (RHRP、RHR-Hxによる余熱除去運転と多重性) (RHRP、RHR-Hxと位置的分散) 【代替炉心注水】 緩和設備／同一目的のSA設備あり (SIP、RHRP、CHIP、B-CSP及び代替CSPと相互に位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		格納容器スプレイ冷却器 (代替炉心注水及び代替再循環運転はB号機のみ使用)	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉補助建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
		他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-		
		第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
		第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	熱交換器 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-フランジ設置) (非破壊検査が可能)	D	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
		第4号	切り替え性	【代替炉心注水、代替再循環、格納容器注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
		第5号	悪影響防止	系統設計	【格納容器スプレイ】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替炉心注水、代替再循環】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a A d	[補足説明資料]47-4 系統図
	配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
	その他(飛散物)			対象外	/	-	
		第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
		第1号	常設SAの容量	【代替再循環】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
		第2項	第3号	共通要因故障防止	【代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対処設備なし 緩和設備-対象(同一目的のSA設備あり) (代替格納容器スプレイポンプ等と位置的分散) 【代替再循環】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP、RHR-Hx、RHRP再循環サブ入口弁による再循環と多重性) (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP、RHR-Hxと位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因	対象外(サポート系なし)			/	-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第17条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		代替格納容器スプレイポンプ	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-その他(原子炉建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-
			海水	海水又は淡水(海水を通水する可能性あり)	II	-
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-
	第2号	操作性	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 現場操作 (操作スイッチ操作：現場の操作スイッチによる操作が可能) (弁操作：弁操作等にて速やかに切替えできる)	A⑦ A⑧	[技術的能力]添付資料1.4.5 [補足説明資料]47-2 配置図	
	第3号	試験・検査(検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 DB施設としての機能を有さない(弁を設置)	Ba1 Ba2	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【代替炉心注水】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	高速回転機器 (今回設置)	B	-
	第6号	設置場所	現場操作 (操作は設置場所でも可能)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図	
	第1項	第1号	常設SAの容量	【代替炉心注水】 SA設備単独で系統の目的に応じ使用 (必要な炉心注水量に対して十分な容量で設計) 【代替格納容器スプレイ】 SA設備単独で系統の目的に応じ使用 (残存溶融メタル冷却に必要な流量に対して十分な容量で設計)	C	[補足説明資料]47-5 容量設定根拠
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
	第2項	第3号	共通要因故障防止	【代替炉心注水】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (高圧注入ポンプ、余熱除去ポンプ及び余熱除去冷却器と位置的分散) 緩和設備／同一目的のSA設備あり (SIP、RHRP、CHIP、B-CSP及び代替CSPと相互に位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因			対象(サポート系あり) 異なる駆動源 (空冷式の代替非常用発電機からの独立した電源供給ラインから給電)	C	[技術的能力]添付資料1.4.5	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		補助給水ビット	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用(原子炉建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水(海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 現場操作(弁操作) 【S/G2次側による冷却】 対象外(操作不要)	A ㉔	-		
	第3号	試験・検査(検査性、系統構成・外部入力)	ビット (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-アクセスドア設置) (有効水量の確認が可能)	C	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料		
	第4号	切り替え性	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 本来の用途以外の用途として使用するため切替(弁を設置) 【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用(DB施設と同じ系統構成で使用)	A B b	[補足説明資料]47-4 系統図		
	第5号	悪影響防止	系統設計	【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成(設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ】 弁等で系統構成(弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成) 放射性物質を含む系統との分離(多重の弁により分離)	A a A d A e	[補足説明資料]47-4 系統図	
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
			その他(飛散物)	対象外	/	-	
	第6号	設置場所	現場操作(設置場所)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図		
	第2項	第1号	常設SAの容量	【代替炉心注水、代替格納容器スプレイ、S/G2次側による冷却】 DB設備の容量等を補う(補給するまでの間、水源を確保できる十分な容量で設計)	B	[補足説明資料]47-5 容量設定根拠	
			第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
		第3号	共通要因故障防止	環境条件、自然現象、外部人為事象、溢水、火災	【代替炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内(RHRP及びFSIPを使用した炉心注水、CVパブ及びパブスクリーンを使用するRHRP及びFSIPの再循環、B-CSPを使用した代替再循環と独立した水源) (燃料取替用ビットと相互に位置的分散) (CVパブ、パブスクリーンと位置的分散) 【S/G2次側による冷却】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内(RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散) 【代替格納容器スプレイ】 緩和設備/同一目的のSA設備あり (燃料取替用タンクと相互に位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因				対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		高圧注入ポンプ(代替補機冷却使用時はA側のみ使用)	類型化区分	エビデンス		
第1項	第1号	環境条件における健全性	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時使用 (原子炉補助建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図	
		荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
		海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
		電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
	他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-		
	第2号	操作性	【炉心注水、再循環】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能) 【代替再循環】 現場操作 (弁操作：弁操作等にてSA設備として使用できる) 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	A B	-	
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【炉心注水、再循環】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用) 【代替再循環】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (切替せず使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	系統設計	【炉心注水、再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図	
		配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
		その他(飛散物)	対象外	/	-	
	第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-	
	第2項	第1号	常設SAの容量	【再循環、代替再循環、炉心注水】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
		第3号	共通要因故障防止	【再循環】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (RHRP、RHR-Hx及びRHRP再循環ツブ/入口弁による再循環と多重性) (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多重性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散) 【代替再循環】 再循環と同じ 【炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散) 【炉心注水】 緩和設備/同一目的のSA設備あり (SIP、RHRP、CHIP、B-CSP及び代替CSPと相互に位置的分散)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因	【代替再循環】 対象(サポート系あり) 異なる駆動源、異なる冷却源 (DB設備の電源に対して多様性を持った代替電源から給電) (送水ポンプ車を自冷式のディーゼル駆動とし、SWP及びCCVPに対して多様性を持った駆動源)		C	-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		格納容器再循環サブ (海水補機冷却を用いたA-高圧注入ポンプによる代替再循環運転時はA側のみを使用)		類型化区分	エビデンス		
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	原子炉格納容器	A	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水注水を行った場合の影響を考慮)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
		第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
		第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	その他 (外観の確認が可能)	N	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
		第4号	切り替え性	【代替再循環、再循環】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
		第5号	悪影響防止	系統設計	【炉心注水、再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替再循環】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a A d	[補足説明資料]47-4 系統図
	配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
	その他(飛散物)			対象外	/	-	
		第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
		第1号	常設SAの容量	対象外 (容量等として設定すべき項目ではない)	/	-	
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
		第2項	第3号	共通要因故障防止	防止設備/共通要因の考慮対象設備なし	/	-
	サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所 3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		格納容器再循環サブスクリーン (海水補機冷却を用いたA-高圧注入ポンプによる代替再循環運転時はA側のみを使用)		類型化区分	エビデンス		
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	原子炉格納容器	A	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水注水を行った場合の影響を考慮)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
		第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
		第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	その他 (外観の確認が可能)	N	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
		第4号	切り替え性	【代替再循環、再循環】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
		第5号	悪影響防止	系統設計	【炉心注水、再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替再循環】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a A d	[補足説明資料]47-4 系統図
	配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
	その他(飛散物)			対象外	/	-	
		第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
		第1号	常設SAの容量	対象外 (容量等として設定すべき項目ではない)	/	-	
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
		第2項	第3号	共通要因故障防止	防止設備/共通要因の考慮対象設備なし	/	-
	サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		安全注入ポンプ再循環サブ側入口C/V外側隔離弁 (B-格納容器スプレイポンプによる代替再循環運転時はB側のみを使用)	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
		他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-		
		第2号	操作性	【再循環、代替再循環】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	B	-	
		第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	弁 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	B	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
		第4号	切り替え性	【再循環、代替再循環】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
		第5号	悪影響防止	系統設計	【炉心注水、再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成) 【代替再循環】 弁等で系統構成 (弁操作等によって、通常時の系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成)	A a A d	[補足説明資料]47-4 系統図
	配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
	その他(飛散物)			対象外	/	-	
		第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-	
		第1号	常設SAの容量	対象外(開機能)	/	-	
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
	第2項	第3号	共通要因故障防止	【再循環 (SIP)、代替再循環 (SIP)】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (RHRP、RHR-Hx及びRHRP再循環サブ側入口弁による再循環と多重性) (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多重性) 【代替再循環 (B-CSP)】 (RHRP、RHR-Hx及びRHRP再循環サブ側入口弁による再循環と多重性) (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図	
サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		ほう酸注入タンク	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用 (原子炉補助建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-
	第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	流路 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-マンホール設置) (ほう素濃度及び有効水量の確認が可能)	F	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【再循環、代替再循環、炉心注水】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【炉心注水、再循環、代替再循環】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	対象外	/	-
	第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
	第2項	第1号	常設SAの容量	対象外(流路)	/	-
			共用の禁止	(共用しない)	-	-
			第3号	共通要因故障防止	【炉心注水、再循環、代替再循環】 防止設備／共通要因の考慮対象設備なし	/
サポート系要因	対象外(サポート系なし)	/		-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		電動補助給水ポンプ	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境条件・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用 (原子炉建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	【S/G2次側による冷却】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	B	-		
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料		
	第4号	切り替え性	【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図		
	第5号	悪影響防止	系統設計	【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図	
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
			その他(飛散物)	対象外	/	-	
	第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-		
	第1項	第1号	常設SAの容量	【S/G2次側による冷却】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	
			第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
			第2項	第3号	共通要因故障防止	【S/G2次側による冷却】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋内 (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散) (ディーゼル発電機と位置的分散)	A a
サポート系要因	対象(サポート系あり) 異なる駆動源 (代替非常用発電機から給電)	C			-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		タービン補助給水ポンプ	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用 (原子炉建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	【S/G2次側による冷却】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	B	-		
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料		
	第4号	切り替え性	【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図		
	第5号	悪影響防止	系統設計	【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図	
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
			その他(飛散物)	対象外	/	-	
	第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-		
	第2項	第1号	常設SAの容量	【S/G2次側による冷却】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	
			第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
			第3号	共通要因故障防止	環境条件、自然現象、外部人為事象、溢水、火災	【S/G2次側による冷却】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散) (ディーゼル発電機と位置的分散)	A a
サポート系要因	対象(サポート系あり) 異なる駆動源 (常設直流電源系統から給電)	C			-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第17条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		主蒸気逃がし弁	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-IS LOCA時及びPSGTR時に使用(原子炉建屋)	B a B c	[補足説明資料]47-2 配置図
			荷重		(有効に機能を発揮する)	-	-
			海水		対象外(海水を通水しない)	/	-
			電磁波		(機能が損なわれない)	-	-
			他設備からの影響		(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-
	第2号	操作性		【S/G2次側による冷却】 現場操作 (足場確保：常設の踏み台) (弁操作：手動ハンドルを設け人力により確実に操作) 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	A a A b B	[技術的能力]添付資料1.3.6 [補足説明資料]47-2 配置図	
	第3号	試験・検査(検査性、系統構成・外部入力)		弁 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	B	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性		【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計		【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計		地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)		対象外	/	-
	第6号	設置場所		現場操作 (操作は設置場所でも可能) 中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	A a B	[補足説明資料]47-2 配置図	
	第2項	第3号	共通要因故障防止		【S/G2次側による冷却】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP及びFRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びFRHR-Hxと位置的分散) (ディーゼル発電機と位置的分散)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図
			サポート系要因		対象(サポート系あり) 別的手段 (手動操作用のハンドル)	C	[技術的能力]添付資料1.3.5
			常設SAの容量		【S/G2次側による冷却】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-
第1号	共用の禁止		(共用しない)	-	-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		蒸気発生器	類型化区分	エビデンス			
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	原子炉格納容器	A	[補足説明資料]47-2 配置図	
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	
		他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-		
		第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
		第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	熱交換器 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-マンホール設置) (非破壊検査が可能)	D	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
		第4号	切り替え性	【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
		第5号	悪影響防止	系統設計	【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
	配置設計			地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-	
	その他(飛散物)			対象外	/	-	
		第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
		第1号	常設SAの容量	【S/G2次側による冷却】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	
		第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
		第2項	第3号	共通要因故障防止	【S/G2次側による冷却】 防止設備／共通要因の考慮対象設備あり／屋内 (RHRP及びRHR-Hxを使用した余熱除去機能と多様性) (RHRP及びRHR-Hxと位置的分散)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因	対象外(サポート系なし)			/	-		

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを示す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		主蒸気管	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1項	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	原子炉格納容器 C/V以外の屋内-IS LOCA時及びSGTR時に使用 (原子炉建屋)	A B a B c	-
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-
			海水	対象外(海水を通水しない)	/	-
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-
		他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	
	第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	
	第3号(検査性、系統構成・外部入力)	試験・検査	流路 (機能・性能及び漏えいの確認が可能)	F	-	
	第4号	切り替え性	【S/G2次側による冷却】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【S/G2次側による冷却】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	対象外	/	-
	第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	
	第1号	常設SAの容量	対象外(流路)	/	-	
	第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	
	第2項	第3号	共通要因故障防止	【S/G2次側による冷却】 防止設備/共通要因の考慮対象設備なし	A a	-
サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		余熱除去ポンプ	類型化区分	エビデンス				
第43条	第1項	第1号	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉補助建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図		
			荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-		
			海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-		
			電磁波	(機能が損なわれない)	-	-		
			他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-		
	第2号	操作性	【炉心注水、その他】 中央制御室操作 (中央制御室の制御盤での操作が可能)	B	-			
			試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料		
			第4号	切り替え性	【炉心注水、その他】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止			系統設計	【炉心注水、その他】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
					配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	対象外	/	-		
	第6号	設置場所	中央制御室操作 (操作は中央制御室から可能)	B	-			
	第1項	第1号	常設SAの容量	【炉心注水、その他】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-		
				第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-
						第2項	第3号	共通要因故障防止
サポート系要因	対象外(サポート系なし)	/	-					

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

第17条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		余熱除去冷却器	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力／屋外の天候／放射線	C/V以外の屋内-その他 (原子炉補助建屋)	B d	[補足説明資料]47-2 配置図
		荷重	(有効に機能を発揮する)	-	-	-
		海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり)	II	-	-
		電磁波	(機能が損なわれない)	-	-	-
	他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)	-	-	-	
	第2号	操作性	対象外 (操作不要)	/	-	-
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	熱交換器 (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (内部の確認が可能-マンホール設置) (非破壊検査が可能)	D	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【炉心注水、その他】 DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 (DB施設と同じ系統構成で使用)	B b	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【炉心注水、その他】 DBと同系統構成 (設計基準対象施設として使用する場合と同じ系統構成)	A d	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない	-	-
			その他(飛散物)	対象外	/	-
	第6号	設置場所	対象外 (操作不要)	/	-	-
	第1号	常設SAの容量	【その他】 DB設備の容量等が十分 (DB設備と同仕様で設計)	A	-	-
	第2号	共用の禁止	(共用しない)	-	-	-
	第2項	第3号	共通要因故障防止	【その他】 防止設備／共通要因の考慮対象設備なし 【炉心注水】 緩和設備／同一目的のSA設備なし	/	[補足説明資料]47-2 配置図
サポート系要因			対象外(サポート系なし)	/	-	

・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。


泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)

第17条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備		可搬型大型送水ポンプ車	類型化区分	エビデンス		
第43条	第1号	環境条件における健全性	環境温度・湿度・圧力/屋外の天候/放射線	屋外	C	[補足説明資料]47-2 配置図
		荷重	(有効に機能を発揮する)		-	-
		海水	海水又は淡水 (海水を通水する可能性あり) (取水する際の異物の流入防止を考慮)		II	-
		電磁波	(機能が損なわれない)		-	-
	他設備からの影響	(周辺機器等からの悪影響により機能を失うおそれがない)		-	-	
	第2号	操作性	【代替炉心注水、代替補機冷却】 現場操作 (工具確保：一般的に使用される工具を用いて確実に接続できる) (運搬設置：設置場所まで移動できる、車輪止めを搭載) (操作スイッチ操作：付属の操作器等により現場での操作が可能) (弁操作：弁操作等にて速やかに切替えられる) (接続作業：フランジ接続とし可搬型ホースを確実に接続できる)	A⑤ A⑥ A⑦ A⑧ A⑩	[技術的能力]添付資料1.5.5 [補足説明資料]47-2 配置図	
	第3号	試験・検査 (検査性、系統構成・外部入力)	ポンプ (機能・性能及び漏えいの確認が可能) (分解が可能) (車両として運転状態及び外観の確認が可能)	A	[補足説明資料]47-3 試験・検査説明資料	
	第4号	切り替え性	【代替炉心注水、代替補機冷却】 DB施設としての機能を有さない (弁を設置)	Ba1	[補足説明資料]47-4 系統図	
	第5号	悪影響防止	系統設計	【代替炉心注水、代替再循環】 通常時は分離 (通常時に接続先の系統と分離された状態)	A b	[補足説明資料]47-4 系統図
			配置設計	地震、溢水、火災、外部からの衝撃の影響を及ぼさない(固縛等により固定)	-	-
その他(飛散物)			高速回転機器 (今回配備)	B	-	
第6号	設置場所	現場操作 (操作は設置場所でも可能)	A a	[補足説明資料]47-2 配置図 [技術的能力]添付資料1.5.5		
第3項	第1号	可搬SAの容量	【代替炉心注水】 原子炉建屋の外から水又は電力を供給 (代替炉心注水として原子炉冷却に必要な流量を確保できる容量) 保有数は2セット2台、故障時及び保守点検時のバックアップとして2台の合計4台) 【代替補機冷却】 原子炉建屋の外から水又は電力を供給 (代替補機冷却として必要な流量を確保できる容量) 保有数は2セット2台、バックアップは代替炉心注水用と兼用)	A	[補足説明資料]47-5 容量設定根拠	
		可搬SAの接続性	フランジ接続	B	[補足説明資料]47-10 可搬型重大事故等対処設備の接続口について	
	第3号	異なる複数の接続箇所の確保	複数設置 【代替再循環(代替補機冷却)】 (接続箇所は、原子炉建屋内の異なる区画に複数箇所設置し、異なる建屋面から接続) 【代替炉心注水】 (接続箇所は、原子炉建屋及び原子炉補助建屋の異なる隣接しない位置に複数箇所)	A	[補足説明資料]47-10 可搬型重大事故等対処設備の接続口について	
	第4号	設置場所	SFP事故時以外に使用する設備 (放射線の高くなるおそれの少ない場所を選定)	B	[補足説明資料]47-2 配置図	
	第5号	保管場所	【代替再循環(代替補機冷却)】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋外 (SWP及びFCOCPと位置的分散)		B b	[補足説明資料]47-2 配置図
			【代替炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋外 (「ディーゼル」発電機と位置的分散) (RHRP、SIP、B-CSP、燃料取替用水びつ、補助給水びつ、代替CSPと位置的分散)			
	第6号	アクセスルート	屋外アクセスルート	B	[技術的能力]添付資料1.0.2	
	第7号	共通要因故障防止	【代替再循環(代替補機冷却)】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋外 (SWP及びFCOCPと位置的分散) 【代替炉心注水】 防止設備/共通要因の考慮対象設備あり/屋外 (「ディーゼル」発電機と位置的分散) (RHRP、SIP及びCHPの炉心注水、B-CSPの代替炉心注水、代替CSPの代替炉心注水、SIPの再循環、B-CSPの代替再循環と異なる水源) (RHRP、SIP、B-CSP、燃料取替用水びつ、補助給水びつ、代替CSPと位置的分散)		A b	[補足説明資料]47-2 配置図
			【代替再循環(代替補機冷却)】 対象(サポート系あり) 異なる駆動源 【代替再循環(代替補機冷却)】 (自冷式の「ディーゼル」駆動とすることで、SWP及びFCOCPを使用する補機冷却に対して多様性) 【代替炉心注水】 (自冷式の「ディーゼル」駆動とすることで、RHRP、SIP、CHP、B-CSP、代替CSPと多用途性及び独立性を持った駆動源)		D	-

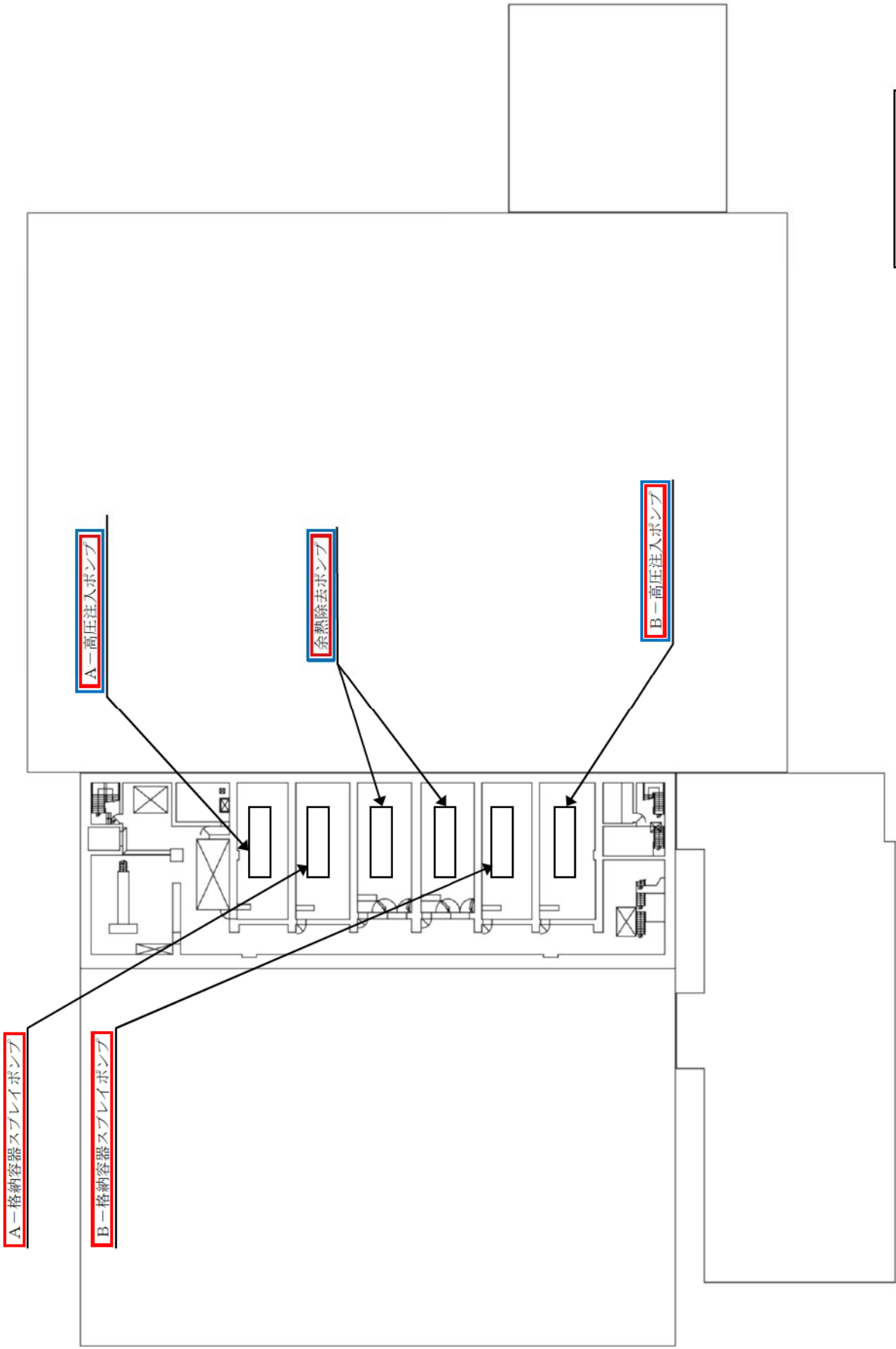
・記号は「共-2 類型化区分及び適合内容」における類型化区分を示す。
 ・「-」は全ての設備に適用する共通の設計方針であることを示し、個別条文の適合方針としては記載せず、43条適合方針としてのみ記載する。
 ・「/」は当該設備が対象外であることを示し、記載すべき設計方針がないことを表す。

4 7 - 2 配置図

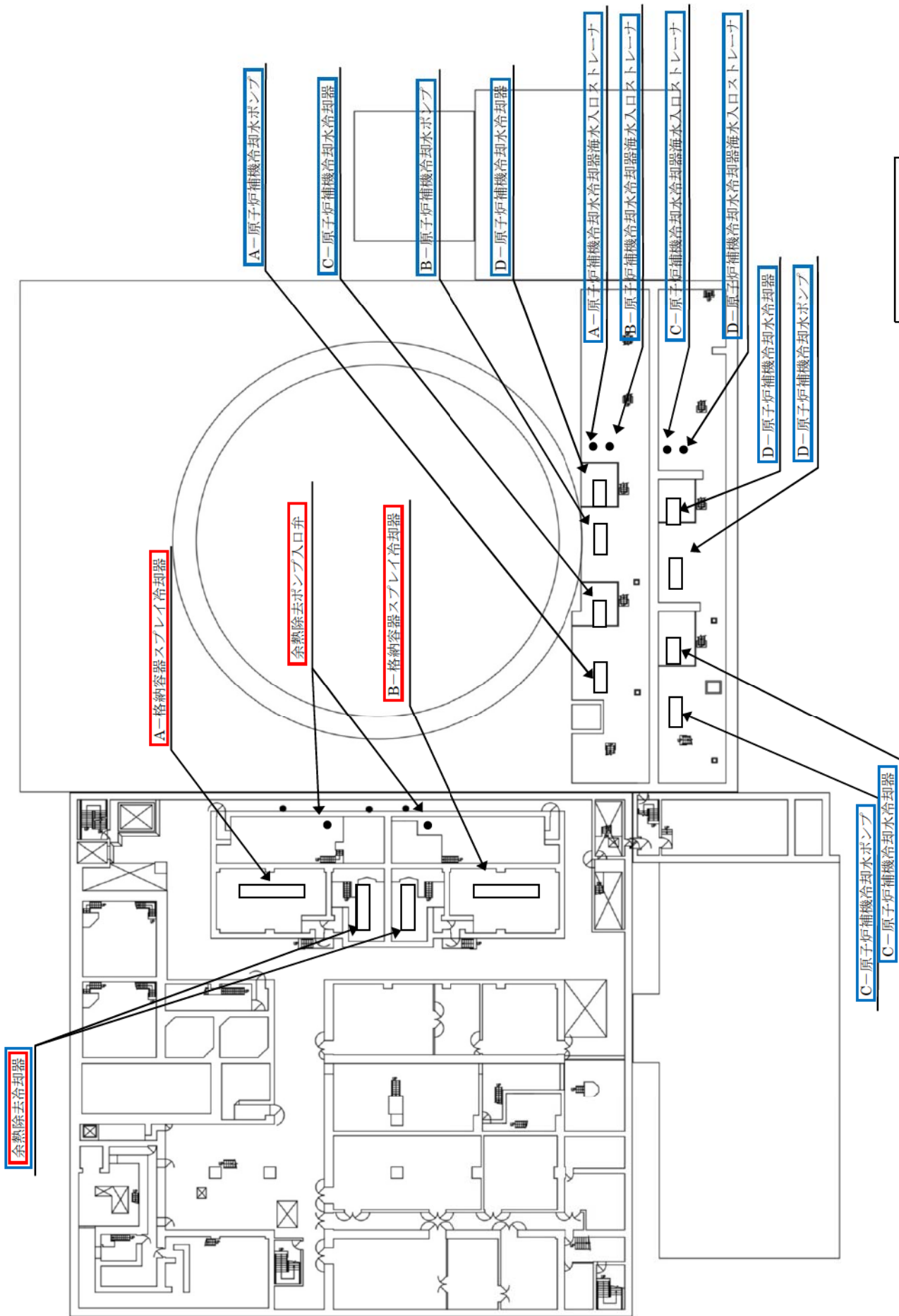
凡例

 : 設計基準事故対処設備等

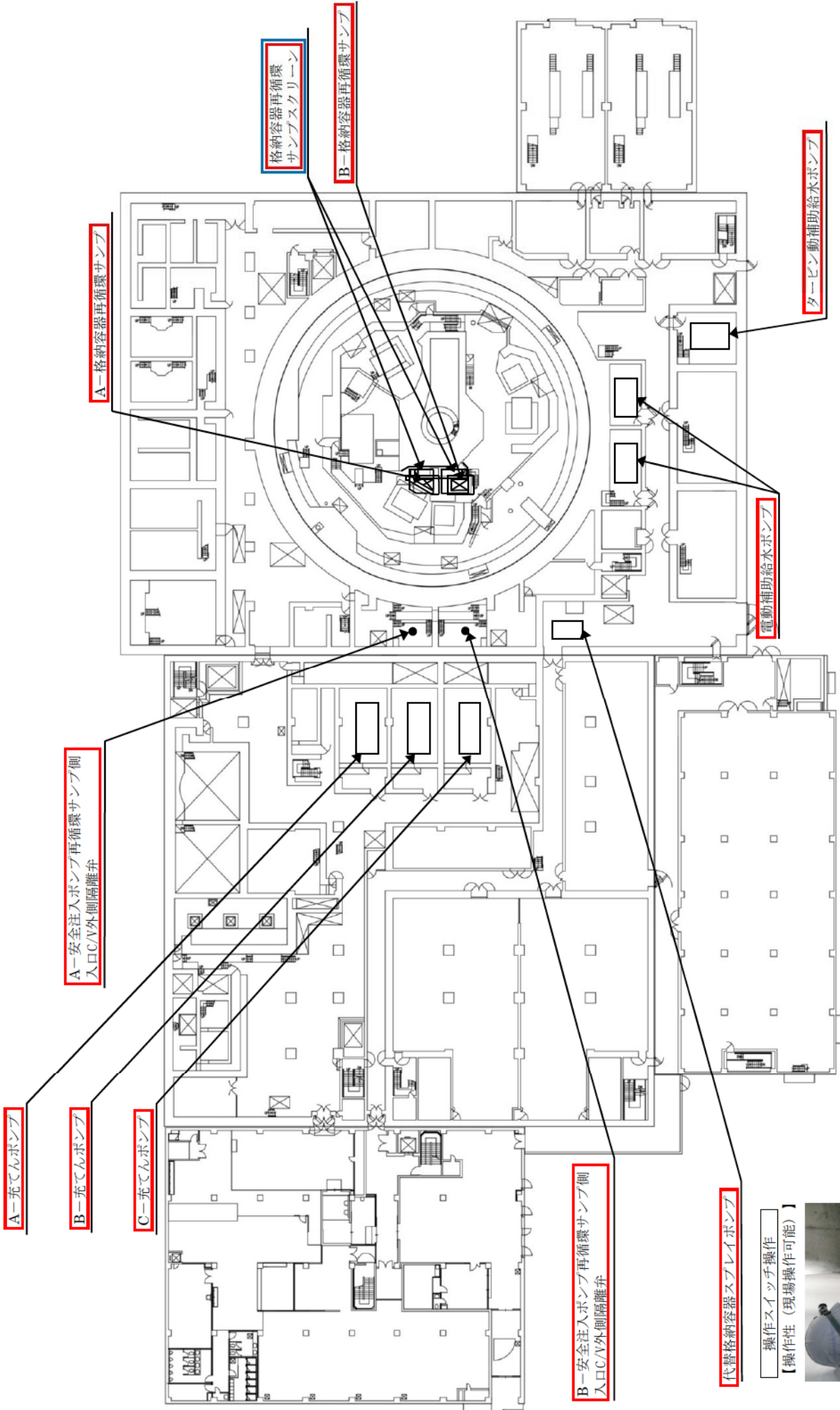
 : 重大事故等対処設備



T. P. -1. 7m

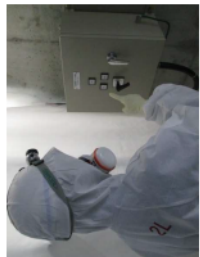


T. P. 2. 3m



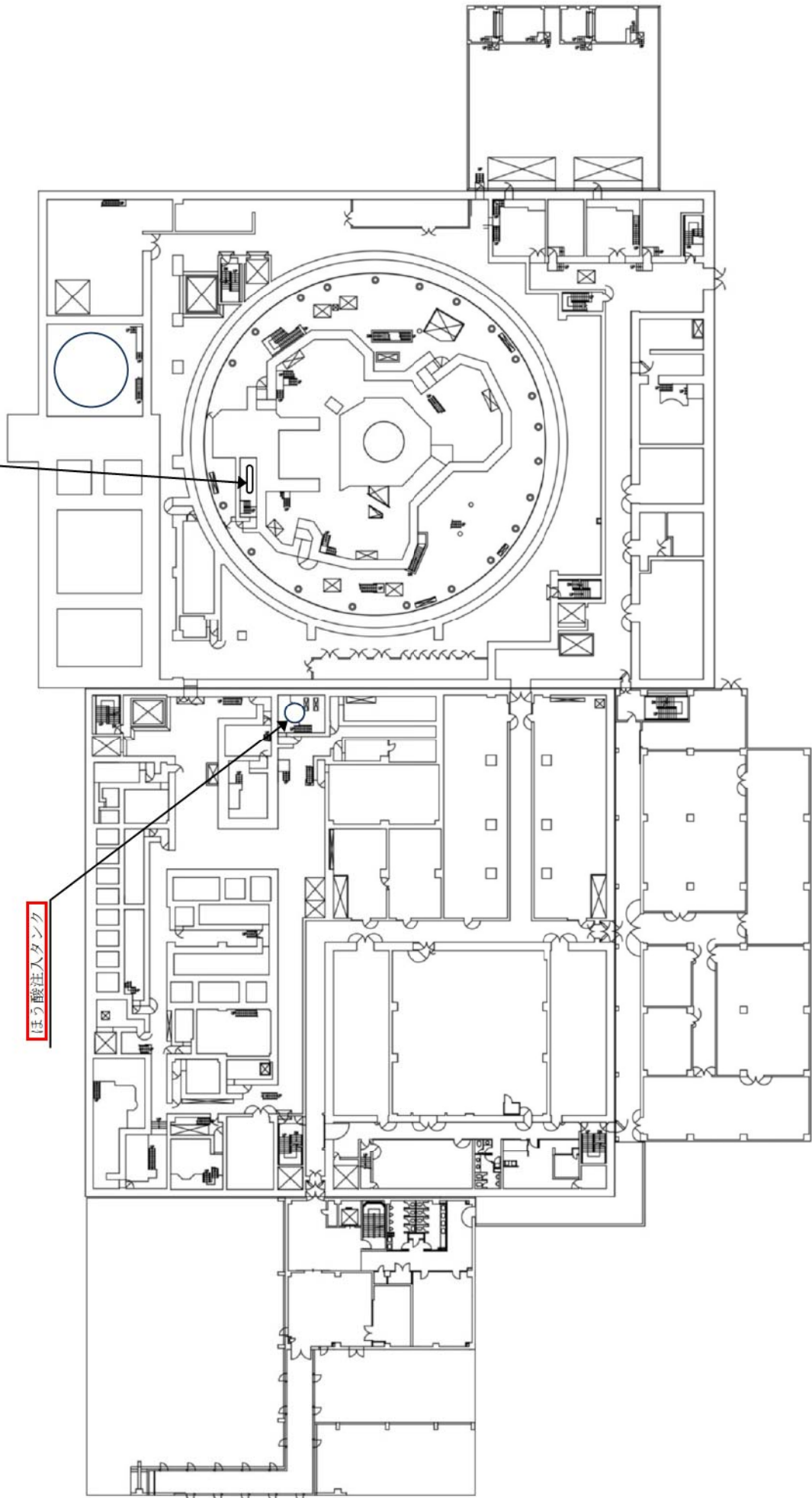
T. P. 10.3 m

操作スイッチ操作
【操作性（現場操作可能）】

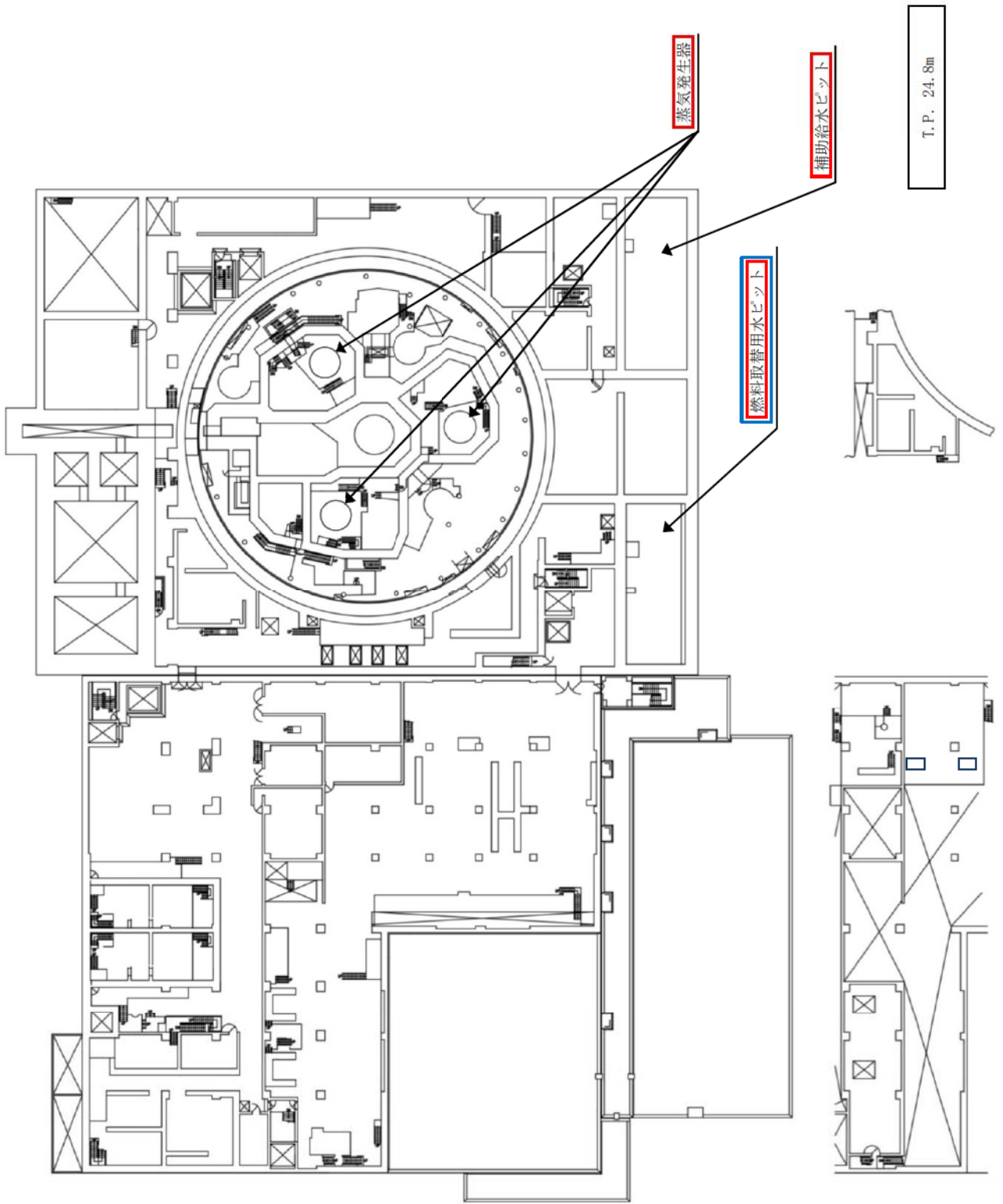


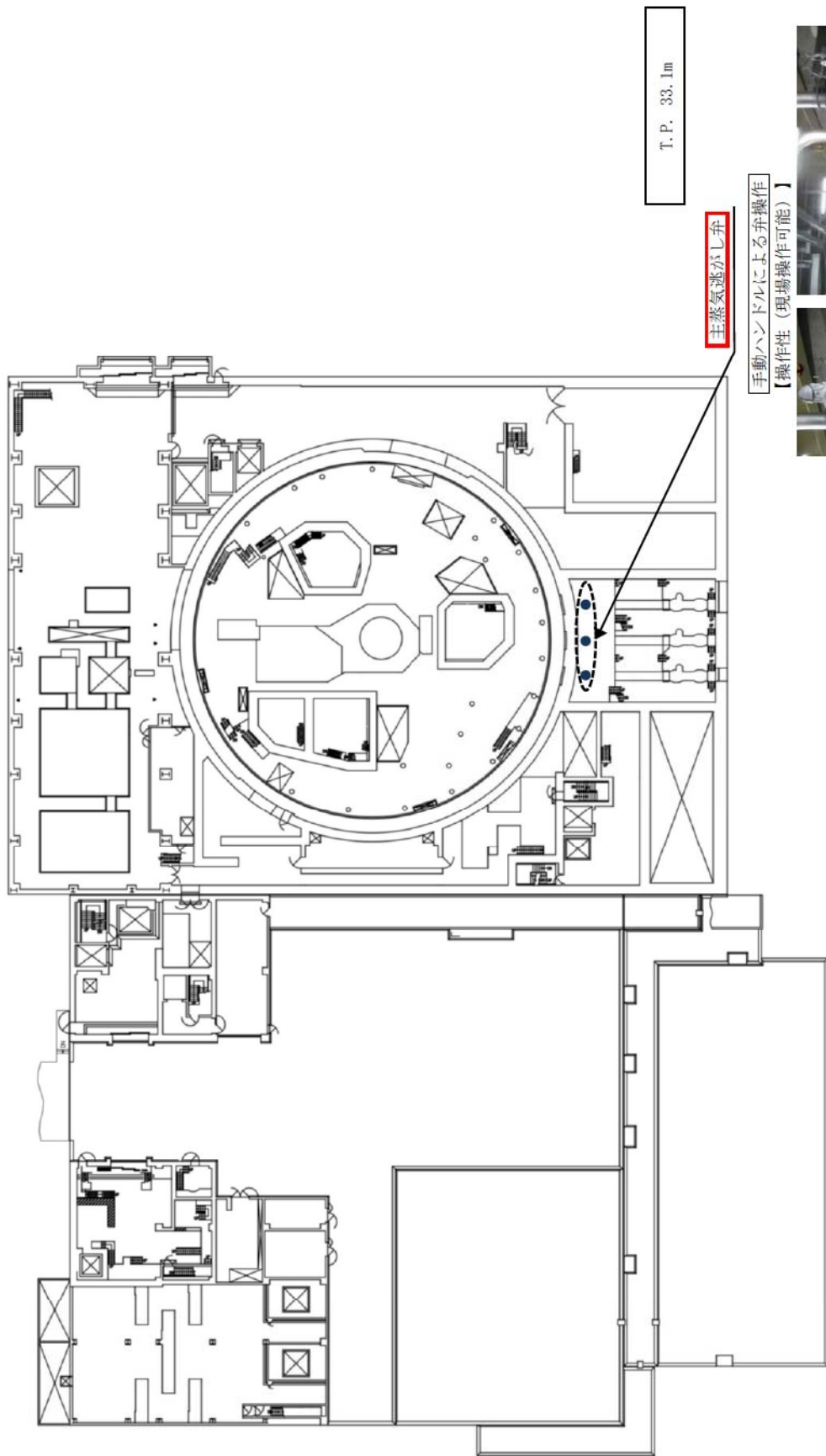
再生熱交換器

ほう酸注入タンク



T. P. 17. 8m



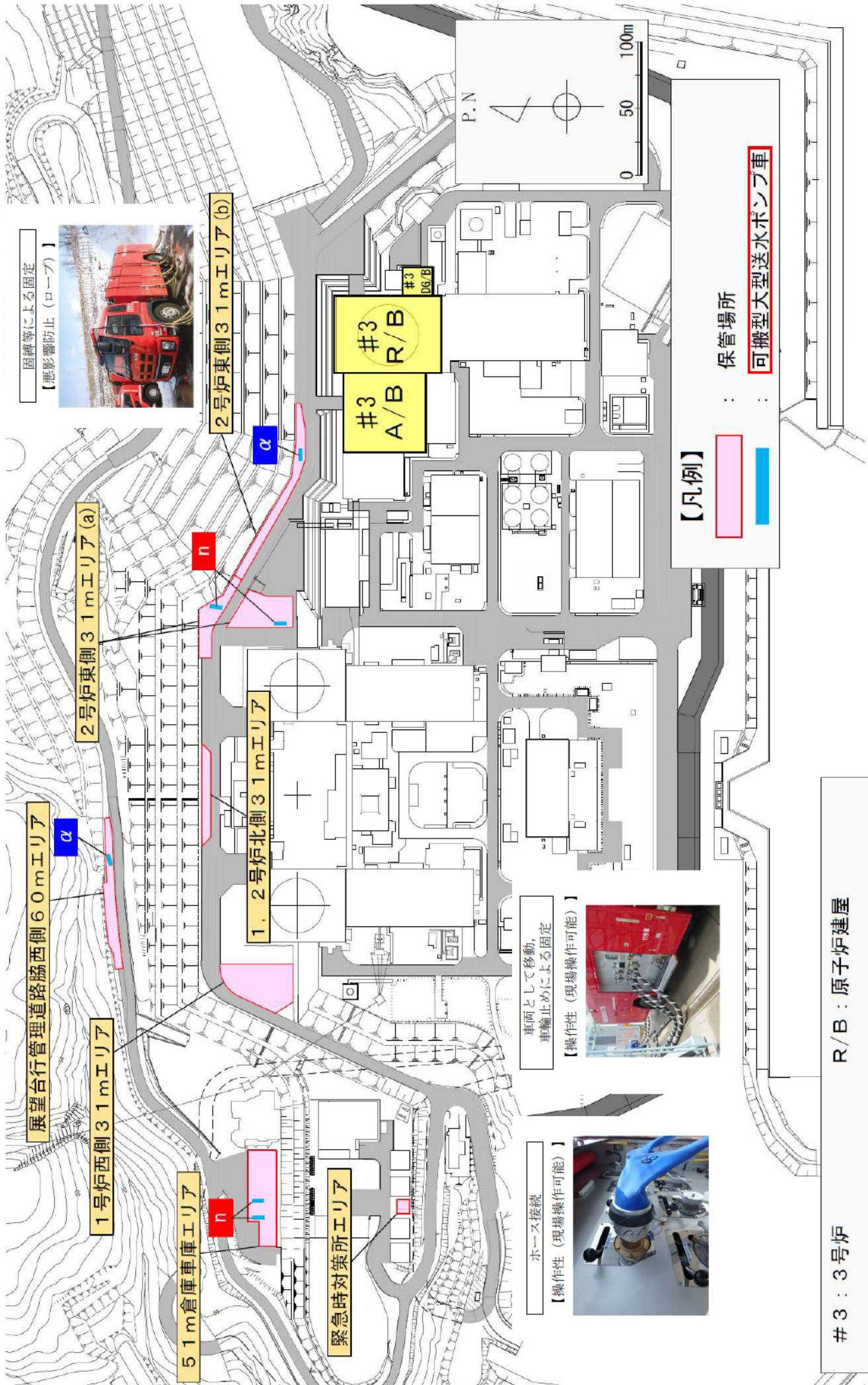


T.P. 33.1m

主蒸気逃がし弁

手動ハンドレによる弁操作
【操作性(現場操作可能)】

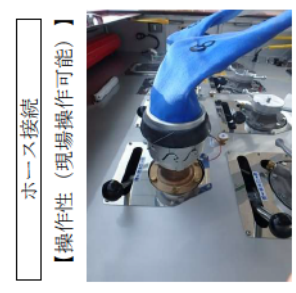




固縛等による固定
【感影防止（ロープ）】



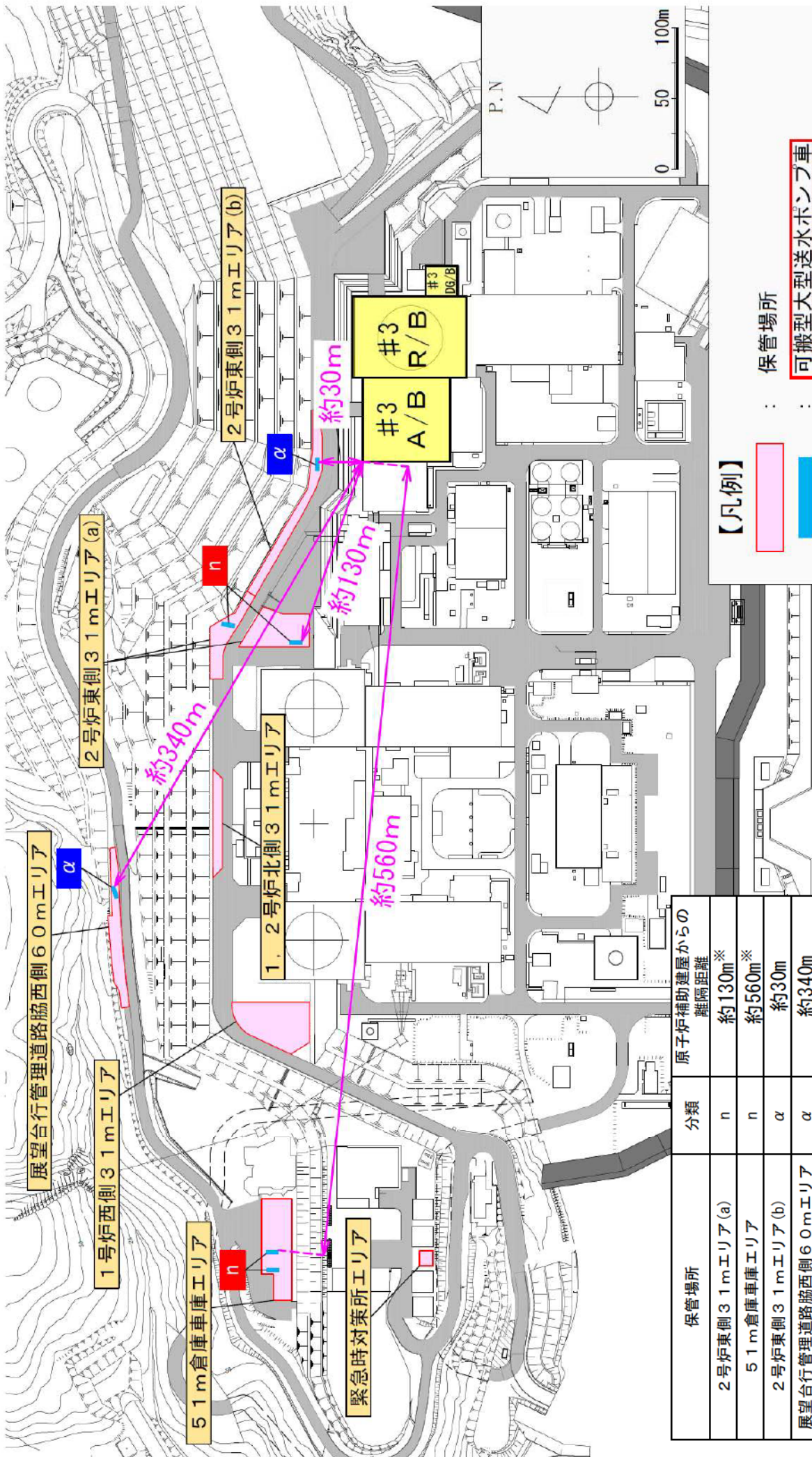
車両として移動、
車輪止めによる固定
【操作性（現場操作可能）】



ホース接続
【操作性（現場操作可能）】

- # 3 : 3号炉
- A/B : 原子炉補助建屋
- R/B : 原子炉建屋
- DG/B : デイジーゼル発電機建屋

- 【凡例】
- : 保管場所
 - : 可搬型大型送水ポンプ車



保管場所	分類	原子炉補助建屋からの 離隔距離
2号炉東側31mエリア(a)	n	約130m※
51m倉庫車庫エリア	n	約560m※
2号炉東側31mエリア(b)	α	約30m
展望台管理道路脇西側60mエリア	α	約340m

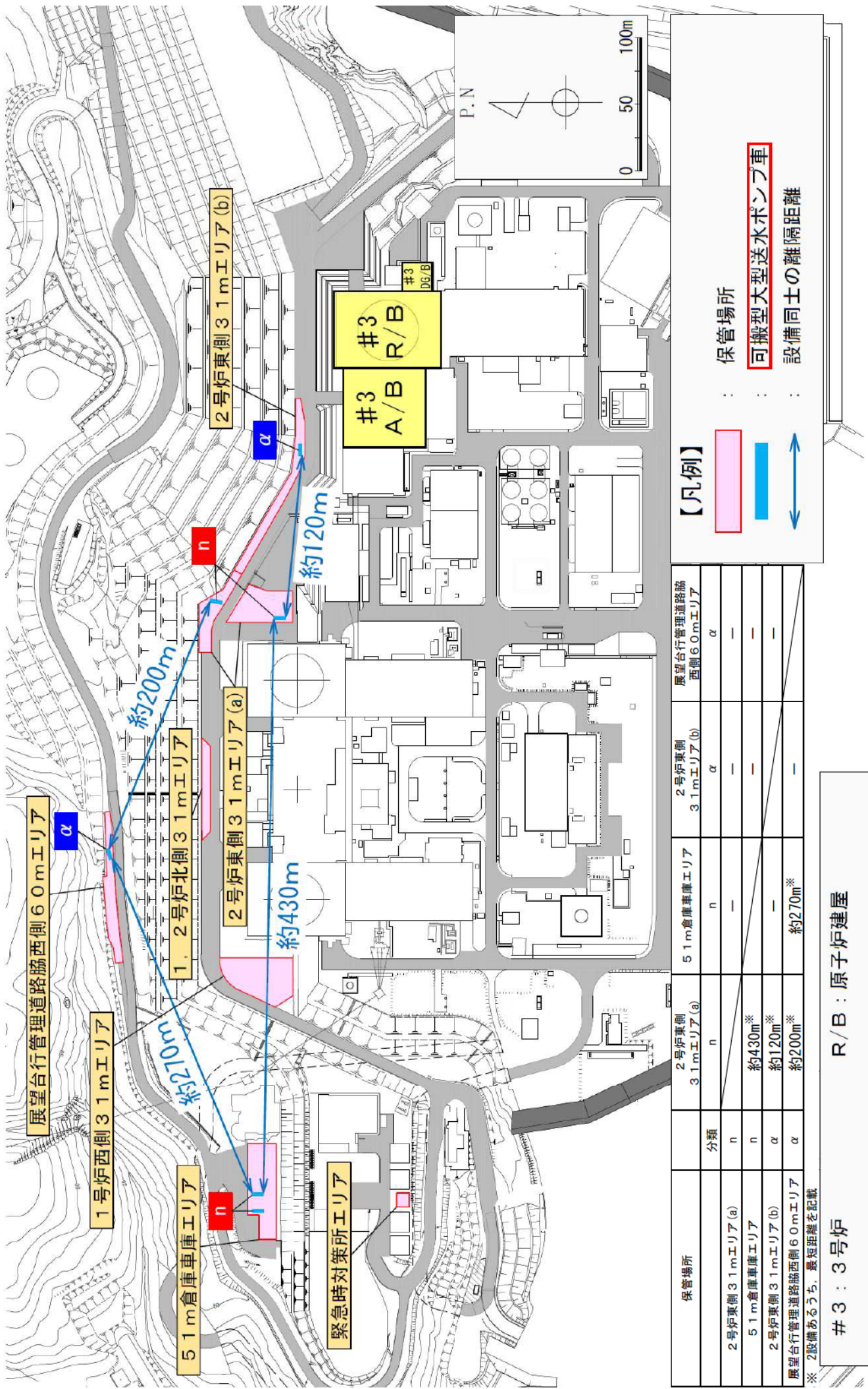
※ 2設備あるうち、最短距離を記載

3 : 3号炉 R/B : 原子炉建屋
A/B : 原子炉補助建屋 DG/B : デイジーゼル発電機建屋

【凡例】

- : 保管場所
- : 可搬型大型送水ポンプ車
- : 原子炉補助建屋からの離隔距離※

※ 原子炉補助建屋、原子炉建屋又はデイジーゼル発電機建屋のうち、可搬型重大事故等対応設備に最も近接している原子炉補助建屋を代表して記載している。



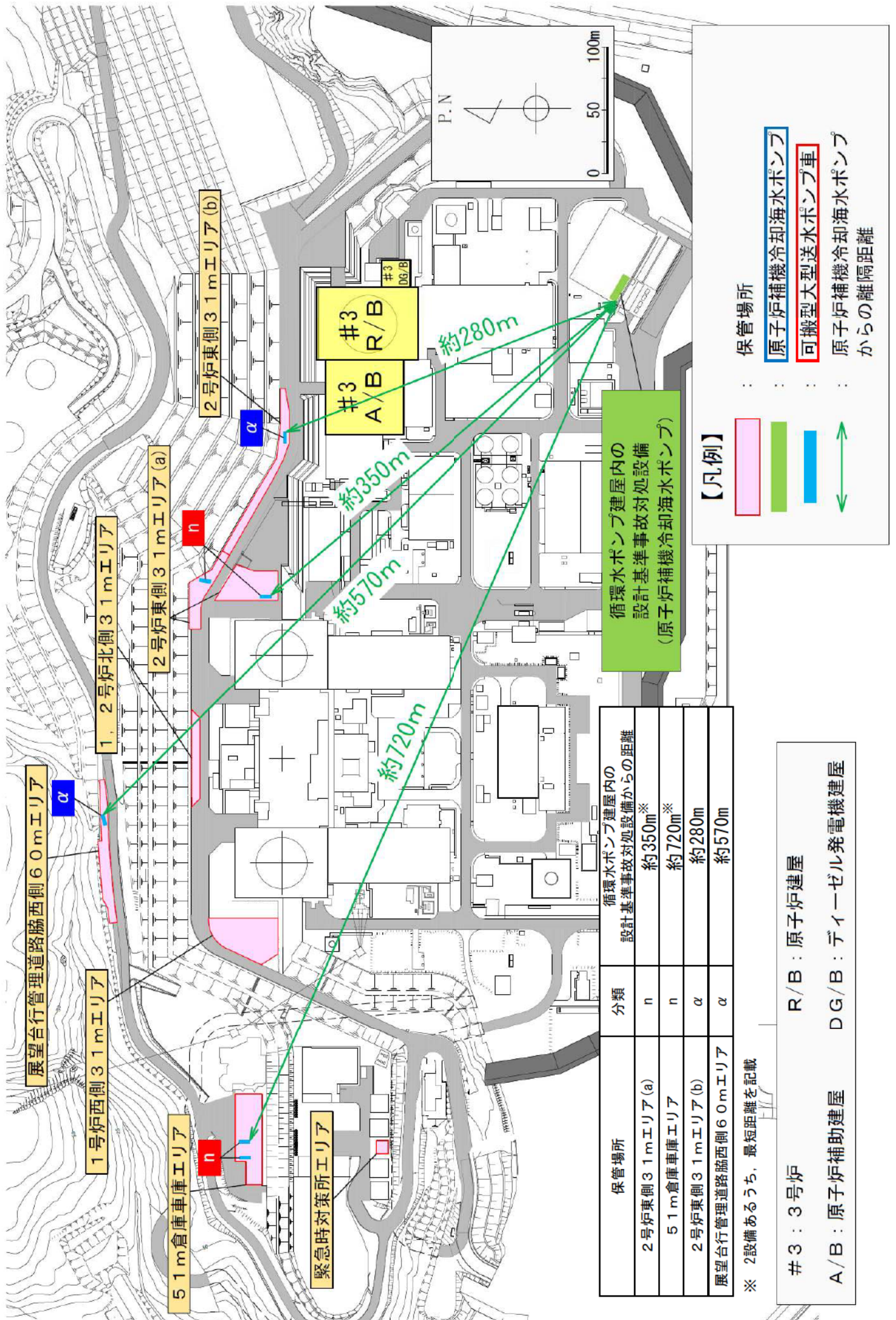
【凡例】

- 保管場所
- 可搬型大型送水ポンプ車**
- 設備同士の離隔距離

保管場所	分類	2号炉東側 31mエリア(a)	51m倉庫車庫エリア	2号炉東側 31mエリア(b)	展望台行政管理道路脇 西側6.0mエリア
2号炉東側31mエリア(a)	n	n	n	α	α
51m倉庫車庫エリア	n	約430m*	-	-	-
2号炉東側31mエリア(b)	α	約120m*	-	-	-
展望台行政管理道路脇西側6.0mエリア	α	約200m*	約270m*	-	-

* 2設備あるうち、最短距離を記載

3 : 3号炉 R/B : 原子炉建屋
 A/B : 原子炉補助建屋 DG/B : デイジーゼル発電機建屋



4 7 - 3 試験・検査説明資料

|

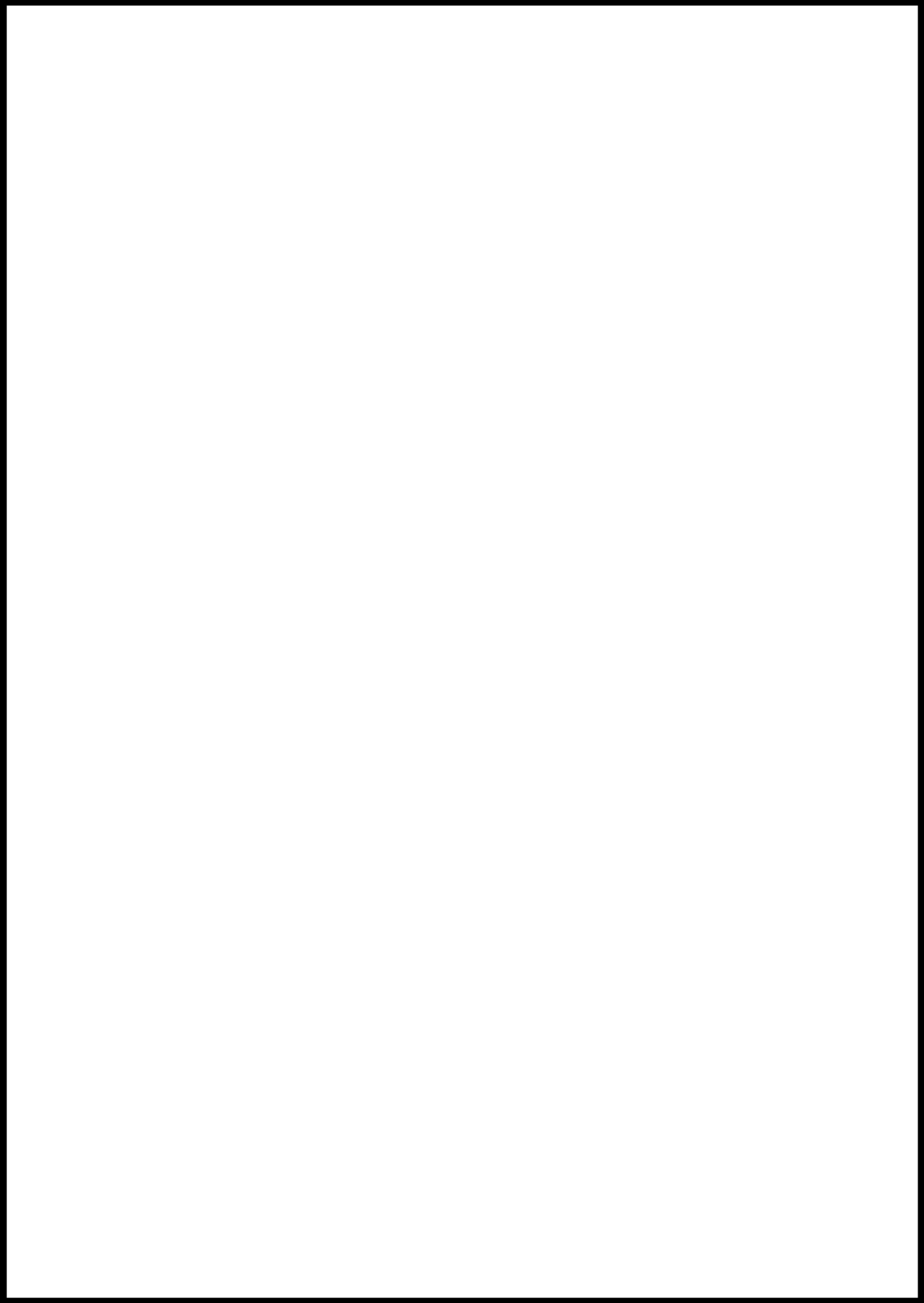
旭富電研3号機 点検計画

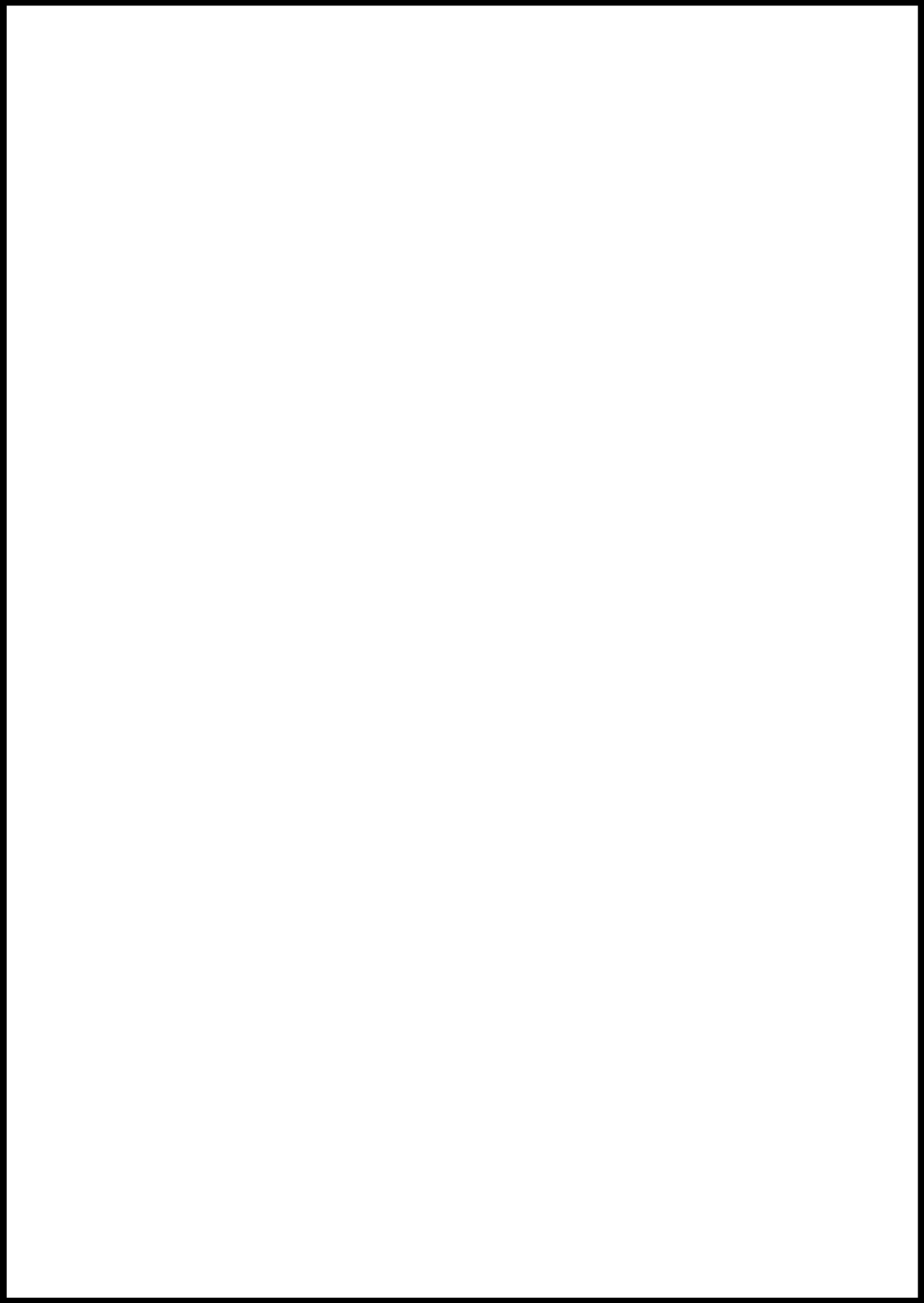
機種又は設備名	製造廠 (銘柄名)	研究の 重要度	点検及び修繕の項目	検定方式 又は 検査	検査 方法 又は 検査	検査 周期 (0内は適用する設備を印す)
機種又は設備名 林産物搬入の取込施設及び貯 蔵施設 【燃料取寄せ用水設備】	SRP1A 3 A-燃料取寄せ用水ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ燃焼検査 83 1次系ポンプ燃焼検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
	SRP1A/N 3 A-燃料取寄せ用水ポンプ用電動機	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ燃焼検査 83 1次系ポンプ燃焼検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
	SRP1B 3 B-燃料取寄せ用水ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ燃焼検査 83 1次系ポンプ燃焼検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
	SRP1B/N 3 B-燃料取寄せ用水ポンプ用電動機	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ燃焼検査 83 1次系ポンプ燃焼検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
	SV-RP-012 3-燃料取寄せ用水加圧器入口弁	高	分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
	SV-RP-013 3-燃料取寄せ用水中化炭リライン燃料取寄せ用水加圧器入口 部用圧弁	高	分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
	SV-RP-014 3-燃料取寄せ用水中化炭リライン燃料取寄せ用水ポンプ入口 逆流弁	高	分解点検	2.60M	84 1次系弁検査	
	SV-RP-015 3-燃料取寄せ用水加圧器出口逆流弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査 7.8M	
	その他機器 1式	高	分解点検 他	1.0~ 1.30M	85 1次系安全弁検査	
	SRPV-451A 3 A-加圧器スプレイ弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 (消耗品交換点検)	1.3M 1.2M	84 1次系弁検査	
	SRPV-451B 3 B-加圧器スプレイ弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 (消耗品交換点検)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	SRPV-452A 3 A-加圧器逆流弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1C 2.6M	11 加圧器逆流弁弁検査 13 加圧器逆流弁弁分解検査	
	SRPV-452B 3 B-加圧器逆流弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1C 2.6M	12 加圧器逆流弁弁検査 11 加圧器逆流弁弁検査 13 加圧器逆流弁弁分解検査	
	SRCHIA 3 A-酸素発生器	高	燃焼・性能試験 分解点検 排気試験 2次側スラッジ・スケール除去	1C 1.5M 1.5M 2.6M	11 加圧器逆流弁弁検査 13 加圧器逆流弁弁分解検査 12 加圧器逆流弁弁検査 6 酸素発生器伝熱管体検査 伝熱管：3, 3.8.6本	
	SRCHIB 3 B-酸素発生器	高	燃焼・性能試験 分解点検 排気試験 2次側スラッジ・スケール除去	1C 1.5M 1.5M 2.6M	11 加圧器逆流弁弁検査 13 加圧器逆流弁弁分解検査 12 加圧器逆流弁弁検査 6 酸素発生器伝熱管体検査 伝熱管：3, 3.8.6本	
SRCHIC 3 C-酸素発生器	高	燃焼・性能試験 分解点検 排気試験 2次側スラッジ・スケール除去	1C 1.5M 1.5M 2.6M	11 加圧器逆流弁弁検査 13 加圧器逆流弁弁分解検査 12 加圧器逆流弁弁検査 6 酸素発生器伝熱管体検査 伝熱管：3, 3.8.6本		

【電子印字部系検査項目
【1次系燃料貯蔵設備】

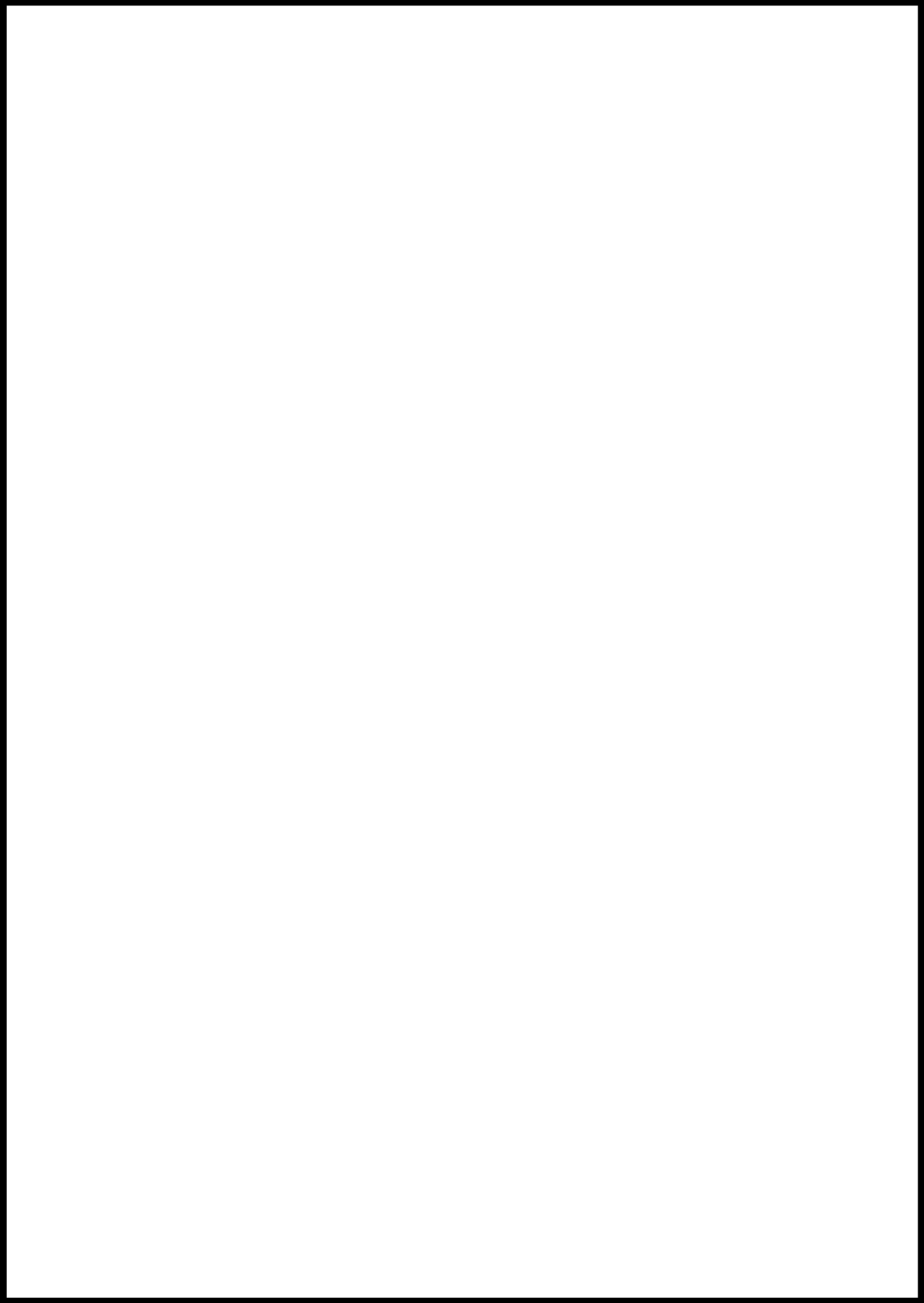
北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：蒸気発生器伝熱管体積検査
要領書番号：HT 3-6





枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。



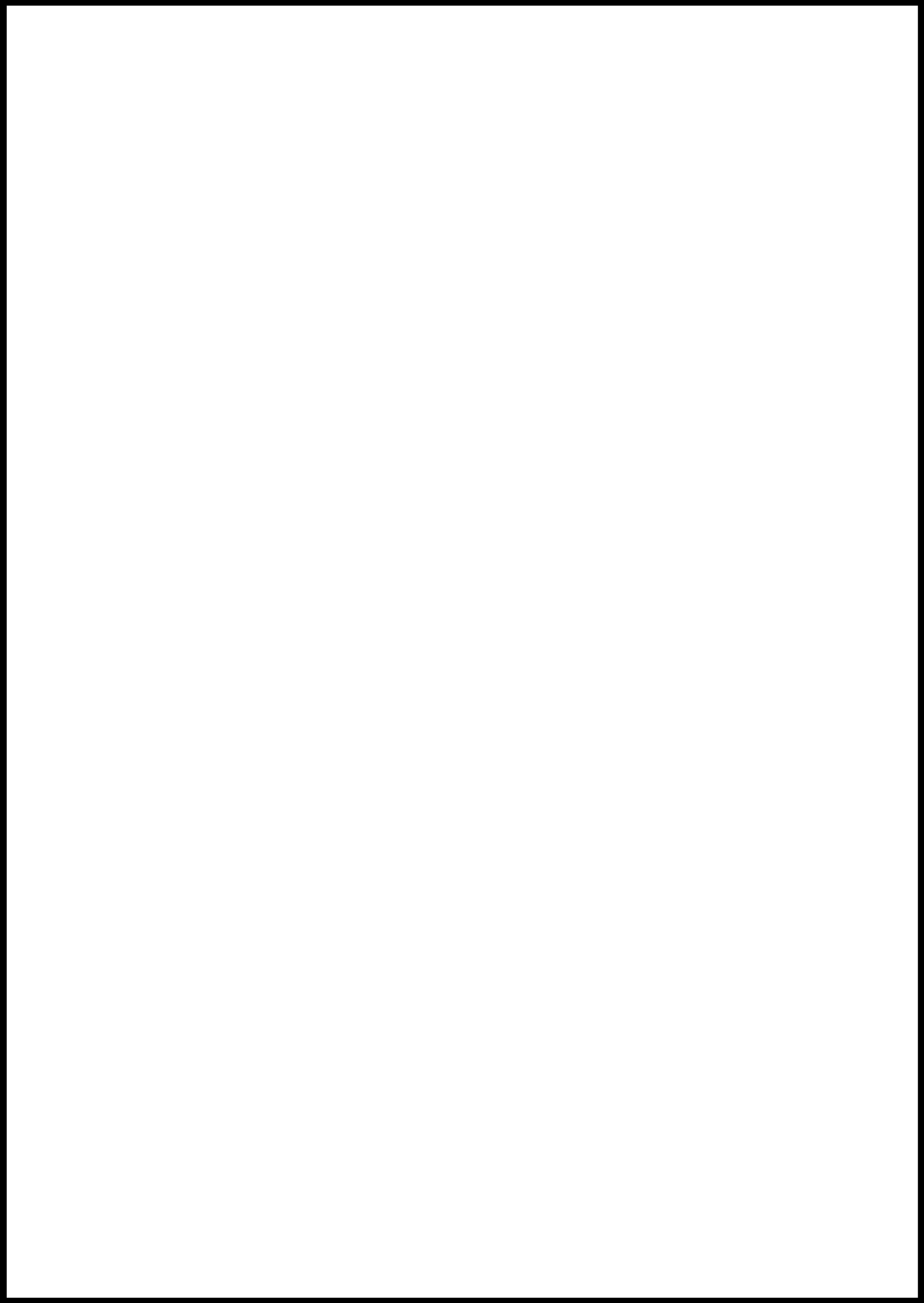
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

旭電研3号機 点検計画

機種又は設備名	製造款(機種名)	保守の重要度	点検及び修繕の項目	保守方式又は頻度	検査名	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉炉心系監視部 【一次炉出口の専用設備】	SV-RC-057 3 C-加圧器表弁弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他) 赤重調えい試験 分解点検他	1.3M 1.3M 1.3M 1.0~1.5M	8 加圧器安全弁調整検査 10 加圧器安全弁分解検査 9 加圧器安全弁調えい検査	
	その他機器 1式	高	燃焼・性能試験	1.3M	84 1次系弁検査	
	3A-主蒸気バイパス隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	3B-主蒸気バイパス隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	3C-主蒸気バイパス隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	3A-主蒸気速がし弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他) 調えい試験	1.3M 1.3M 1.3M	27 主蒸気速がし弁調整検査 28 主蒸気速がし弁調えい検査 27 主蒸気速がし弁調整検査	
	3B-主蒸気速がし弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他) 調えい試験	1.3M 1.3M 1.3M	28 主蒸気速がし弁調えい検査 27 主蒸気速がし弁調整検査 28 主蒸気速がし弁調えい検査	
	3C-主蒸気速がし弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他) 調えい試験	1.3M 1.3M 1.3M	28 主蒸気速がし弁調えい検査 27 主蒸気速がし弁調整検査 28 主蒸気速がし弁調えい検査	
	3A-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M	61 タービンバイパス弁調整検査	
	3B-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M	61 タービンバイパス弁調整検査	
3C-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検(消耗品交換他)	1.3M	61 タービンバイパス弁調整検査		
3D-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 3.9M	61 タービンバイパス弁調整検査 61 タービンバイパス弁調整検査		
3E-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 3.9M	61 タービンバイパス弁調整検査 61 タービンバイパス弁調整検査		
3F-タービンバイパス弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 3.9M	61 タービンバイパス弁調整検査 61 タービンバイパス弁調整検査		
3A-主排水隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査 84 1次系弁検査		
3B-主排水隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査 84 1次系弁検査		
3C-主排水隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査 84 1次系弁検査		

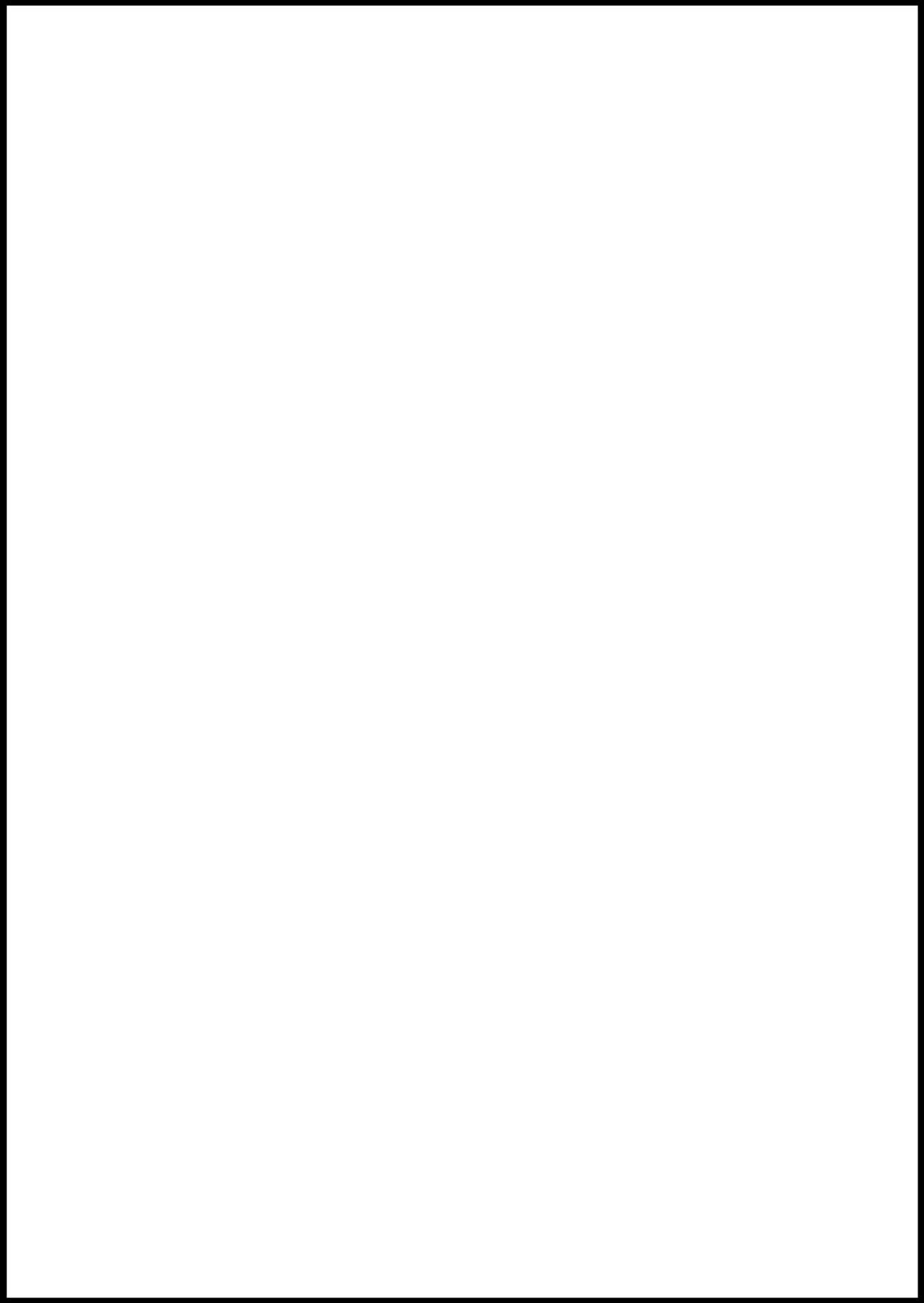
北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

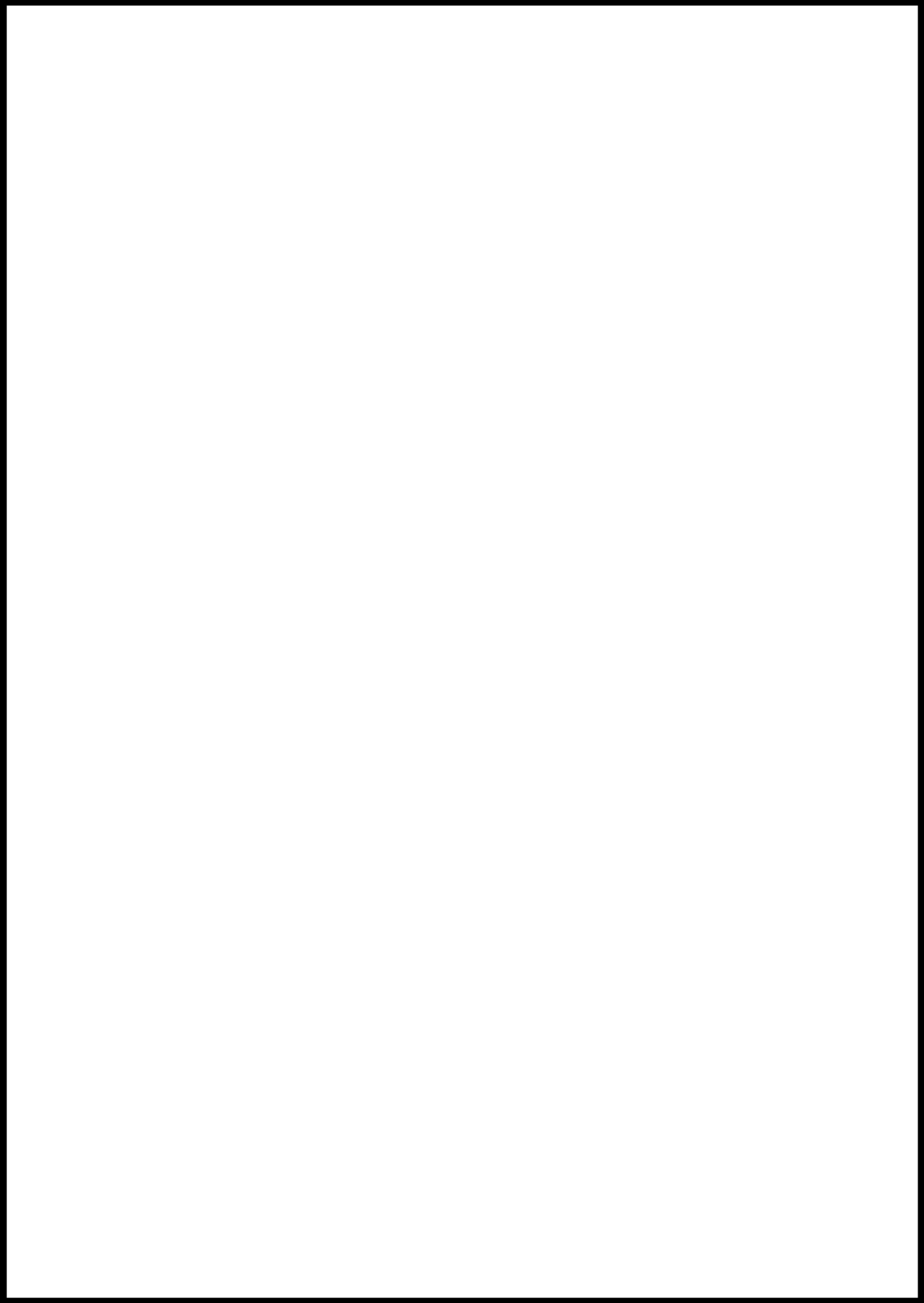
設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：主蒸気逃がし弁機能検査
要領書番号：HT3-27



北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

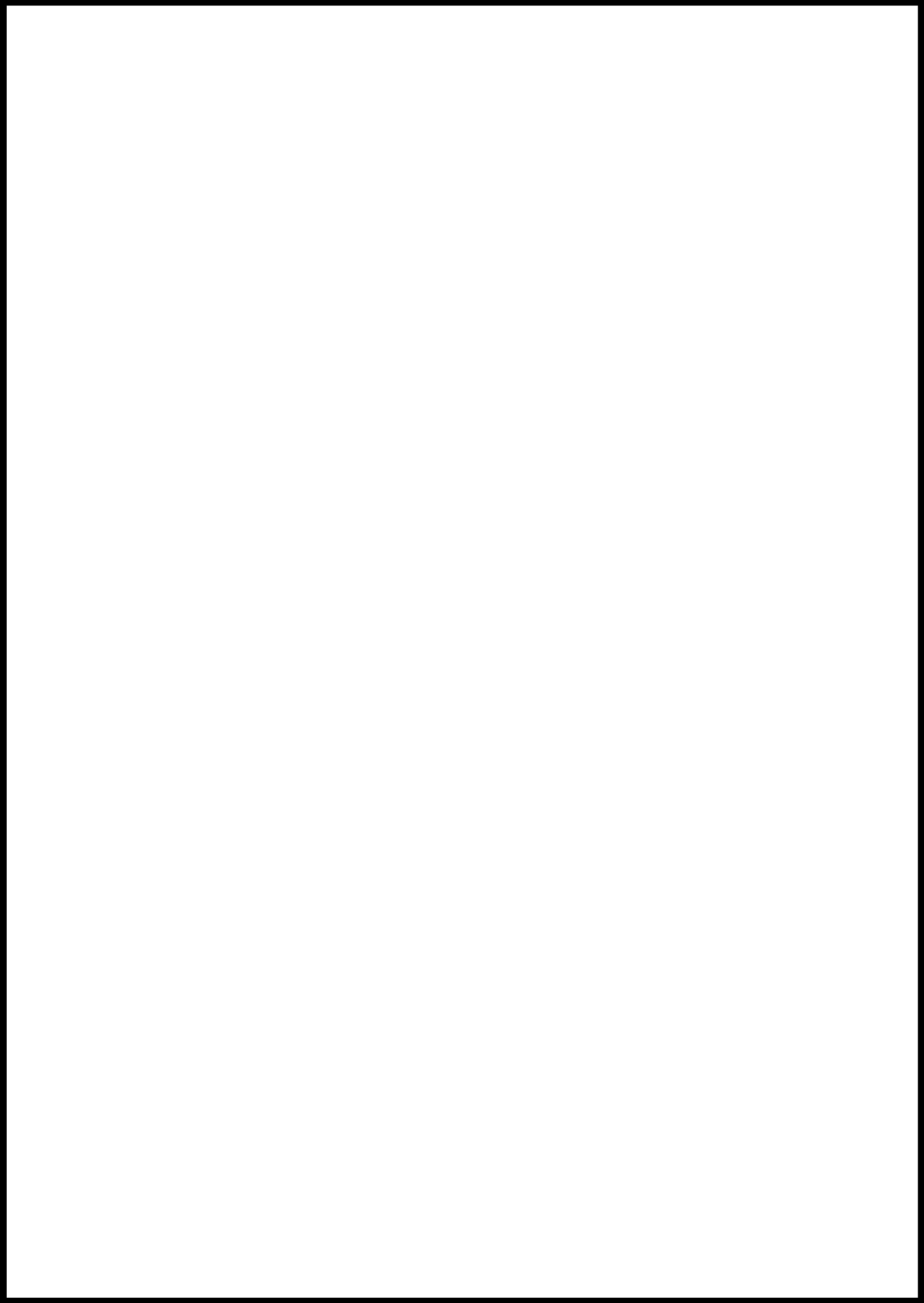
設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：主蒸気逃がし弁漏えい検査
要領書番号：HT3-28



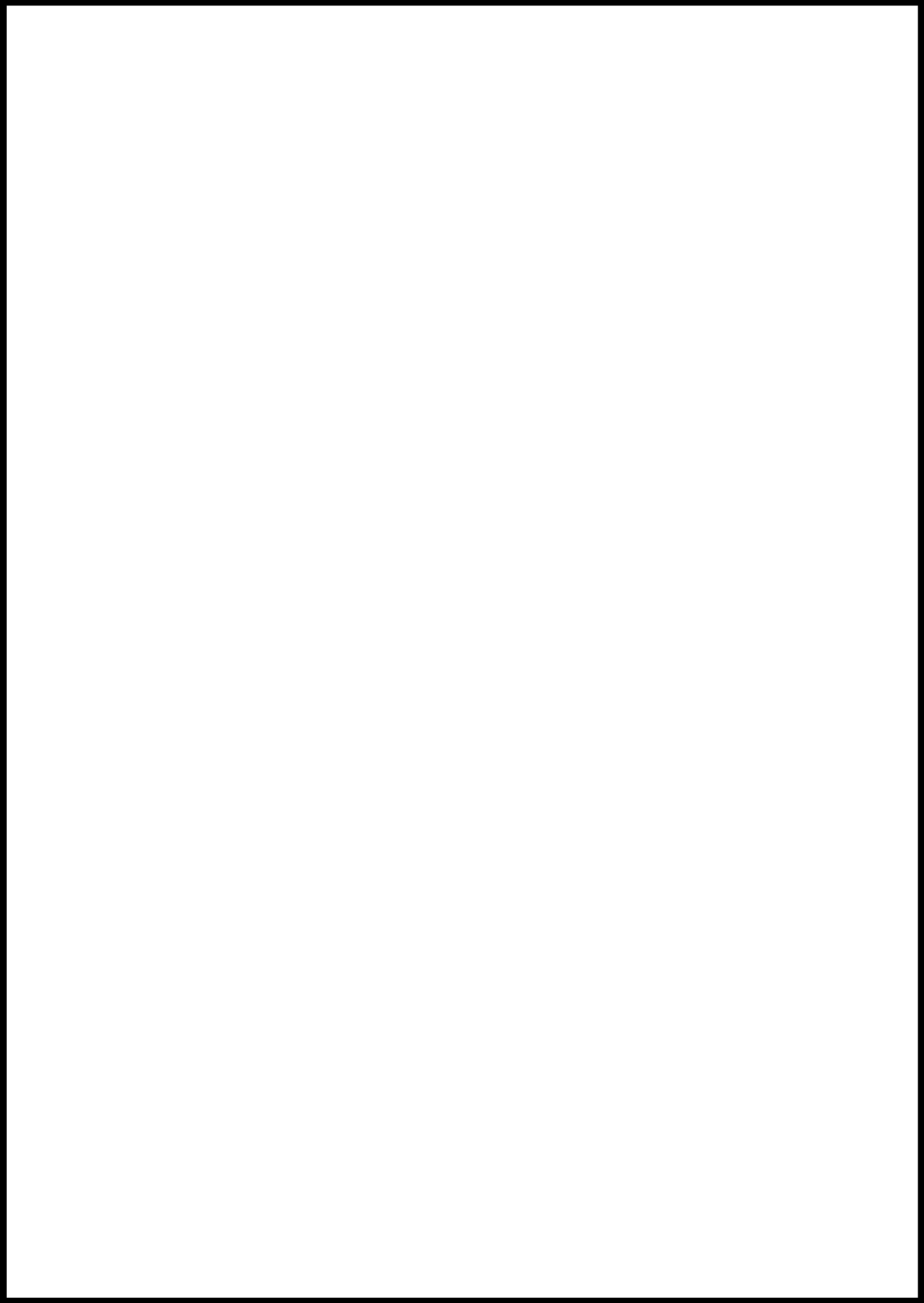


泊来電研3号機 点検計画

機種又は設備名	製造家(機種名)	保守の 重要度	点検及び調整の項目	保守方式 又は 頻度	検査 年度	備 考 (○内は適用する設備を指す)	
原子炉冷却系設備 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ 原子炉冷却系ポンプ	SPW11B 3 B—主給水ポンプタービン	高	総括・性能試験 分解点検(潤滑油交換他)	1.3M 1.3M	121 2次系ポンプ性能検査		
	SPW15A 3 A—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW15A 3 A—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW16A 3 A—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW17A 3 A—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW18A 3 A—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW15B 3 B—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW16B 3 B—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW17B 3 B—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW18B 3 B—主給水ポンプタービン配圧蒸気加熱弁	高	分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	性能等を併行点検時は2次系ポンプ分解検査に非破壊検査を含む	
	SPW-P 3—種別給水ピット	高	内面点検	1.30M	124 2次系容器検査		
	SPW011 3 A—高圧蒸6熱水加熱器	高	開放点検 非破壊試験	3.9M 3.9M	125 2次系熱交換器検査 125 2次系熱交換器検査	2次系容器検査は、これまで検査の実績がないため、定期事業者検査要領書は添付していない。	
		SPW012 3 B—高圧蒸6熱水加熱器	高	開放点検	3.9M	125 2次系熱交換器検査	
			高	非破壊試験	3.9M	125 2次系熱交換器検査	



枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。



枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

泊来電研3号機 点検計画

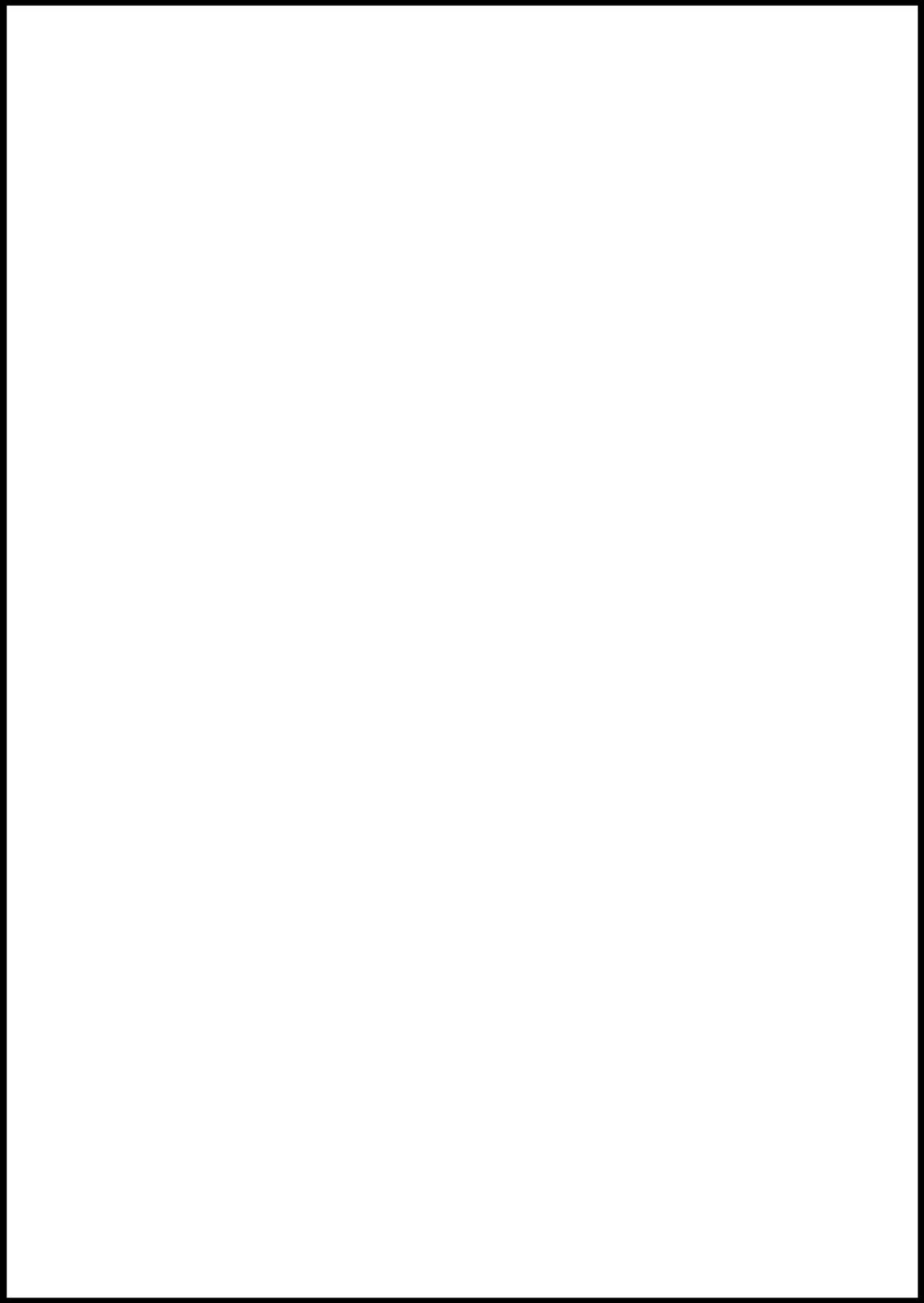
機種又は品名	製造款 (機種名)	保守の 重要度	点検及び試験の項目	検査方式 又は 検査	検査本	備 考 (〇内は適用する設備を指す)
SFWD2A 3 A-電動補助海水ポンプ		高	燃焼・性能試験	1 C	23 補助海水系機器検査	(燃焼診断：3M (定期試験時))
			分解点検	1.04M 5.2M	24 補助海水系ポンプ分解検査	
SFWD2A/M 3 A-電動補助海水ポンプ用電動機		高	燃焼・性能試験	1 C	23 補助海水系機器検査	(燃焼診断：3M (定期試験時))
			分解点検	1.04M		
SFWD2B 3 B-電動補助海水ポンプ		高	燃焼・性能試験	1 C	23 補助海水系機器検査	(燃焼診断：3M (定期試験時))
			分解点検	1.04M 5.2M	24 補助海水系ポンプ分解検査	
SFWD2B/M 3 B-電動補助海水ポンプ用電動機		高	燃焼・性能試験	1 C	23 補助海水系機器検査	(燃焼診断：3M (定期試験時))
			分解点検	1.04M		
SFWD13A 3 A-タービン駆動主海水ポンプ		高	分解点検	3.9M	120 2次系ポンプ分解検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
			燃焼・性能試験	1 C	121 2次系ポンプ機器検査	
SFWD13B 3 B-タービン駆動主海水ポンプ		高	分解点検	3.9M	120 2次系ポンプ分解検査	(燃焼診断：2M (運転運転時))
			燃焼・性能試験	1 C	121 2次系ポンプ機器検査	
SFWD14 3-電動主海水ポンプ		高	分解点検	7.6M	120 2次系ポンプ分解検査	(燃焼診断：3M (定期試験時))
			燃焼・性能試験	1.3M	121 2次系ポンプ機器検査	
SFWD11A 3 A-主海水ポンプタービン		高	分解点検 (燃焼缶内検出)	1.3M		
			分解点検	2.6M	120 2次系ポンプ分解検査	

原子炉冷却系運転
タービン
【 燃焼タービンに附属する蒸
水ポンプ及び貯水配管等Dに
海水処理設備】

燃焼缶内検出点検時は2次系ポンプ分解検査に非違
検査を旨む

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：補助給水系機能検査
要領書番号：HT3-23

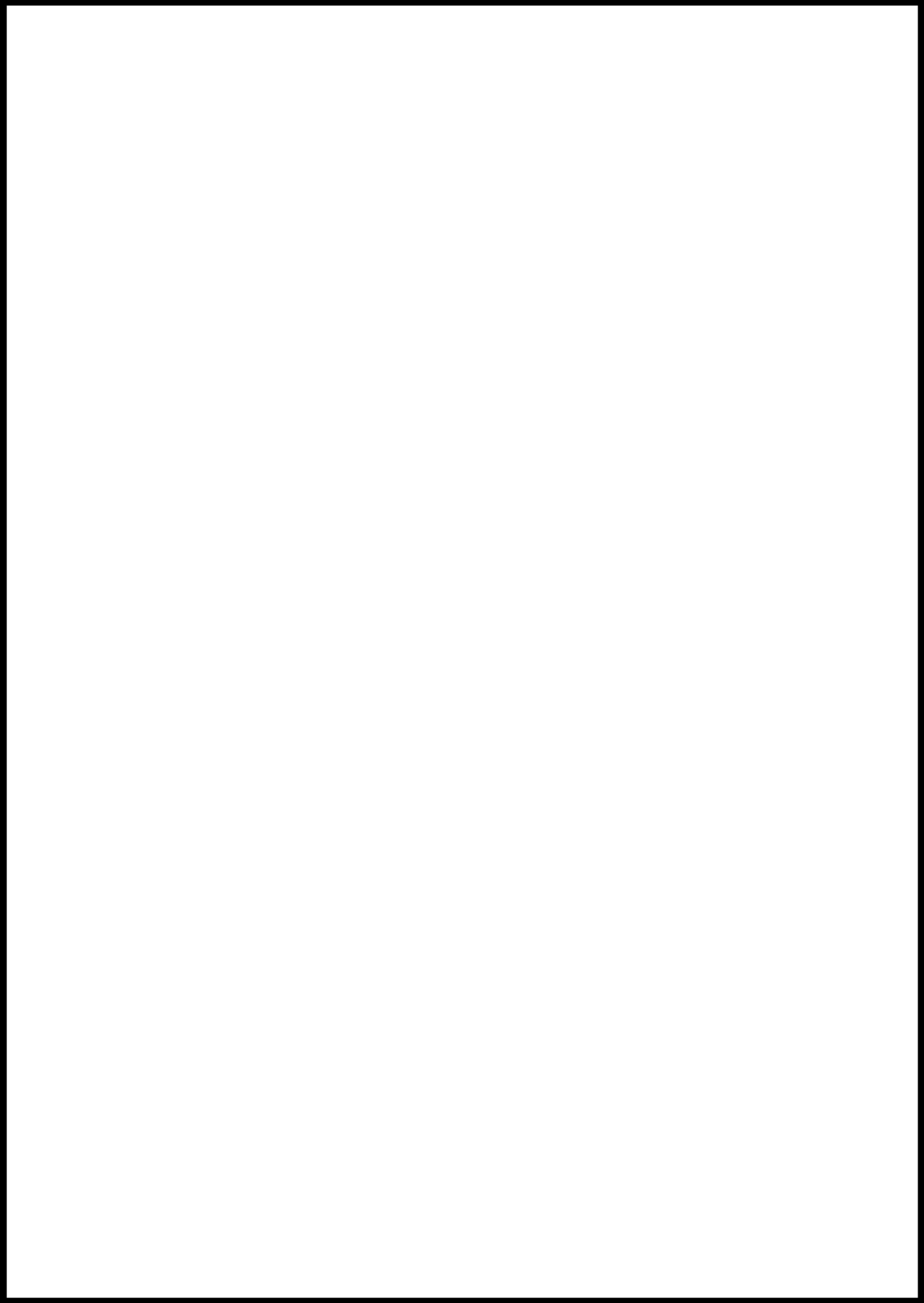


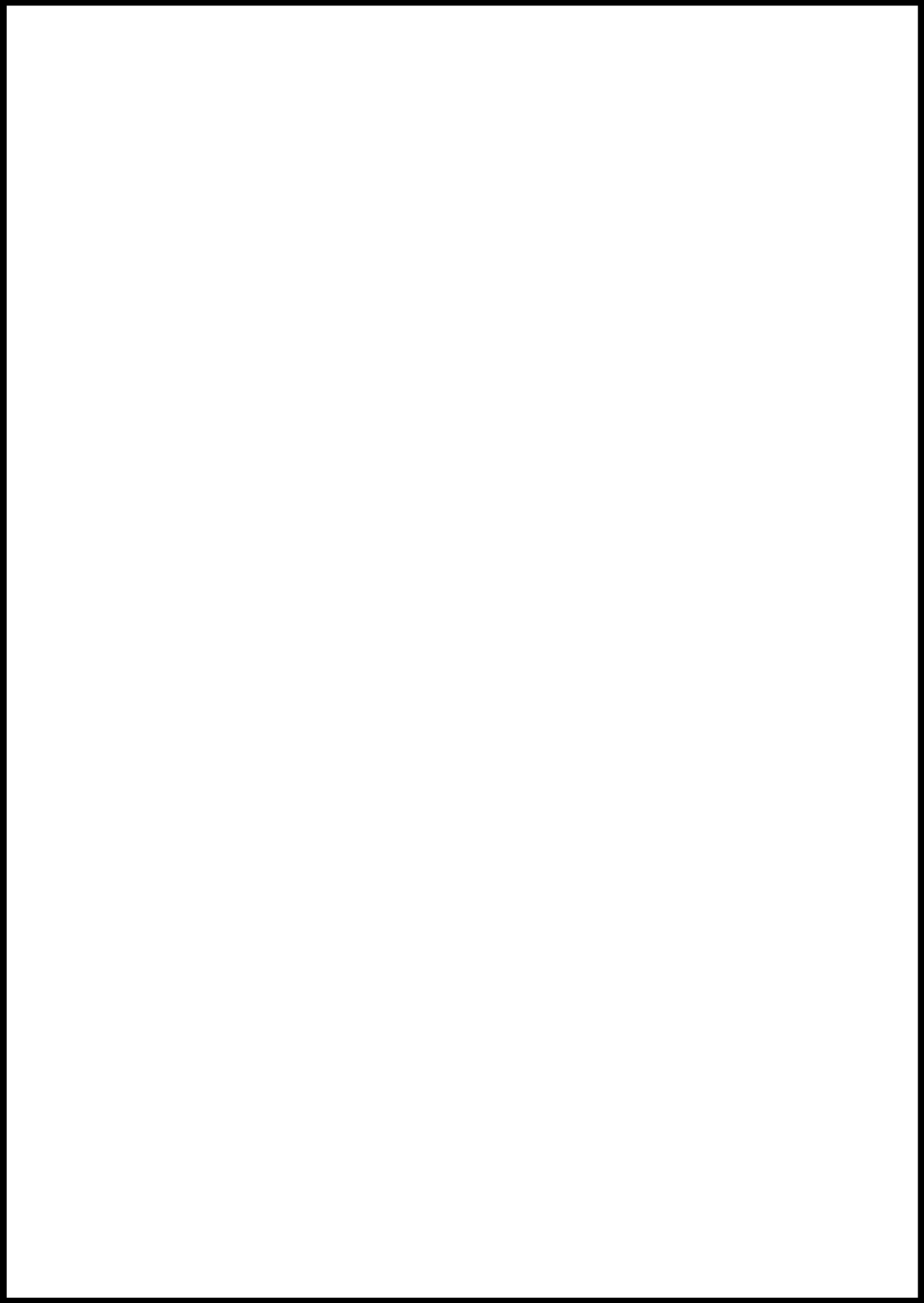
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第1保全サイクル
定期事業者検査要領書

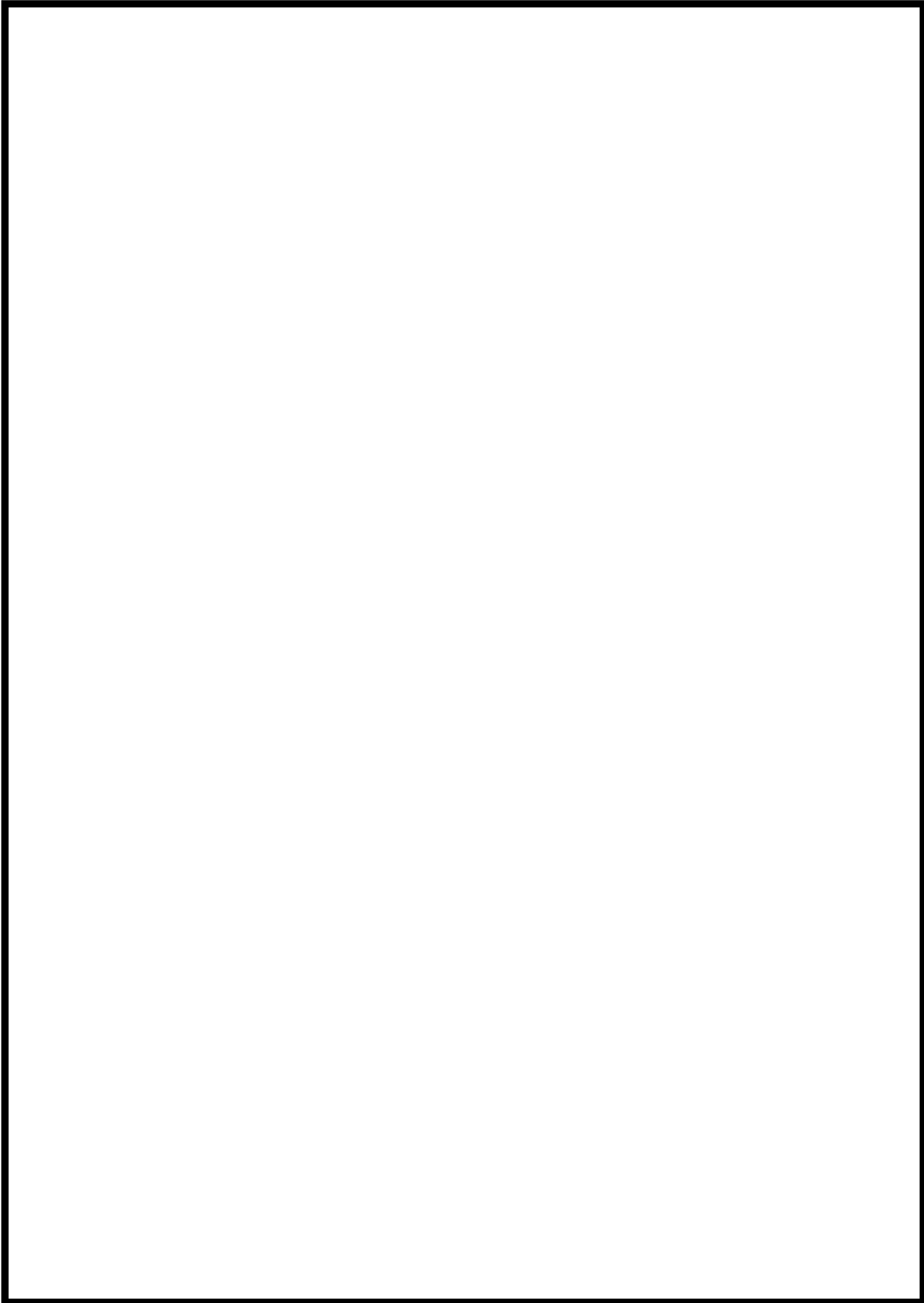
設 備 名：原子炉冷却系統設備
（蒸気タービン附属設備）
検 査 名：補助給水系ポンプ分解検査
要領書番号：HT3-24

試原-62



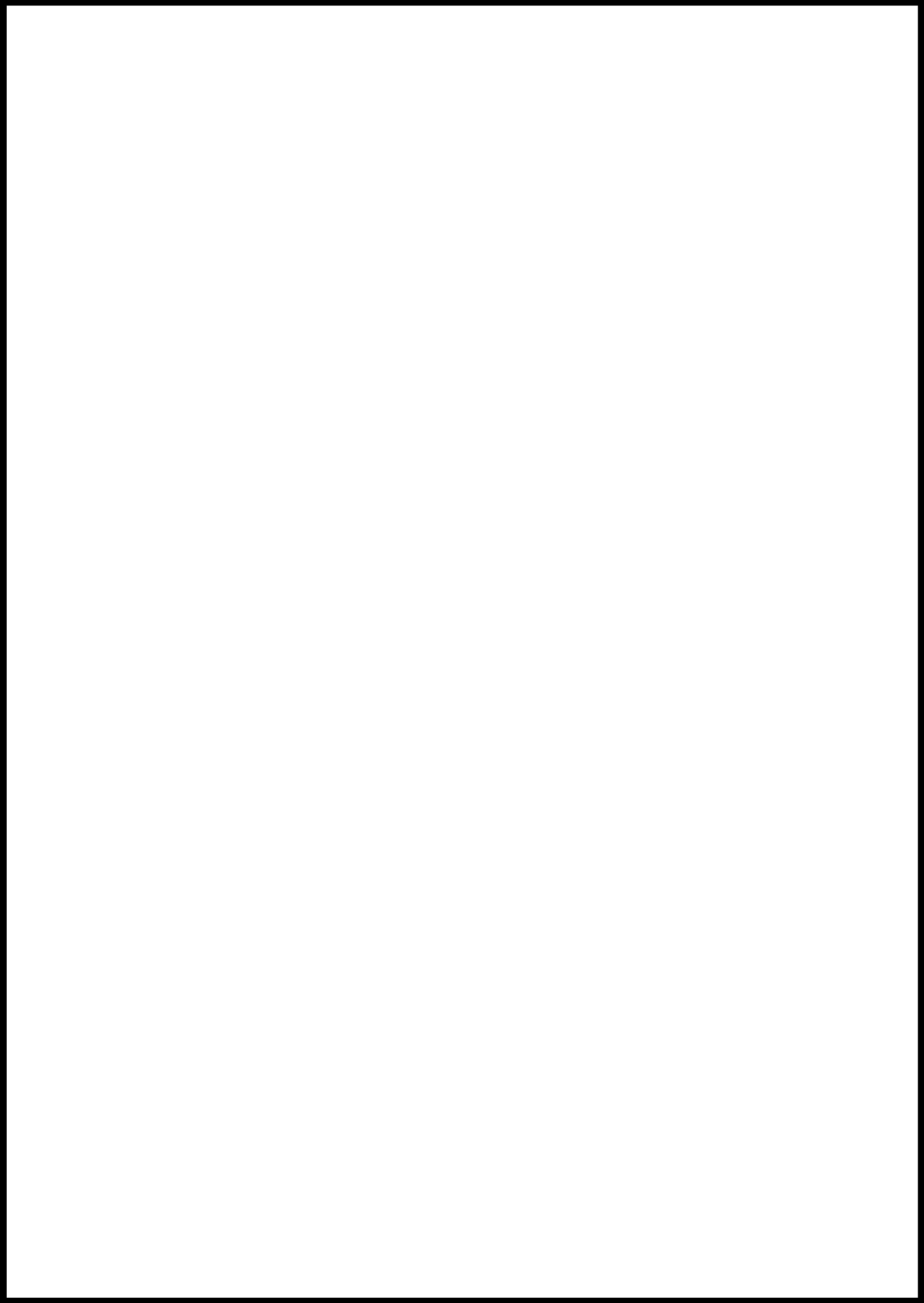


枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

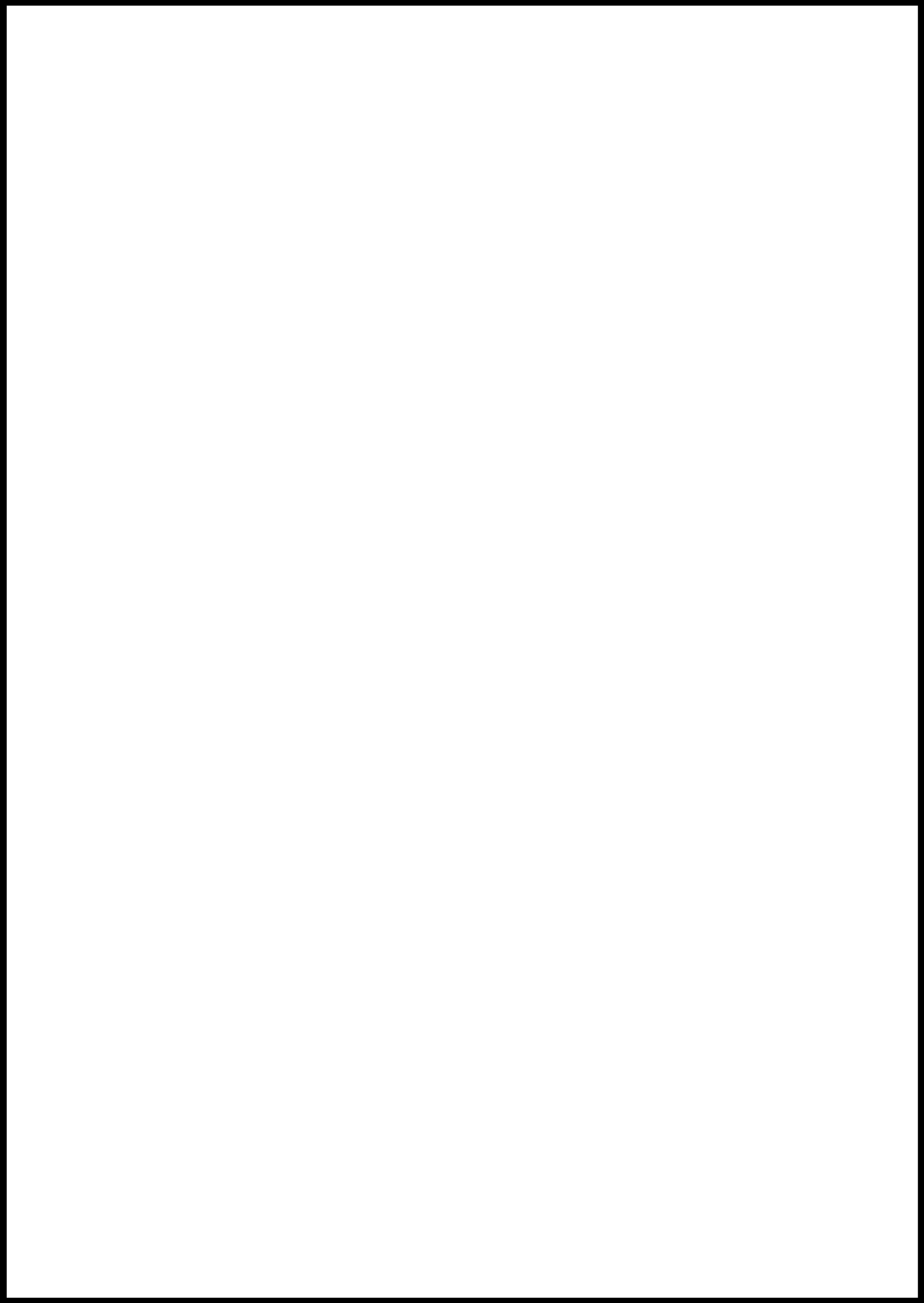


北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：補助給水系機能検査
要領書番号：HT3-23



枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。



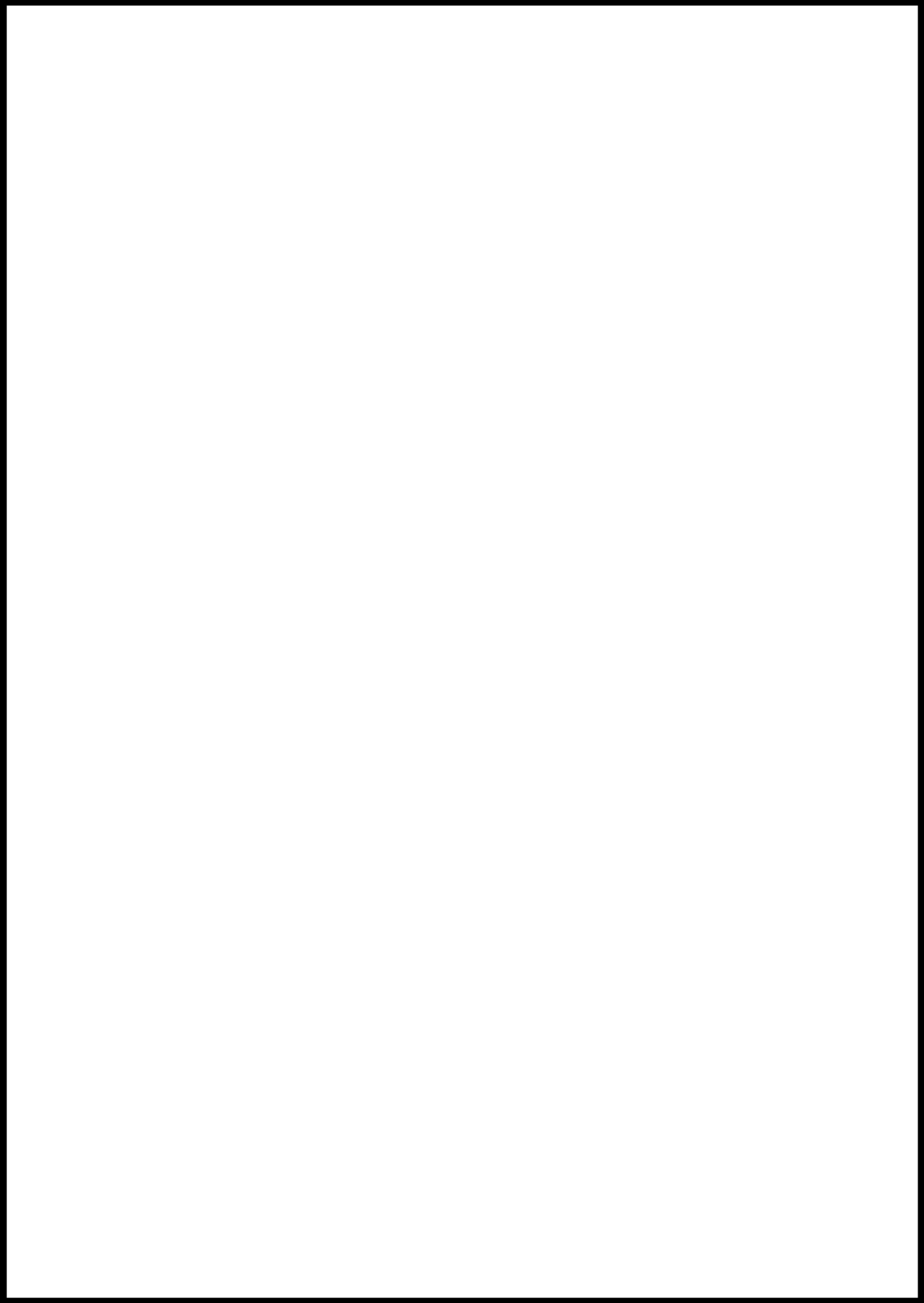
旭富電研3号機 点検計画

機種又は設備名	集電線 (線路名)	保守の 重要度	点検及び修繕の項目	保守方式 又は 型式	検査名	備考 (○内は適用する設備形態以外)	
屋上昇降用変換装置 【点検器具設置】	3PUV-011 3 B—点検除去ポンプミニフロー弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.6M	84 1次系弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	3PUV-014 3—点検除去Bライン流量制御弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	3PUV-013 3 A—点検除去冷却器出口流量調節弁 3 B—点検除去冷却器出口流量調節弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	3PUV-410 3—点検除去Aライン入口止弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	3PUV-420 3—点検除去Bライン入口止弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	3RHH1A 3 A—点検除去冷却器 3 B—点検除去冷却器	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M 1.30M			
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M 1.30M			(駆動診断：3M (定期試験時))
	3RHP1A 3 A—点検除去ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	16 非常用炉心冷却系機器検査 83 1次系ポンプ組立検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
	3RHP1A/M 3 A—点検除去ポンプ用電動機	高	外観点検 (清掃点検) 燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M 1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査 17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		(駆動診断：3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査 83 1次系ポンプ組立検査		(駆動診断：3M (定期試験時))
	3RHP1B 3 B—点検除去ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	16 非常用炉心冷却系機器検査 83 1次系ポンプ組立検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
	3RHP1B/M 3 B—点検除去ポンプ用電動機	高	外観点検 (清掃点検) 燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M 1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査 17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		(駆動診断：3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査 84 1次系弁検査		(駆動診断：3M (定期試験時))
3V-RH-002A 3 A—点検除去ポンプ入口C/V内側隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査			
	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査			
3V-RH-002B 3 B—点検除去ポンプ入口C/V内側隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査			
	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査			
3V-RH-003A 3 A—点検除去ポンプ再循環ポンプ側入口弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査 84 1次系弁検査			
	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査 84 1次系弁検査			
3V-RH-003B 3 B—点検除去ポンプ再循環ポンプ側入口弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査 84 1次系弁検査			
	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査 84 1次系弁検査			

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：非常用炉心冷却系機能検査
要領書番号：HT 3-16

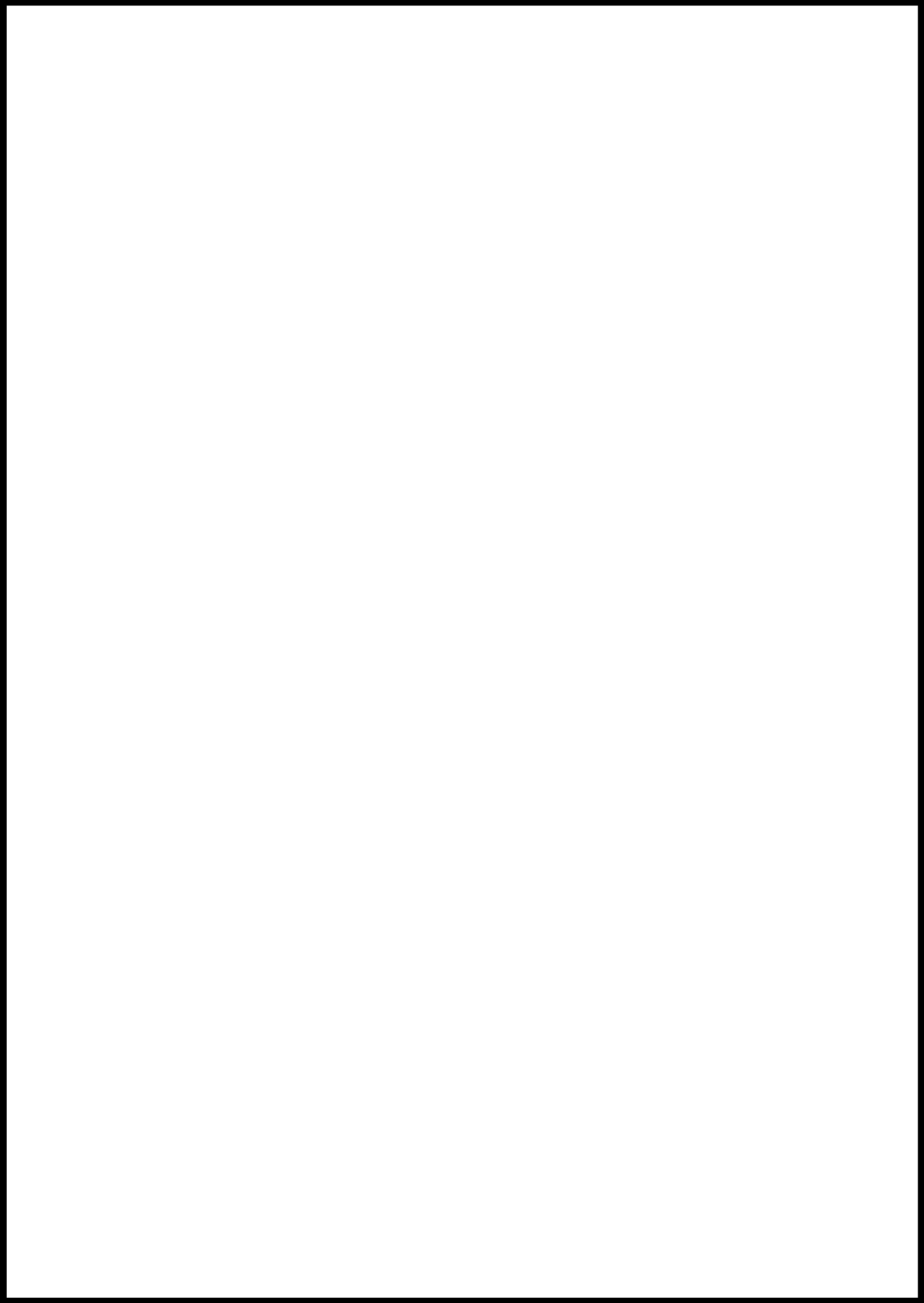
試原-72



北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：非常用炉心冷却系ポンプ分解検査
要領書番号：HT3-17

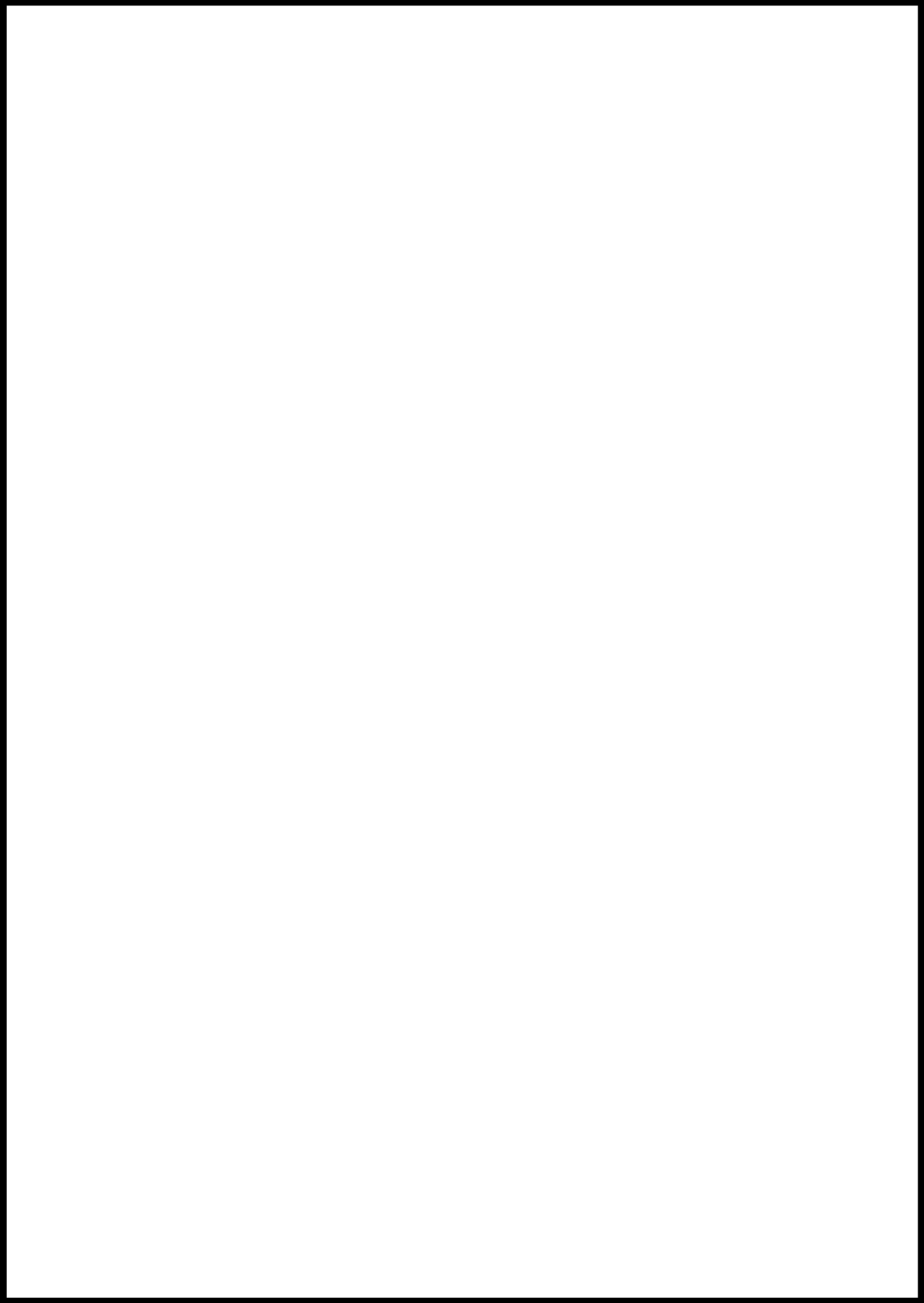
試原74



枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

旭富電研3号機 点検計画

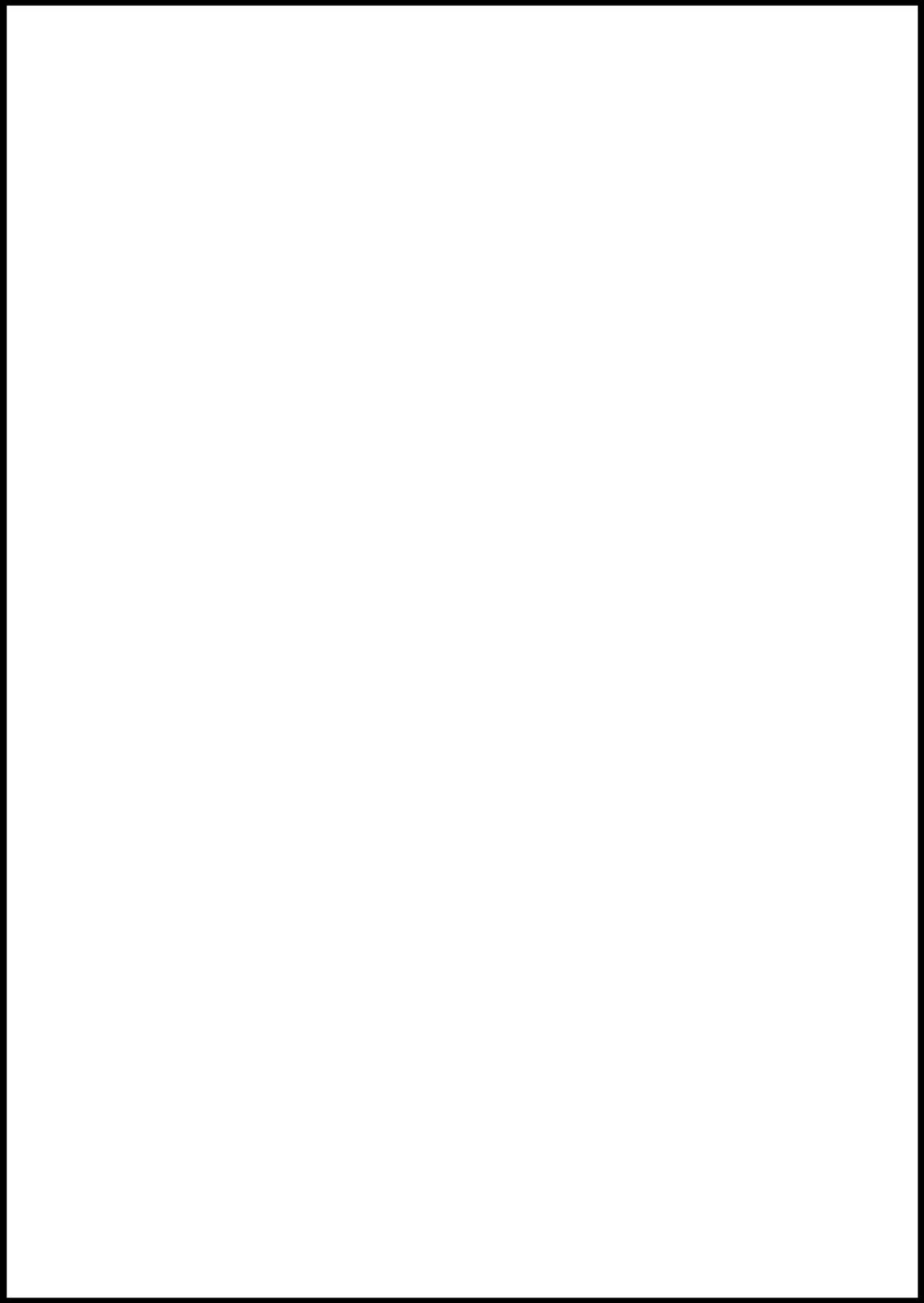
機種又は設備名	集電線 (線路名)	保守の重要度	点検及び修繕の項目	検点方式 又は 検査	検査名	備考 (○内は適用する設備形態以外)
電子制御用変流装置 【点検除去設備】	3PUV-611 3 B—点検除去ポンプミニフロー弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.6M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3REV-603 3 A—点検除去冷却器出口流量調節弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3PUV-410 3—点検除去Aライン入口止弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3REV-430 3—点検除去Bライン入口止弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M 1.30M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：8M (定期試験時))	
	3RPH1A 3 A—点検除去冷却器	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M 1.30M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：8M (定期試験時))	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ組立検査	
	3RPH1B 3 A—点検除去ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：3M (定期試験時))	
	3RPH2A 3 A—点検除去ポンプ用電動機	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.04M 1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：3M (定期試験時))	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M 5.2M	83 1次系ポンプ組立検査	
	3RPH2B 3 B—点検除去ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：3M (定期試験時))	
	3V-RH-002A 3 A—点検除去ポンプ入口C/V内側隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3V-RH-002B 3 B—点検除去ポンプ入口C/V内側隔離弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査 (駆動診断：3M (定期試験時))	
3V-RH-003A 3 A—点検除去ポンプ再循環ポンプ入口弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
3V-RH-003B 3 B—点検除去ポンプ再循環ポンプ入口弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		
	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査		




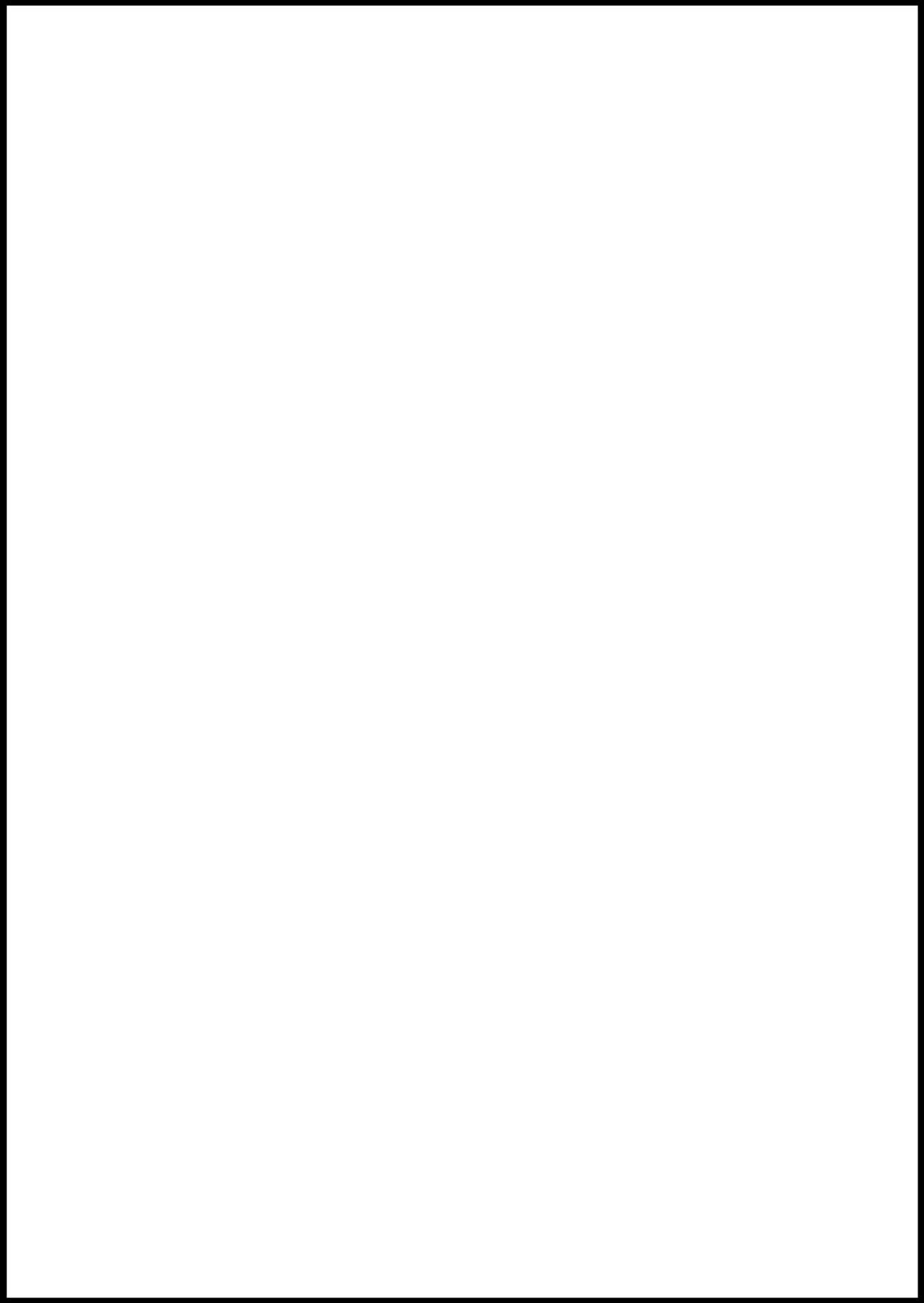
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

旭富電研3号機 点検計画

機種又は病名	集電線 (線路名)	検査の 重要度	点検及び検査の項目	検査方式 又は 検査 頻度	検査名	備考 (○内は適用する設備を指す)
機種又は病名 [余部除去装置]余部除去装置	集電線 (線路名) 3B-1線路除去ポンプ入口配列し弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.5M	85 1次系安全弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.5M	85 1次系安全弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
		高	燃焼・性能試験 分解点検	3.6~ 2.60M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (外部監視含む)	6M	36 1 運転中の主要機器機器検査 37 1 運転監視含む	プラント運転中 【外部監視】 ・3A, 3B-1高圧注水ポンプ ・3A, 3B-1余部除去ポンプ
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M	36 非常用炉心冷却系機器検査	
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	5.2M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
		機種又は病名 [原子炉冷却系循環装置]非常用炉心冷却設備	集電線 (線路名) 3B-1高圧注水ポンプ用電動機	高	燃焼・性能試験 分解点検	5.2M
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(振動診断: 3M (定期試験時))



 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

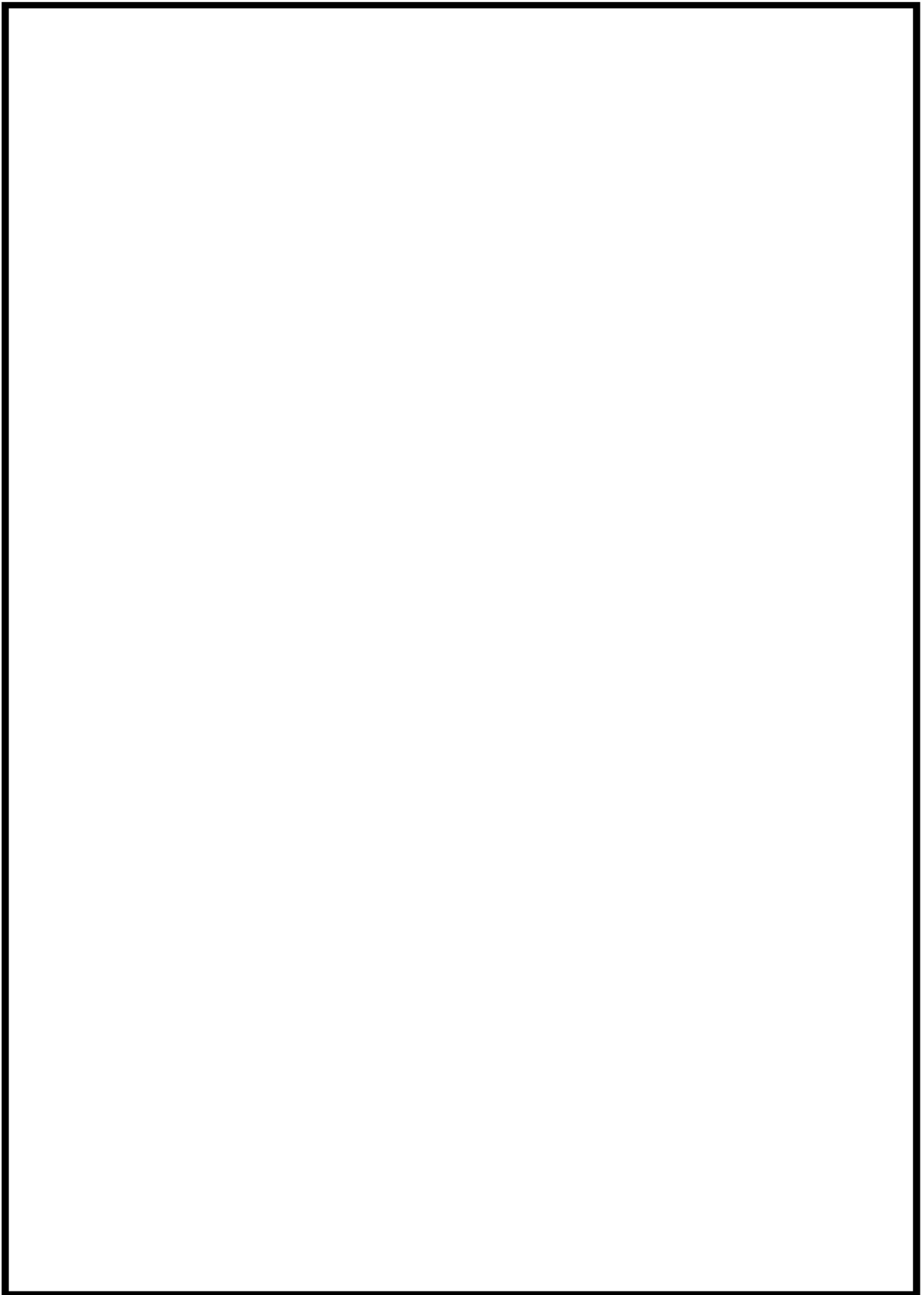


旭富電研3号機 点検計画

機種又は病名	集電線 (線路名)	検査の 重要度	点検及び検査の項目	検査方式 又は 頻度	検査名	備 考 (○内は適用する設備を指す)	
機種又は病名 [余部除去装置]	集電線 (線路名) 5V-RH-004B 3 B-1余部除去ポンプ入口過剰し弁 5V-RH-001A 3 A-1余部除去ライオンC/V内側保護停止弁 3 A-2余部除去ライオンC/V内側保護停止弁 3 A-3余部除去ライオンC/V内側保護停止弁 5V-RH-005A 3 A-1余部除去ポンプ粗入口逆止弁 5V-RH-005B 3 B-1余部除去ポンプ粗入口逆止弁 その他機器 1式 蓄圧及び圧注入弁 蓄圧注入弁 5VW2 3 A-1板形差圧監視装置ポンプ 5VW3 3 B-1板形差圧監視装置ポンプ 5VW-P 3 A-1板形差圧監視装置ポンプ SS1F/A 3 A-1蓄圧注入ポンプ SS1F/A/M 3 A-1蓄圧注入ポンプ用電動機 SS1F/B 3 B-1蓄圧注入ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.5M 7.5M	85 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.5M	85 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系安全弁検査		
		高	燃焼・性能試験 分解点検 他	3.6~ 2.60M	16 非常用炉心冷却系機器検査		プラント運転中 【故障設備】 ・3A, 3B-1蓄圧ポンプ ・3A, 3B-1蓄圧ポンプ
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (外部監視含む)	6M	36-1 運転中の主要機器機器検査		
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (蓄電池)	1.3M	36 非常用炉心冷却系機器検査		
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (蓄電池)	1.3M	89 1次系容器検査		
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.30M	89 1次系容器検査		
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.30M	36 非常用炉心冷却系機器検査		(定期診断: 3M (定期試験時))
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験	1.04M 5.2M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
		高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (蓄電池交換)	1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査		(定期診断: 3M (定期試験時))
		機種又は病名 [原子炉冷却系循環装置 [非常用炉心冷却設備]]	集電線 (線路名) SS1F/B 3 B-1蓄圧注入ポンプ SS1F/B/M 3 B-1蓄圧注入ポンプ用電動機 SS1F/A 3 A-1蓄圧注入ポンプ SS1F/A/M 3 A-1蓄圧注入ポンプ用電動機 SS1T/A 3 A-1蓄圧タンク SS1T/B 3 B-1蓄圧タンク SS1T/C 3 C-1蓄圧タンク SS1T2 3-1ほう酸注入ポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	1.04M 5.2M	36 非常用炉心冷却系機器検査
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.3M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査		(定期診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.04M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
高	燃焼・性能試験 分解点検			5.2M			
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験 (蓄電池交換)			1.3M	16 非常用炉心冷却系機器検査		(定期診断: 3M (定期試験時))
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.3M	37 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査		
高	燃焼・性能試験 燃焼・性能試験			1.30M			
高	マンホール増し締め			1.3M			
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.30M			
高	マンホール増し締め			1.3M			
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.30M			
高	マンホール増し締め			1.3M			
高	燃焼・性能試験 分解点検			1.30M			
高	マンホール増し締め			1.30M			

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：非常用炉心冷却系機能検査
要領書番号：HT 3-16

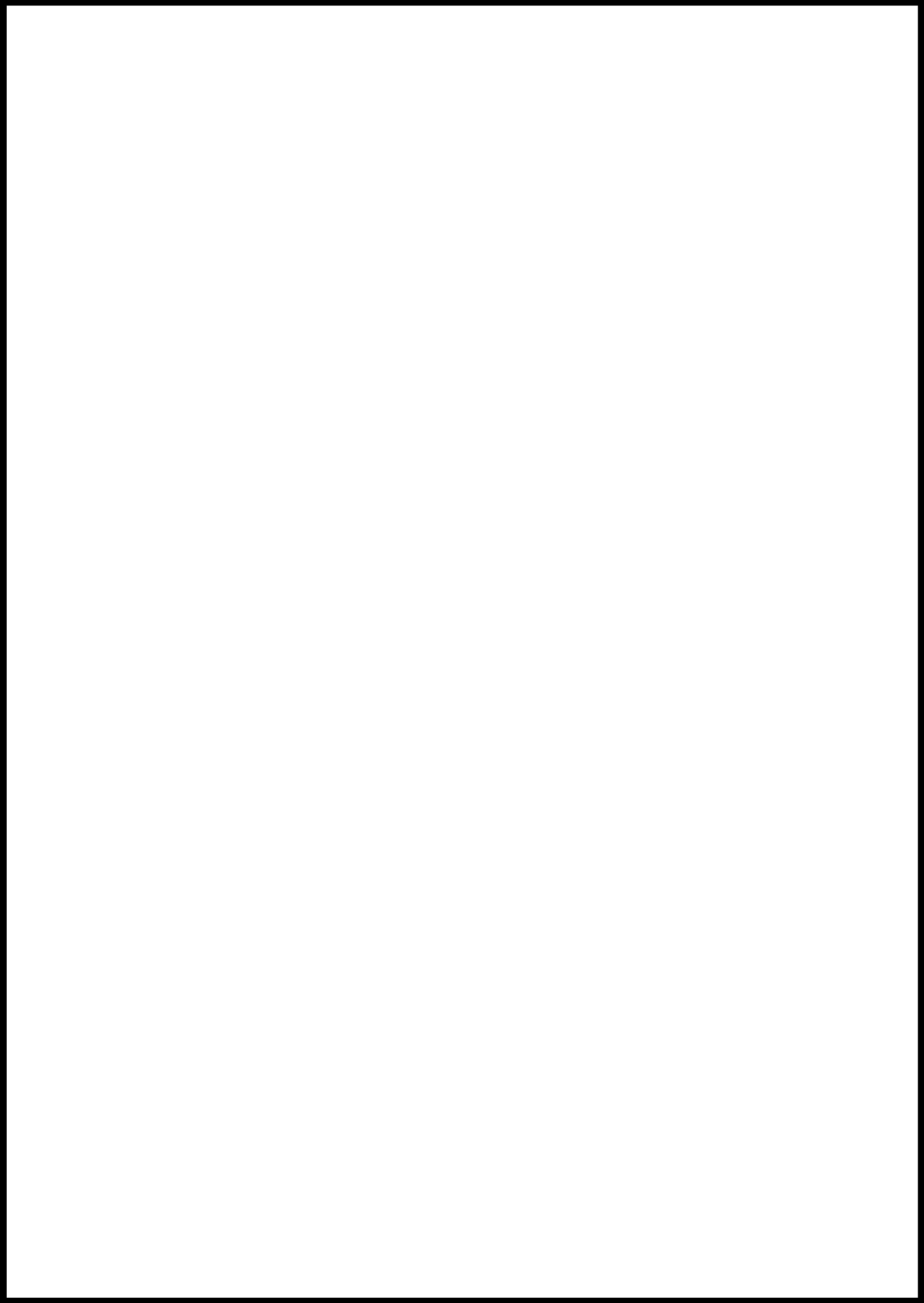


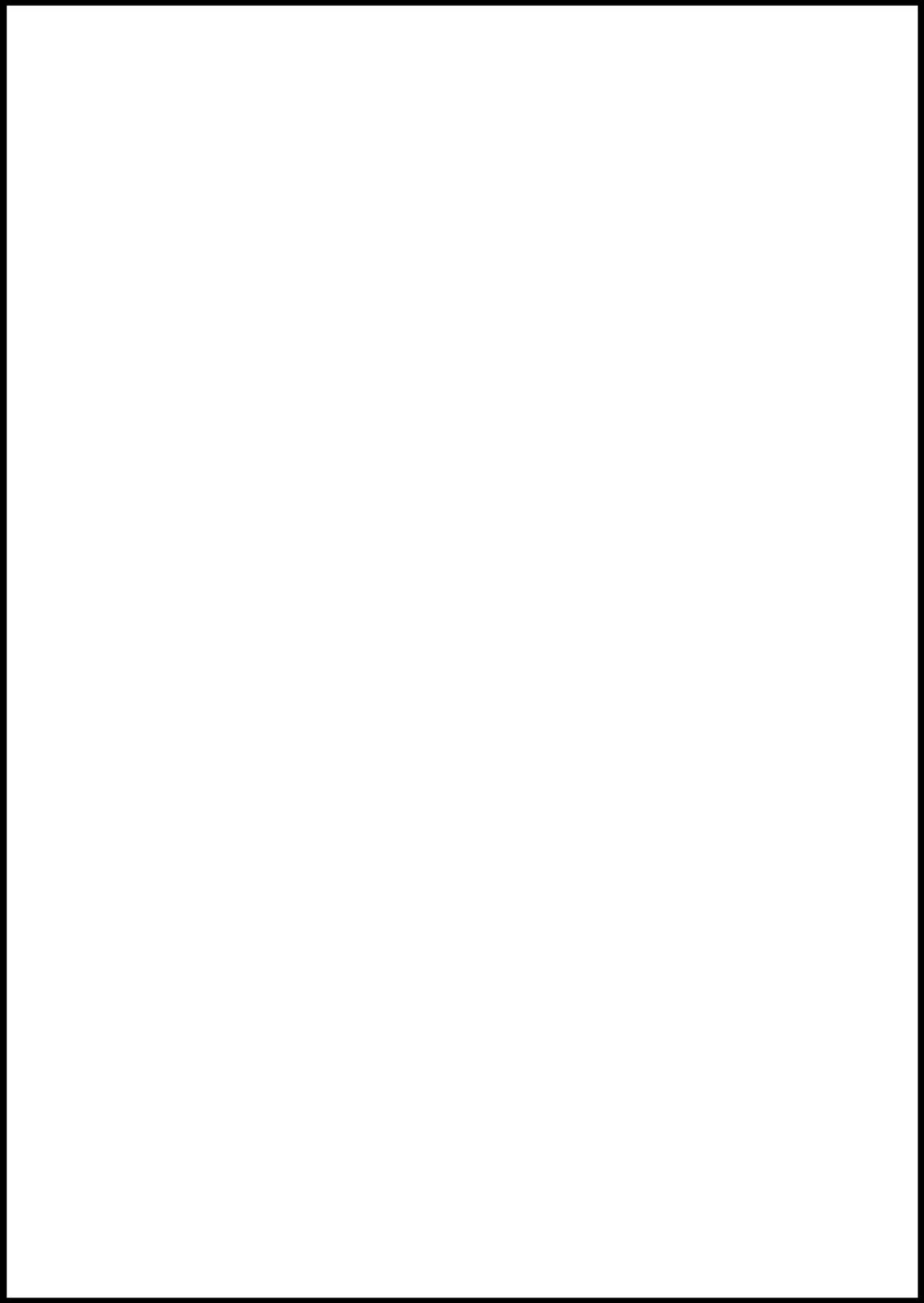
北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：非常用炉心冷却系ポンプ分解検査
要領書番号：HT3-17

試原-86

47-3-38





枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

旭富電研3号機 点検計画

機種又は名称	実施機 (機種名)	検査の 重要度	点検及び検査の項目	検査方式 又は 検査	検査 内容	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉設備等 [非常用炉心冷却設備]	3V-S1-029 3-1-圧入ポンプ出口球出し弁出口球出し弁	低	分解点検	2.60M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-028 3-1-圧入ポンプ出口球出し弁入口球出し弁	低	分解点検	2.60M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-022A 3-1-高圧側 高圧注入Aライン止め弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-022A 3-1-高圧側 高圧注入Aライン止め弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022B 3-1-高圧側 高圧注入Aライン停止弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022B 3-1-高圧側 高圧注入Aライン停止弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-022C 3-1-高圧側 高圧注入Bライン止め弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022D 3-1-高圧側 高圧注入Bライン停止弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022D 3-1-高圧側 高圧注入Bライン停止弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-022E 3-1-高圧側 高圧注入Bライン止め弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022E 3-1-高圧側 高圧注入Bライン止め弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-022F 3-1-高圧側 高圧注入Bライン停止弁	高	分解点検	2.60M	16 非常用炉心冷却系 主要弁分解検査	
	3V-S1-022F 3-1-高圧側 高圧注入Bライン停止弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-122A 3 A-蓄圧タンク分出口弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-122B 3 B-蓄圧タンク分出口弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-122C 3 C-蓄圧タンク分出口弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025A 3 A-高圧側 高圧注入ポンプ封水注入ライン止め弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025B 3 B-高圧側 高圧注入ポンプ封水注入ライン止め弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025C 3-1-高圧側 高圧注入ポンプ封水注入ライン止め弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025D 3 A-高圧側 高圧注入ポンプ出口C/V内側高圧弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025E 3 B-高圧側 高圧注入ポンプ出口C/V内側高圧弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025F 3 A-高圧側 高圧注入ポンプ再循環ポンプ側入口C/V内側高圧弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	3V-S1-025A 3 A-高圧側 高圧注入ポンプ再循環ポンプ側入口C/V内側高圧弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.8M	16 非常用炉心冷却系機器検査	

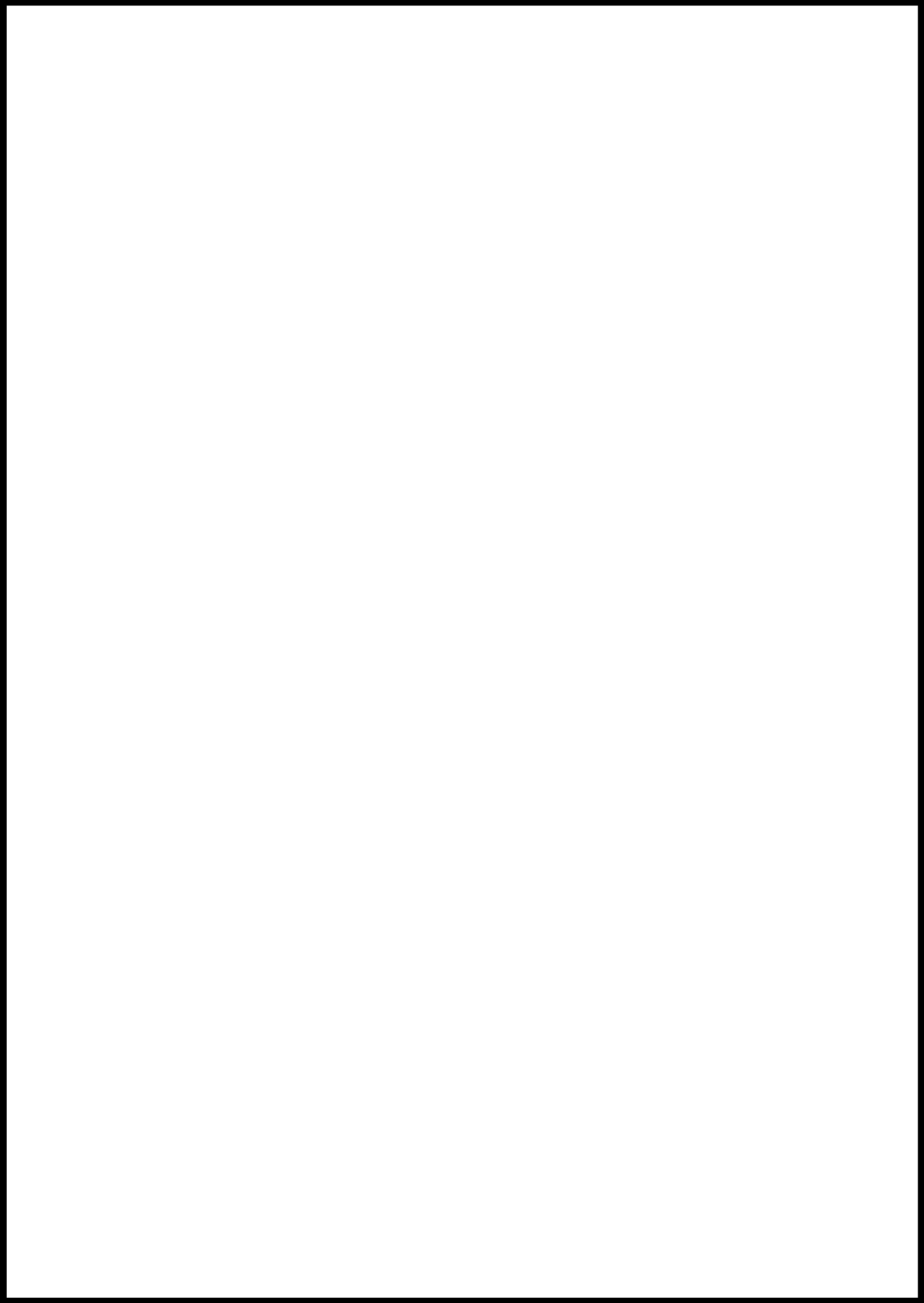
旭富電研3号機 点検計画

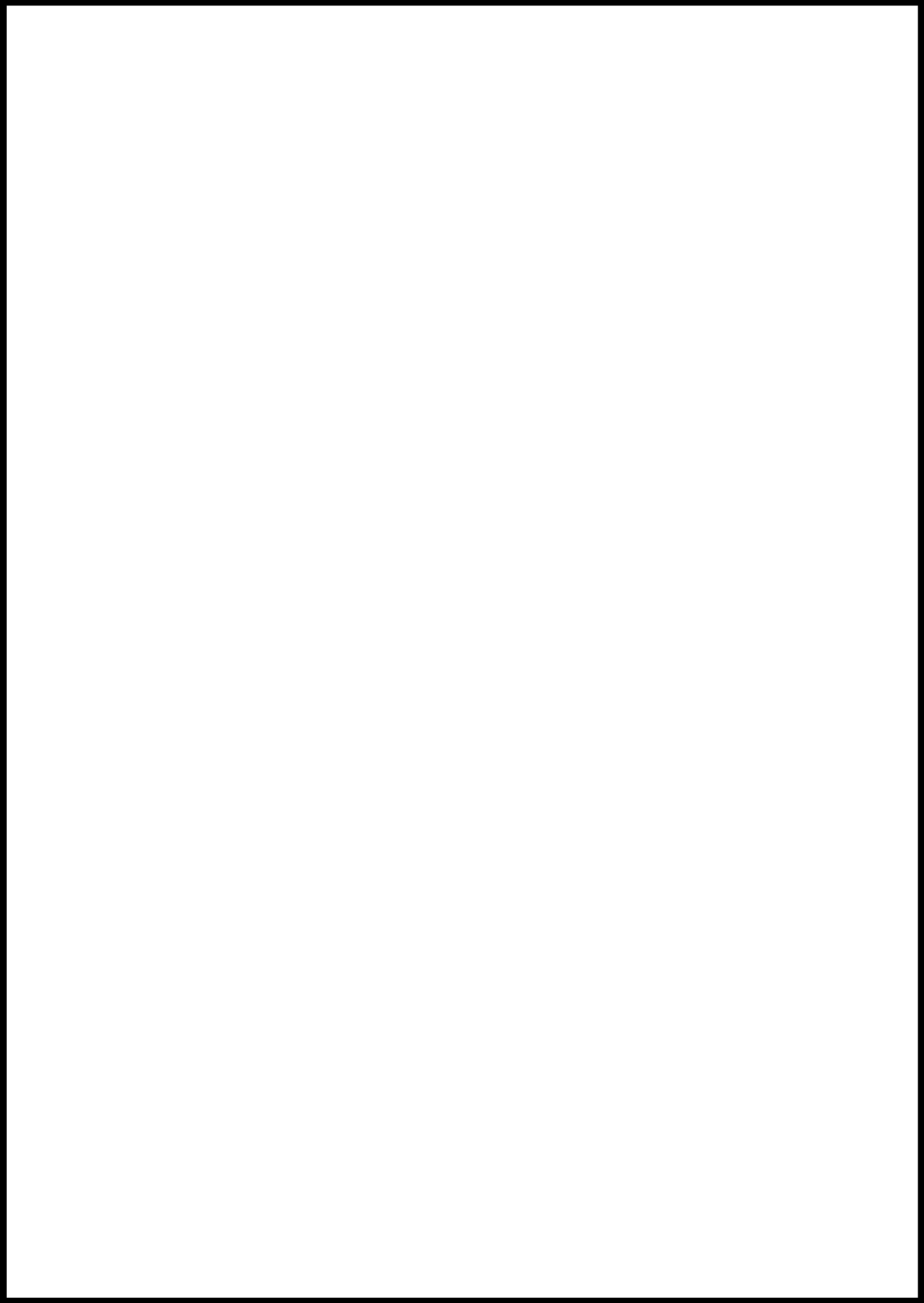
機種又は機名	実施款(機種名)	保全の重要度	点検及び修繕の項目	保全方式又は検査	検査名	備考 (○内は適用する設備品等以外)
機種又は機名	9V-S1-064B 3 B-安全投入ランプ再個検ランプ制入口C/V外部調整弁	高	燃焼・性能試験	1 C	16 非常用押心冷却系点検検査	
	9V-S1-124L 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁	高	分解点検	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-124L 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-S1-124L 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-127A 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-127A 3 B-警報タンク出口第2 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-S1-127B 3 B-警報タンク出口第2 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-127D 3 C-警報タンク出口第2 遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-RH-006A 3-A-ループ燃焼制御圧入ライン遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-RH-006B 3-B-ループ燃焼制御圧入ライン遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-RH-006C 3-C-ループ燃焼制御圧入ライン遮止弁	高	分解点検	1.04 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-068A 3-A-ループ燃焼制御圧入ライン第1 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-S1-068B 3-B-ループ燃焼制御圧入ライン第1 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-068C 3-C-ループ燃焼制御圧入ライン第1 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-068A 3-A-ループ燃焼制御圧入ライン第2 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-S1-068B 3-B-ループ燃焼制御圧入ライン第2 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-068C 3-C-ループ燃焼制御圧入ライン第2 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-074B 3-B-ループ燃焼制御圧入ライン第2 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
機種又は機名	9V-S1-074C 3-C-ループ燃焼制御圧入ライン第2 遮止弁	高	分解点検	2.60 M	18 非常用押心冷却系 主要弁分解検査	
	9V-S1-126A 3 A-警報タンク出口第2 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-126B 3 B-警報タンク出口第2 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-126C 3 C-警報タンク出口第2 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-129C 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129A 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129B 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-129C 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-129A 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129B 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-129A 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129B 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
機種又は機名	9V-S1-129A 3 A-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129B 3 B-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	
	9V-S1-129C 3 C-警報タンク出口第1 遮止弁テスト弁	高	燃焼・性能試験	7.8 M	84 1次系弁検査	

原子炉高圧容器後継電機
[非常用押心冷却設備]

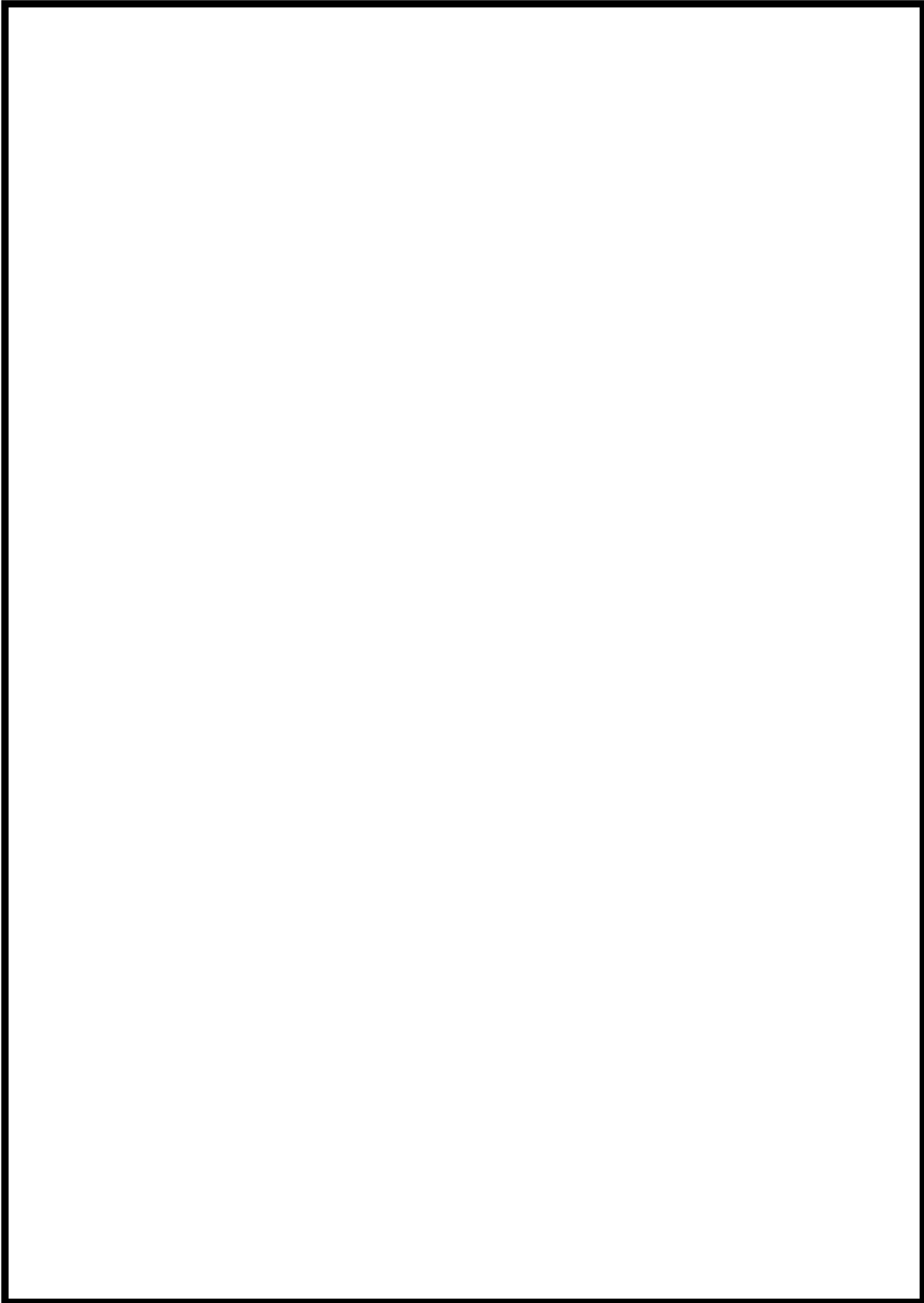
北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書


設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：非常用炉心冷却系機能検査
要領書番号：HT 3-16





枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。



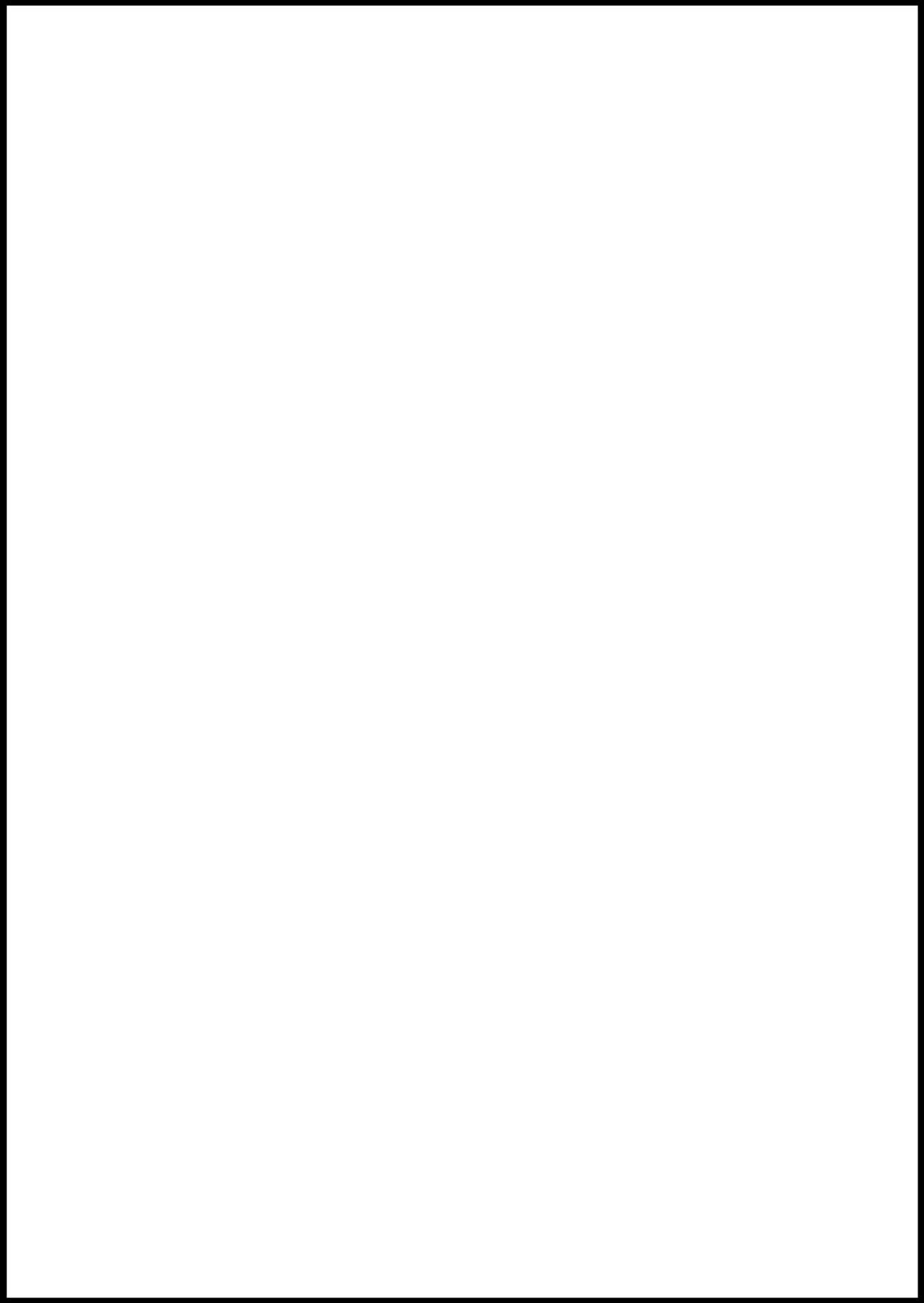
 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

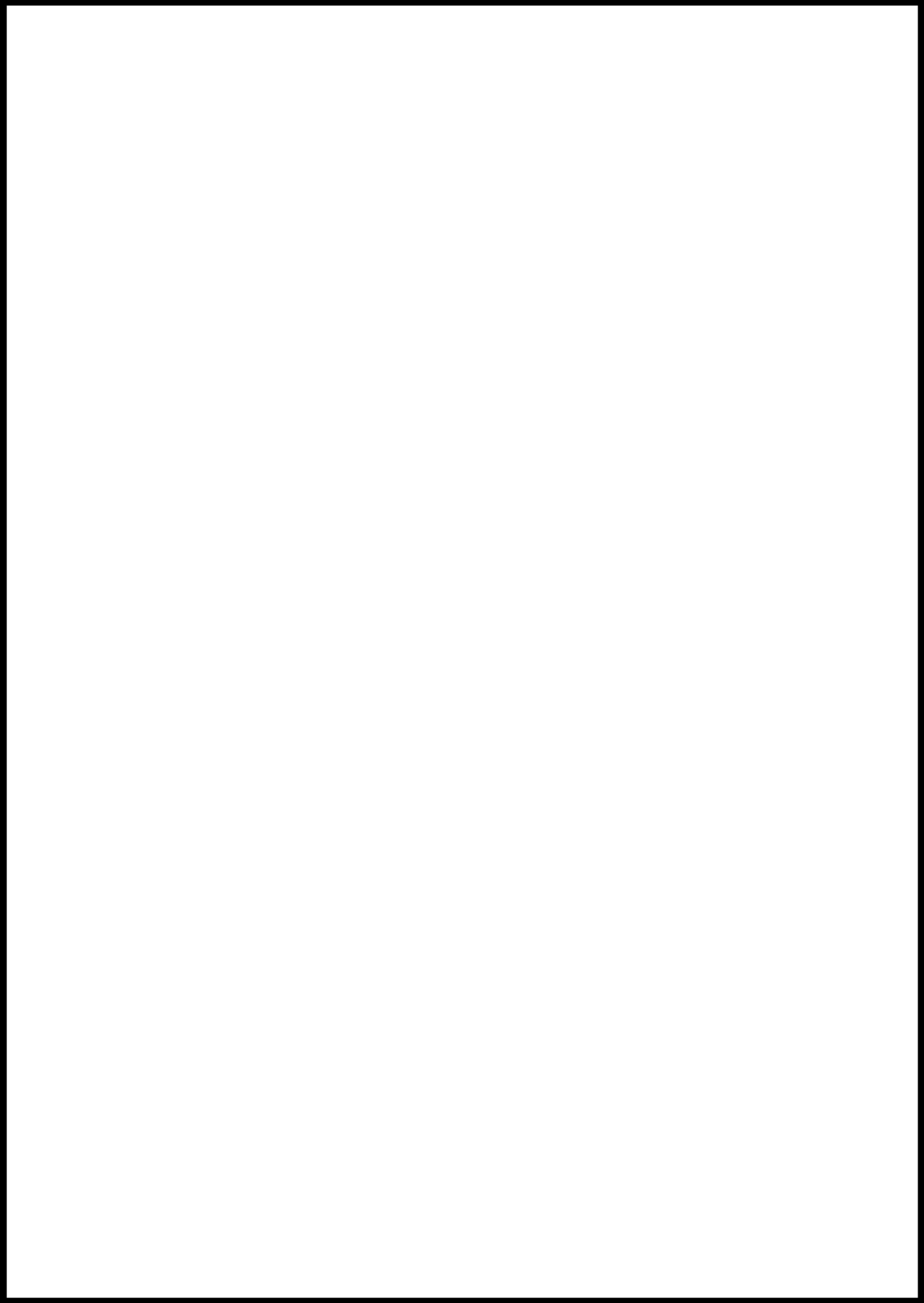
炉常電新3号機 点検計画

機組又は設備名	実施款(機組名)	検査の重要度	点検及び検査の項目	検査方式又は検査	検査名	備考 (○内は適用する設備を印付)
原子炉格納容器 【原子炉格納容器】	3V-01-113 3-一般格納容器サンプポンプ出口C/V内側隔離弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.6M	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	T信号により隔離される弁
	3V-01-114 3-一般格納容器サンプポンプ出口C/V外側隔離弁	高	機能・性能試験 分解点検	1C 7.6M	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	T信号により隔離される弁
	その他機器 1式	高	分解点検 他	1C～ 1.6M		
	原子炉格納容器スプレイ系	高	機能・性能試験	1C	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査	
	3V01A 3A-一般格納容器スプレイ弁制御	高	機能・性能試験(状態監視含む)	6M	運転中の状態監視機能検査 【状態監視含む】 ・3A・3B-一般格納容器スプレイポンプ	
	3V01B 3B-一般格納容器スプレイ弁制御	高	開放点検	1.30M		
	3V01A 3A-一般格納容器スプレイポンプ	高	開放点検	1.30M		
	3V01A 3A-一般格納容器スプレイポンプ	高	機能・性能試験 分解点検	1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 49 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査	
	3V01A 3A-一般格納容器スプレイポンプ用電磁継	高	外観点検(電圧測定含む) 機能・性能試験 分解点検	1.3M 1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 49 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査	(駆動診断：3M(定期試験時))
	3V01B 3B-一般格納容器スプレイポンプ	高	機能・性能試験 分解点検	1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 49 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査	(駆動診断：3M(定期試験時))
原子炉格納容器 【圧力低減設備その他の安全設備】	3V-01-075 3-よう養除去装置タンク安全弁	高	機能・性能試験 分解点検 弁重閉えい試験	7.6M 7.6M 7.6M	85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査 86 1次系安全弁検査	
	3V-01-035A 3A-一般格納容器スプレイエネクター出口逆止弁	低	分解点検	1.30M	86 1次系逆止弁検査	
	3V-01-035B 3B-一般格納容器スプレイエネクター出口逆止弁	低	分解点検	1.30M	86 1次系逆止弁検査	
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査は、 これまで検査の実績がないため、定期事業者 検査要領書は添付していない。 </div>					

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

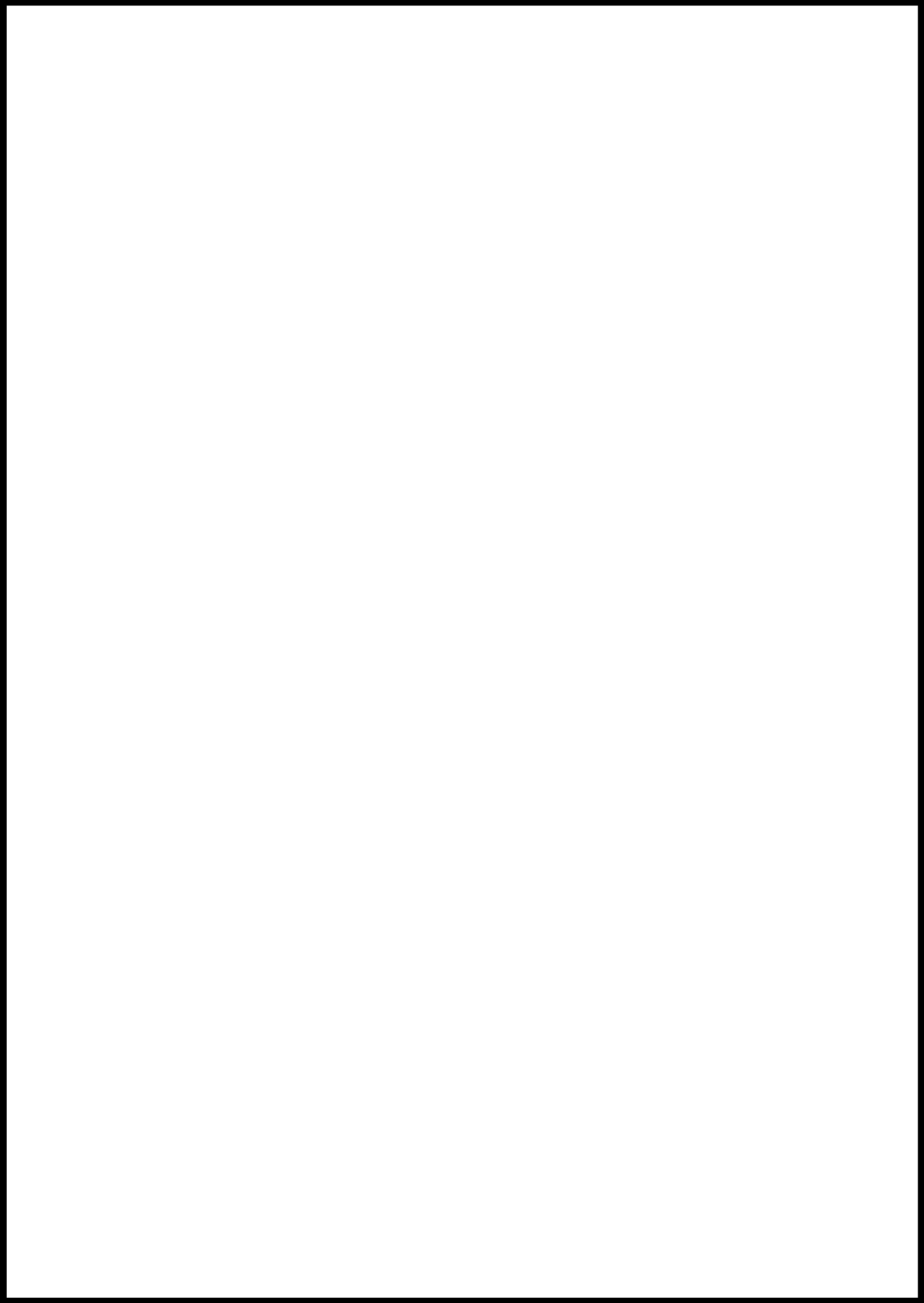
設 備 名：原子炉格納施設
検 査 名：原子炉格納容器スプレイ系機能検査
要領書番号：HT 3-48





圧縮電源3号機 点検計画

機種又は名称	集電線(線路名)	検査の 重要度	点検及び試験の項目	検査方式 又は 検査 頻度	検査 条件	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉格納容器 【原子炉格納容器】	3V-WL-113 3-格納容器サブポンプ出口C/V内側隔離弁	高	機能・性能試験 開放点検	1C 7.6M	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁開放検査	T信号により開閉される弁
	3V-WL-114 3-格納容器サブポンプ出口C/V外側隔離弁	高	機能・性能試験 開放点検	1C 7.6M	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁開放検査	T信号により開閉される弁
	その他機器 1式	高	開放点検 他	1C~ 1.6M		
	原子炉格納容器スプレイ系	高	機能・性能試験	1C	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査	
	3V-FJA 3A-格納容器スプレイ弁制御	高	機能・性能試験 (状態監視含む)	6M	運転中の状態監視機能検査 【対象設備】 ・3A-3.3-格納容器スプレイポンプ	
	3V-FJB 3B-格納容器スプレイ弁制御	高	開放点検	1.30M		
	3V-FJA 3A-格納容器スプレイポンプ	高	開放点検	1.30M		
	3V-FJB 3B-格納容器スプレイポンプ	高	機能・性能試験 開放点検	1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 49 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査	
	3V-FJA 3A-格納容器スプレイポンプ用電線	高	外観点検 (導管目点検)	5.2M 1.3M		(駆動診断: 3M (定期試験時))
	3V-FJB 3B-格納容器スプレイポンプ用電線	高	機能・性能試験 開放点検	1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査	(駆動診断: 3M (定期試験時))
	3V-FJA 3A-格納容器スプレイポンプ	高	機能・性能試験 開放点検	1C 1.04M	48 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 49 原子炉格納容器スプレイ系ポンプ分解検査	
	3V-FJB 3B-格納容器スプレイポンプ	高	機能・性能試験 開放点検	5.2M 1.3M		(駆動診断: 3M (定期試験時))
	3V-CP-075 3-よう廃除装置タンク安全弁	高	機能・性能試験 開放点検	7.6M 7.6M	86 1次安全弁検査	
	3V-CP-05A 3A-格納容器スプレイエータクタ出口廃止弁	低	弁駆動試験	7.6M	86 1次安全弁検査	
	3V-CP-05B 3B-格納容器スプレイエータクタ出口廃止弁	低	弁駆動試験	7.6M	86 1次安全弁検査	



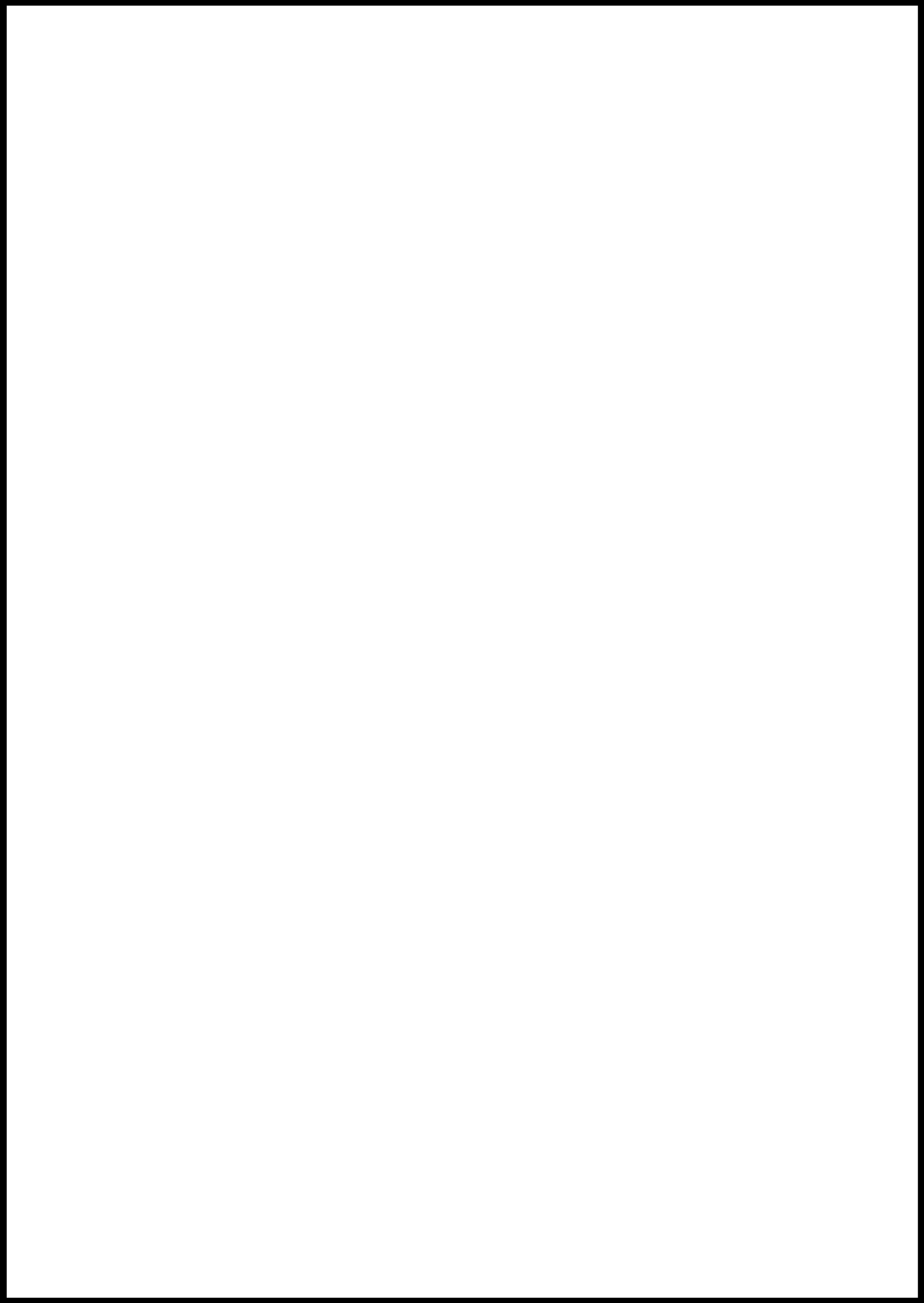
旭富電研3号機 点検計画

機種又は病名	集電線(線路名)	検査の 重要度	点検及び試験の項目	検査方式 又は 測定	検査名	備考 (○内は適用する設備を指す)
機種又は病名 原子炉炉心監視装置 [余熱除去設備]	SV-RH-004B 3 B-1余熱除去ポンプ入口過流レバ	高	機能・性能試験 分解点検	7.5M	85 1次系安全弁検査	
	SV-RH-001A 3 A-1余熱除去ライオンC/V内側隔離止弁 3 A-2余熱除去ライオンC/V内側隔離止弁 3 A-3余熱除去ライオンC/V内側隔離止弁	高	余熱減さい試験 分解点検	7.5M 1.30M	85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査	
	SV-RH-005A 3 A-1余熱除去ポンプ吸入口逆止弁 3 A-2余熱除去ポンプ吸入口逆止弁 3 B-1余熱除去ポンプ吸入口逆止弁	高	分解点検	1.30M	84 1次系弁検査 84 1次系弁検査 84 1次系弁検査	
	その他機器 1式	高	分解点検 他	3.6~ 2.60M		
	蓄圧及び圧注入弁	高	機能・性能試験 機能・性能試験(外部監視含む)	1C 6M	16 非常用炉心冷却系機器検査 蓄圧・運転中の主要機器機器検査	プラント運転中 【外部設備】 ・3A, 3B-1蓄圧ポンプ ・3A, 3B-1余熱除去ポンプ
	蓄圧注入弁	高	機能・性能試験	1C	16 非常用炉心冷却系機器検査	
	SV72 3 A-1格納容器監視装置ポンプ SV73 3 B-1格納容器監視装置ポンプ SV74 3 A-1格納容器監視装置ポンプ	高	開放点検(槽内池) 開放点検(槽内池) 内面点検	1.3M 1.3M 1.30M	89 1次系容器検査 89 1次系容器検査	格納容器再循環サンプスクリーン含む
	SS1FA 3 A-1蓄圧注入ポンプ	高	機能・性能試験 分解点検	1C 1.04M 5.2M	16 非常用炉心冷却系機器検査 17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	(定期診断: 3M (定期試験時))
	SS1FA/M 3 A-1蓄圧注入ポンプ用電動機	高	外観点検(槽内池交換) 機能・性能試験 分解点検	1.3M 1C 1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(定期診断: 3M (定期試験時))
	SS1FB 3 B-1蓄圧注入ポンプ	高	機能・性能試験 分解点検	1C 1.04M 5.2M	16 非常用炉心冷却系機器検査 17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	(定期診断: 3M (定期試験時))
	SS1FB/M 3 B-1蓄圧注入ポンプ用電動機	高	外観点検(槽内池交換) 機能・性能試験 分解点検	1.3M 1C 1.04M	16 非常用炉心冷却系機器検査	(定期診断: 3M (定期試験時))
	SS1IA 3 A-1蓄圧タンク	高	マンホール増し締め	1.3M		
	SS1IB 3 B-1蓄圧タンク	高	開放点検 マンホール増し締め	1.30M 1.30M		
	SS1IC 3 C-1蓄圧タンク	高	開放点検 マンホール増し締め	1.30M		
	SS1IE 3-1-1蓄圧タンク	高	開放点検 マンホール増し締め	1.30M		

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：1次系容器検査
要領書番号：HT3-89

試原-111



旭産電研3号機 点検計画

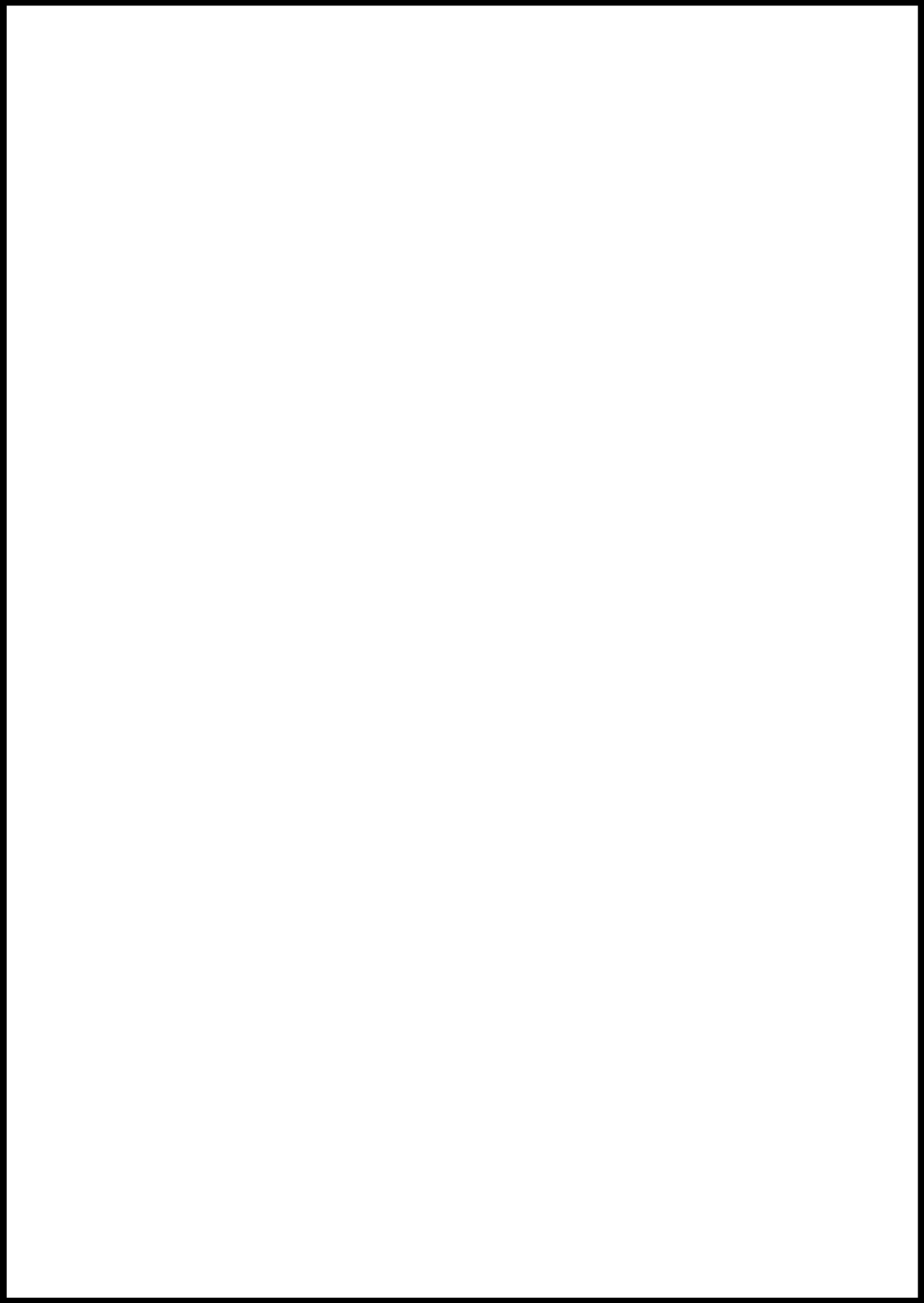
機種又は品名	製造廠(機種名)	検査の重要度	点検及び試験の項目	検査方式又は検査	検査法	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉冷却系設備 【非常用炉心冷却設備】	3V-S1-182C 3C-蓄圧タンク補給弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.6M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-189 3C-蓄圧タンク重油供給ライン安全弁	低	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-189A 3A-蓄圧タンク重油供給弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-189B 3B-蓄圧タンク重油供給弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-189C 3C-蓄圧タンク重油供給弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-172A 3A-蓄圧タンク安全弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-172B 3B-蓄圧タンク安全弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-172C 3C-蓄圧タンク安全弁	高	機能、性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-144 3-圧入タンク入口弁検査	低	機能、性能試験 分解点検	7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-149 3-圧入タンク入口洗浄水供給管弁水ピット閉弁	低	機能、性能試験 分解点検	7.8M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-153 3-圧入タンクタンクドラインドライン洗浄停止弁	低	機能、性能試験 分解点検	1.30M	86 1次系逆止弁検査	
	3V-S1-153 3-圧入タンクタンクドラインドライン止弁	高	機能、性能試験 分解点検	1.30M	84 1次系弁検査	
	3V-S1-153 3-補助重圧注入ラインC/V内側閉鎖停止弁	低	機能、性能試験 分解点検 他	1.30M 2.60M	84 1次系弁検査	(駆動診断：2M (運転運転時))
	3V-S1-153 3-他種重圧注入ラインC/V内側閉鎖停止弁	高	機能、性能試験 分解点検	1.30M	85 1次系安全弁検査	
	3V-S1-153 3-高圧材フィルタ	高	開放点検	1.30M		
	3V-S1-153 3-重圧供給管	高	開放点検	1.30M		
	3V-S1-153 3A-重圧ポンプ	高	機能、性能試験 分解点検	1.30M 3.9M	69 重圧ポンプ重圧材供給系機能検査	(駆動診断：2M (運転運転時))
	3V-S1-153 3A-重圧ポンプ	高	機能、性能試験 分解点検	1.30M 3.9M	69 重圧ポンプ重圧材供給系機能検査	(駆動診断：2M (運転運転時))
	3V-S1-153 3B-重圧ポンプ	高	機能、性能試験 分解点検	1.30M 3.9M	69 重圧ポンプ重圧材供給系機能検査	(駆動診断：2M (運転運転時))

汚染箇所3 別様 点検計画

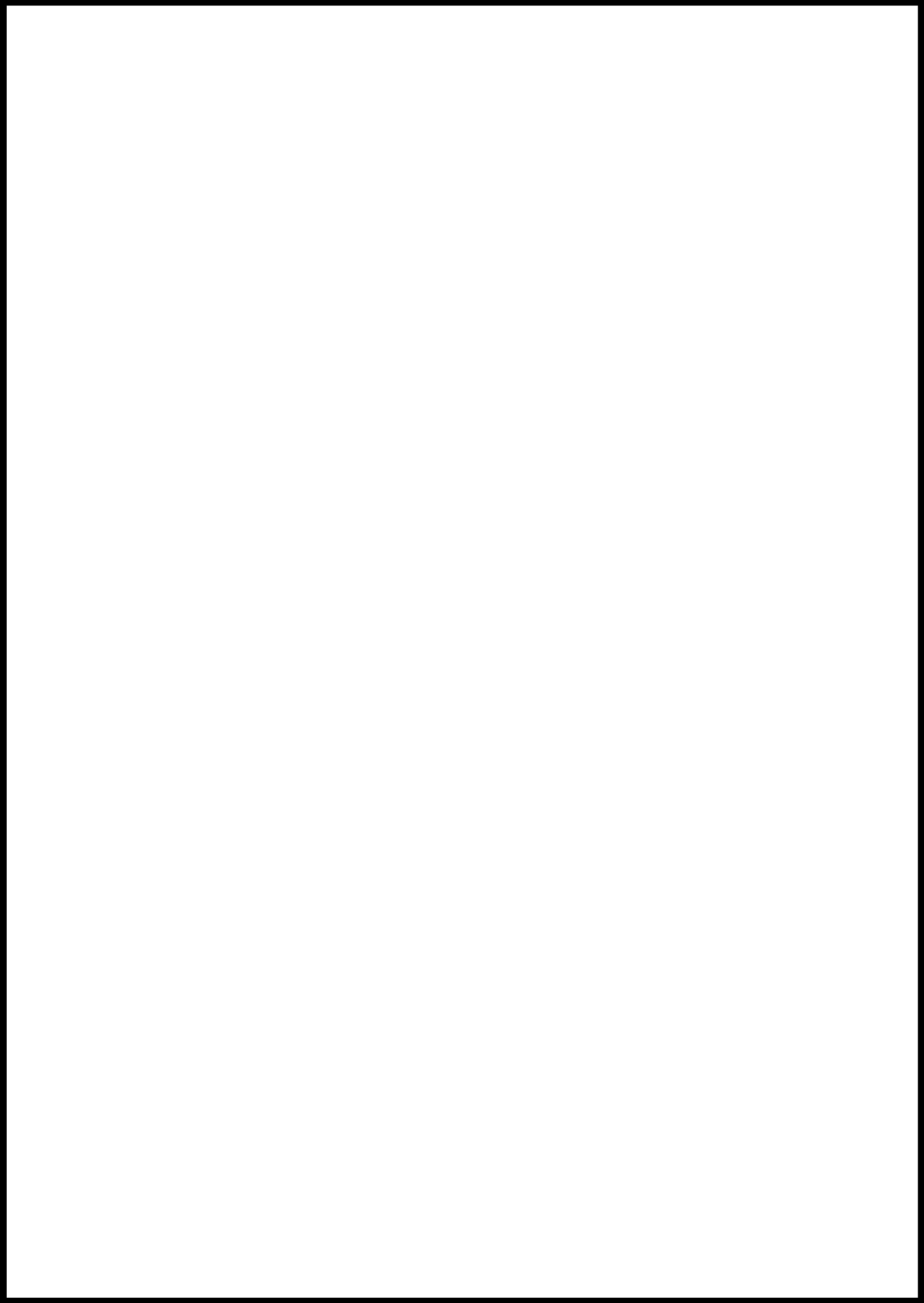
施設又は汚染箇所	実施状況(検出高)	汚染の重要度	点検及び検査の項目	検定方式又は検査	検定高	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉冷却系循環設備 【化学体質制御設備】	SUSPB1A 3 B-充てんポンプ用電動機	高	外觀点検 (漏洩点検) 燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1C 3.9M	69 充てんポンプ用新材質燃焼系機器検査 (振動診断：2M (運転運転時))	
	SUSPB1C 3 C-充てんポンプ	高	燃焼・性能試験 分解点検	1C 3.9M	69 充てんポンプ用新材質燃焼系機器検査 (振動診断：2M (運転運転時))	
	SUSPB1A 3 C-充てんポンプ用電動機	高	外觀点検 (漏洩点検) 燃焼・性能試験 分解点検	1.3M 1C 3.9M	69 充てんポンプ用新材質燃焼系機器検査 (振動診断：2M (運転運転時))	
	SUSK1 3-1件制御用タンク	高	開放点検	1.30M		
	SRCV-222B 3-1件制御用タンク入口車庫給弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	SRCV-102 3-1組圧排出ライン電量制御弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	SRCV-119 3-1件制御用イオンデミ濃縮過水流量制御弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	3.9M 3.9M	84 1次系弁検査	
	SRCV-138 3-充てん貯留槽給弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 (消耗品交換)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	SRCV-121A 3-1件制御用タンク入口三方制御弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	3.9M 3.9M	84 1次系弁検査	
	SRCV-121D 3-充てんポンプ入口燃料調整用ホピット制入口弁A	高	燃焼・性能試験	7.8M	84 1次系弁検査	
	SRCV-121B 3-充てんポンプ入口燃料調整用ホピット制入口弁B	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	SRCV-451 3-抽出ライン解1止め弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	3.9M 3.9M	84 1次系弁検査	
	SRCV-452 3-抽出ライン解2止め弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	3.9M 3.9M	84 1次系弁検査	
	SRCV-104 3-抽出ライン制御生クロー出口圧力制御弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 (消耗品交換)	1.3M 1.3M	84 1次系弁検査	
	SRCV-104 3-新材質燃焼系入口切替弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M	84 1次系弁検査	
	SRCV-005 3-抽出オリフィス遮断弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 弁駆動試験	7.8M 7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査 85 1次系安全弁検査	
	SRCV-020 3-抽出ライン遮断弁	高	燃焼・性能試験 分解点検 弁駆動試験	7.8M 7.8M 7.8M	85 1次系安全弁検査 85 1次系安全弁検査	

北海道電力株式会社 泊発電所
3号機 第2保全サイクル
定期事業者検査要領書

設 備 名：原子炉冷却系統設備
検 査 名：充てんポンプ冷却材補給系機能検査
要領書番号：HT 3-69



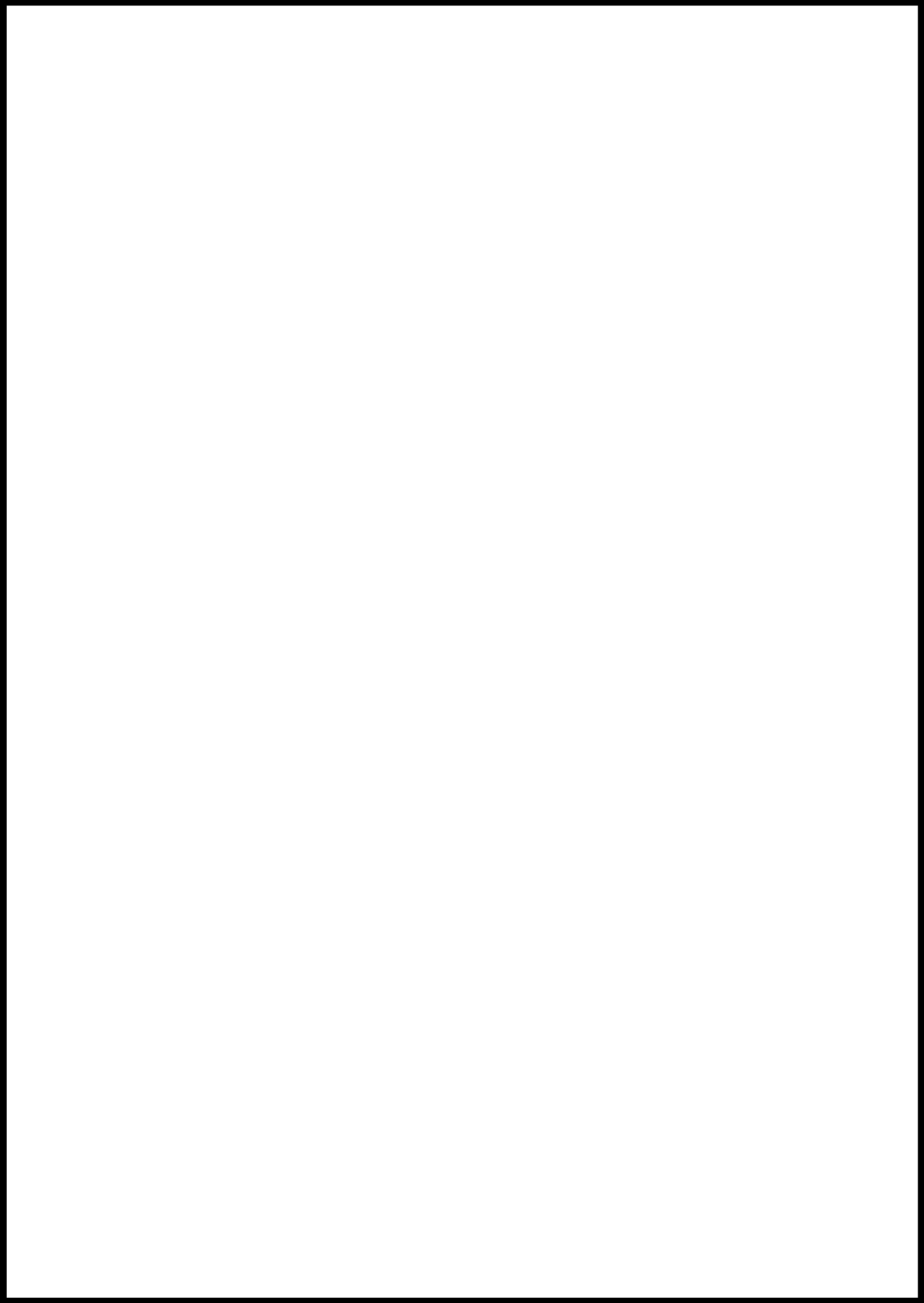
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

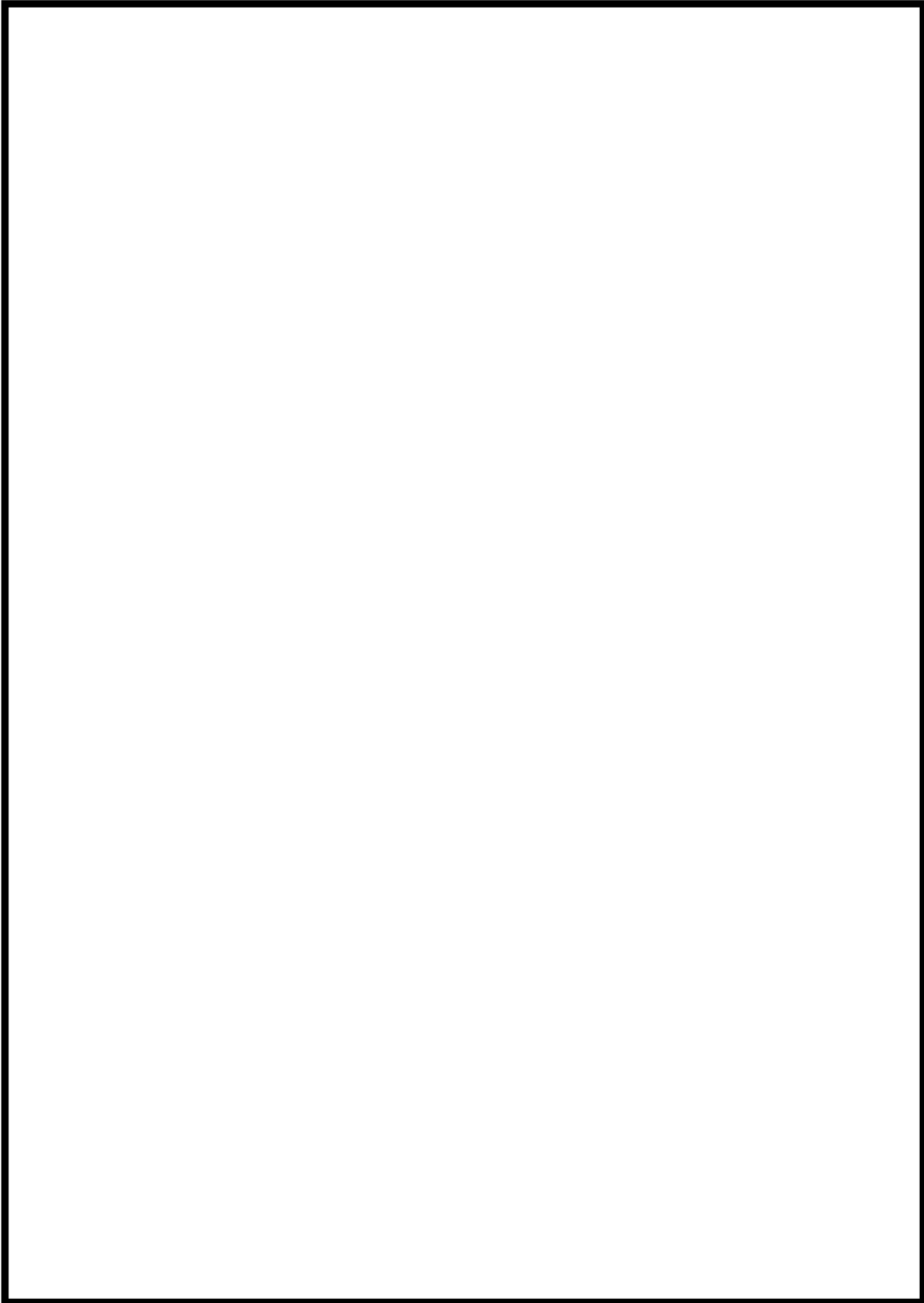


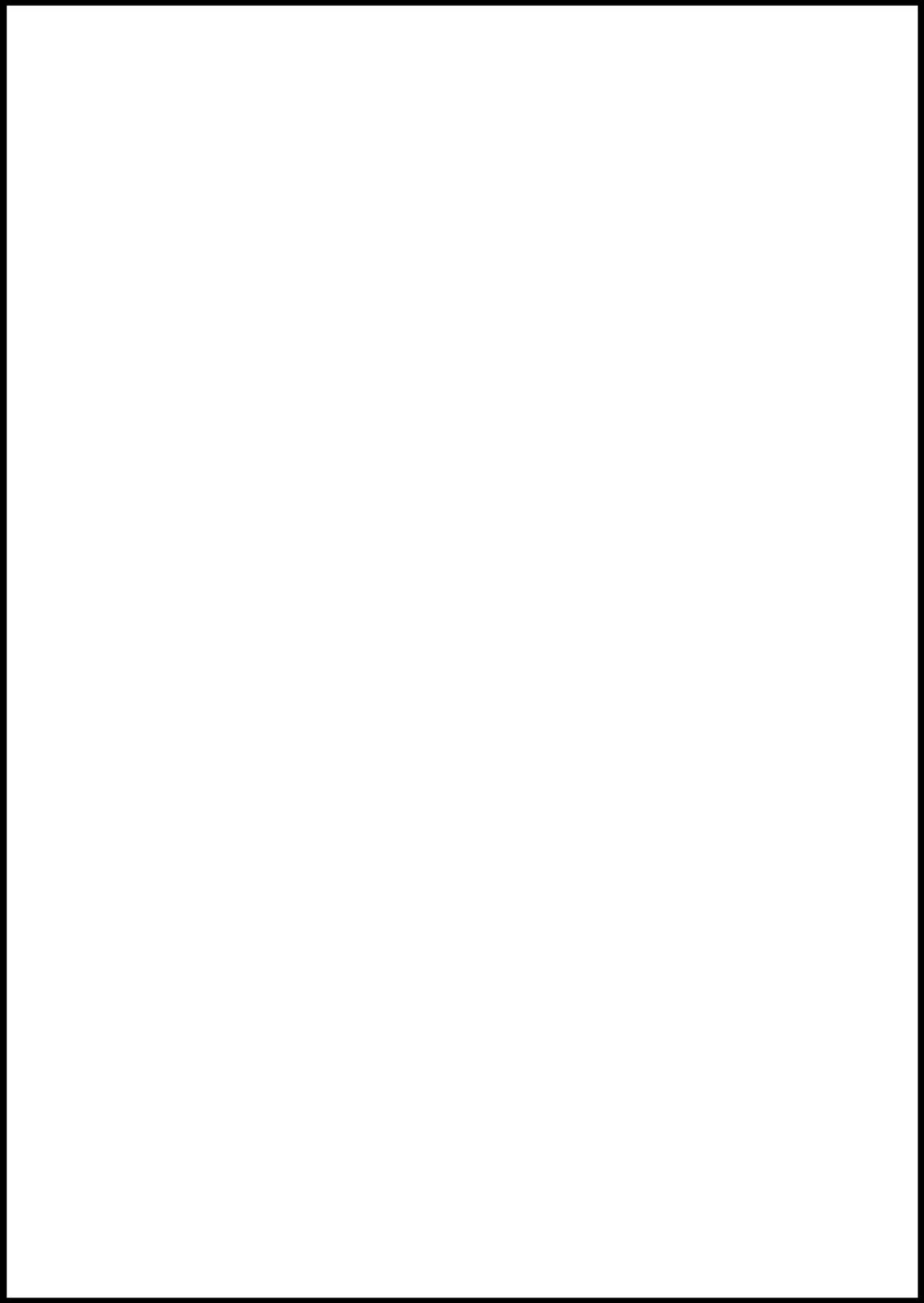
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

福島県庁3号機 点検計画

機種又は機名	実施状(機名)	作業の 重要度	点検及び作業の項目	作業方式 又は 検査	検査 方法	備考 (○内は適用する設備を指す)
原子炉冷却系装置 【原子炉補給冷却水設備】	3V-0C-500A 3A-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.6M	85-1次深安全弁検査	
	3V-0C-500B 3B-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁	高	弁重調えい試験 燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.8M 7.8M	85-1次深安全弁検査	
	3V-0C-500C 3C-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁	高	燃焼・性能試験 弁重調えい試験 分解点検	7.8M 7.8M 7.6M	85-1次深安全弁検査	
	3V-0C-403 3-1前期運転調整冷却ユニット補給冷却水送給し弁	高	燃焼・性能試験 弁重調えい試験	7.8M 7.8M	85-1次深安全弁検査	
	3V-0C-524 3-1次冷却ポンプ補給冷却水出口送給し弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 7.6M	85-1次深安全弁検査	
	3V-0C-101 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	3V-0C-102 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	3V-0C-103 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	3V-0C-104 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	3V-0C-105 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	3V-0C-106 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁	高	弁重調えい試験 分解点検	7.8M 6.8M	85-1次深安全弁検査 87-1次深真空調整弁検査	列挙設備:再生熱交換器
	原子炉冷却系装置 【原子炉補給冷却水設備】	3V-0C-500A 3A-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁	高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査
3V-0C-500B 3B-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-500C 3C-1次冷却ポンプ熱源へい流量補給冷却水送給し弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-403 3-1前期運転調整冷却ユニット補給冷却水送給し弁		高	燃焼・性能試験 弁重調えい試験	7.8M 7.8M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-524 3-1次冷却ポンプ補給冷却水出口送給し弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-101 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-102 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-103 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-104 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-105 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))
3V-0C-106 3-2原子炉補給冷却水ポンプスタック バキュームリリーフ 弁		高	燃焼・性能試験 分解点検	7.8M 2.6M	83-1次深ポンプ機能検査	(稼働診断:2M(運転運転時))







枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

4 7 - 4 系統図

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	A-充電ポンプ	起動確認	中央制御室	操作器操作	うち1台使用 交流電源
②	B-充電ポンプ	起動確認	中央制御室	操作器操作	
③	C-充電ポンプ	起動確認	中央制御室	操作器操作	
④	充電ポンプ入口燃料取替用水ピット側入口弁A	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑤	充電ポンプ入口燃料取替用水ピット側入口弁B	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑥	体積制御タンク出口第1止め弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑦	体積制御タンク出口第2止め弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑧	充電ライン流量制御弁	調整開→全閉	中央制御室	操作器操作	制御用空気
⑨	充電ラインC/V外側止め弁	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑩	充電ラインC/V外側隔離弁	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑪	充電ライン流量制御弁	全閉→調整開	中央制御室	操作器操作	制御用空気

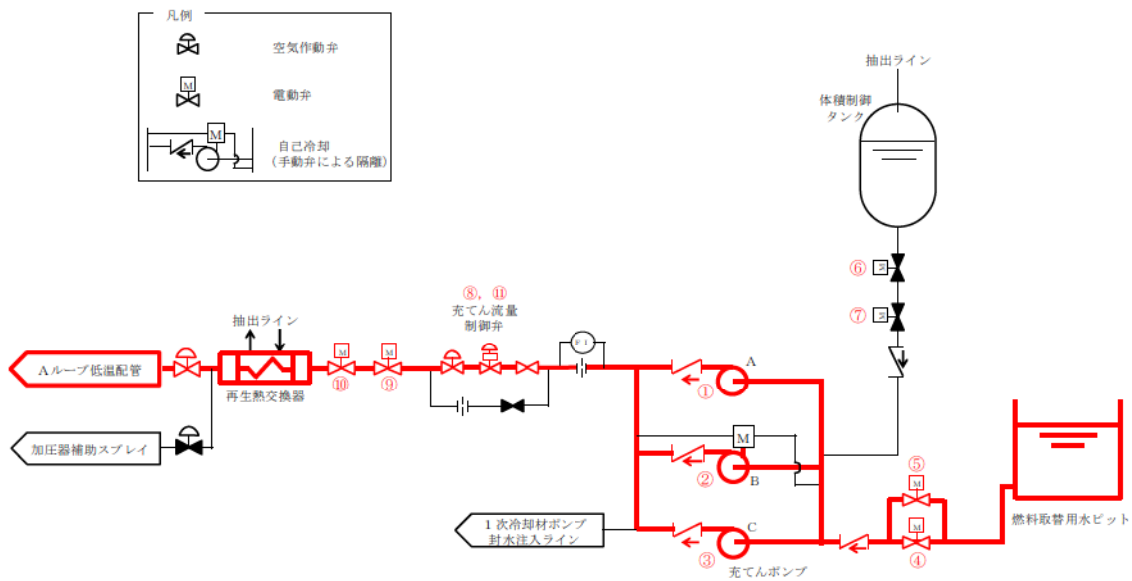


図 47-4-1 炉心注水，溶融炉心の原子炉格納容器下部への落下遅延及び防止に用いる設備
(充電ポンプによる充電ラインを使用した炉心注水)

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	B-格納容器スプレイポンプ	起動→停止	中央制御室	操作器操作	交流電源
②	B-格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側隔離弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
③	よう素除去薬品タンク注入Bライン止め弁後弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	B-余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑤	B-格納容器スプレイポンプ	停止→起動	中央制御室	操作器操作	交流電源

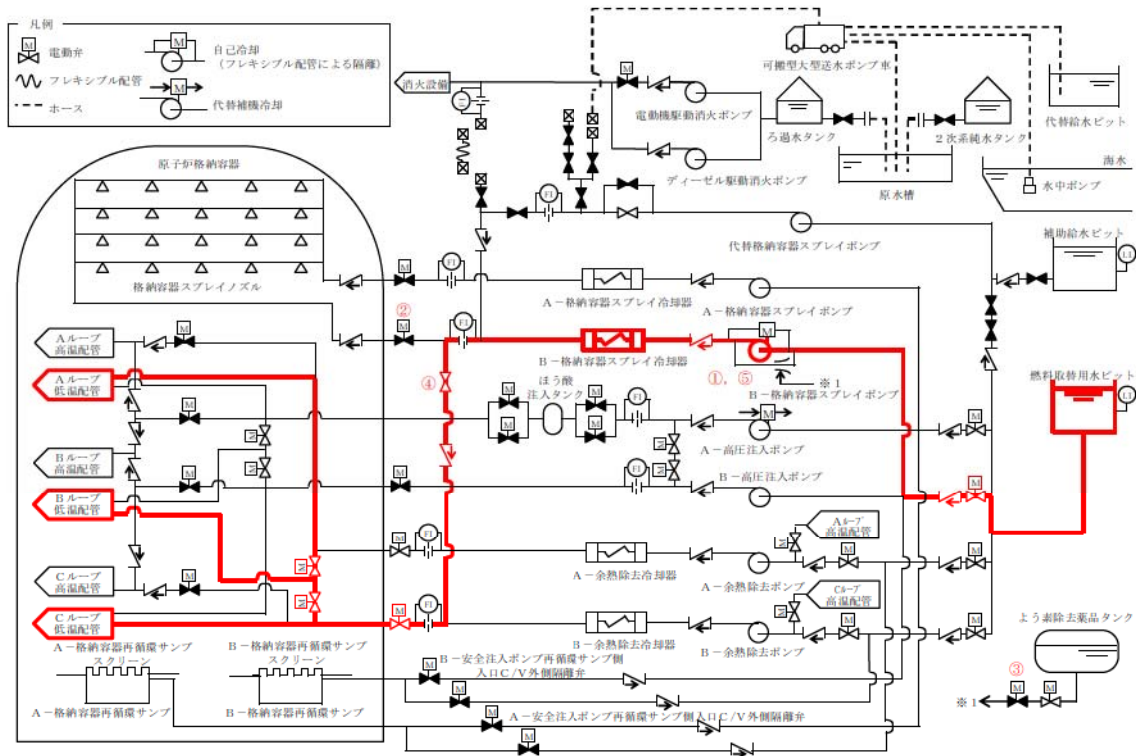


図 47-4-2 代替炉心注水 (B-格納容器スプレイポンプ (RHRS-CSS連絡ライン使用) による代替炉心注水)

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	S A用代替電源受電（6-E G 3 A）	切→入	原子炉補助建屋 10.3m	スイッチ操作	A 母線受電 の場合
②	S A用代替電源受電（6-E G 3 B）	切→入	原子炉補助建屋 10.3m	スイッチ操作	B 母線受電 の場合
③	B-格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側隔離弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	代替格納容器スプレイポンプ入口第1止め弁	全閉→全開	原子炉建屋 24.8m	手動操作	—
⑤	代替格納容器スプレイポンプ入口第2止め弁	全閉→全開	原子炉建屋 24.8m	手動操作	—
⑥	A-燃料取替用水ポンプ出口VENT弁	全閉→調整開 →全閉	原子炉建屋 24.8m	手動操作	系統水張り
⑦	B-余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁（S A対策）	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑧	代替格納容器スプレイポンプ接続ライン止め弁	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑨	ホース	ホース接続	原子炉建屋 10.3m	接続操作	—
⑩	代替格納容器スプレイポンプ出口VENT元弁	全閉→調整開 →全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	系統水張り
⑪	代替格納容器スプレイポンプ出口VENT弁	全閉→調整開 →全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	系統水張り
⑫	代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁	全開→全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑬	代替格納容器スプレイポンプ出口炉心注水用絞り弁	全閉→調整開	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑭	代替格納容器スプレイポンプ	停止→起動	原子炉建屋 10.3m	スイッチ操作	交流電源
⑮	代替格納容器スプレイポンプ出口炉心注水用絞り弁	調整開	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—

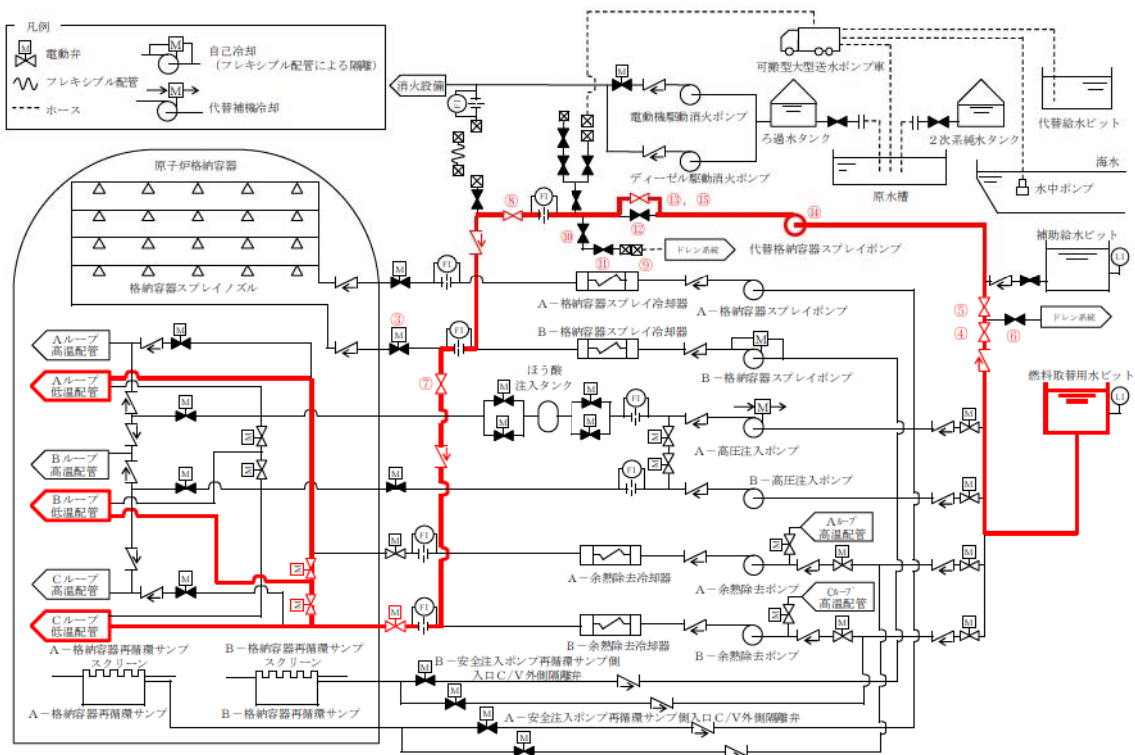


図 47-4-3 代替炉心注水 (代替格納容器スプレイポンプによる代替炉心注水)

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	B-余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 10.3m 中間	手動操作	—
②	余熱除去BラインC/V外側隔離弁	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
③	代替格納容器スプレイポンプ出口炉心注水用絞り弁	全閉→調整開	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
④	代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁	調整開→全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑤	B-格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側隔離弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源

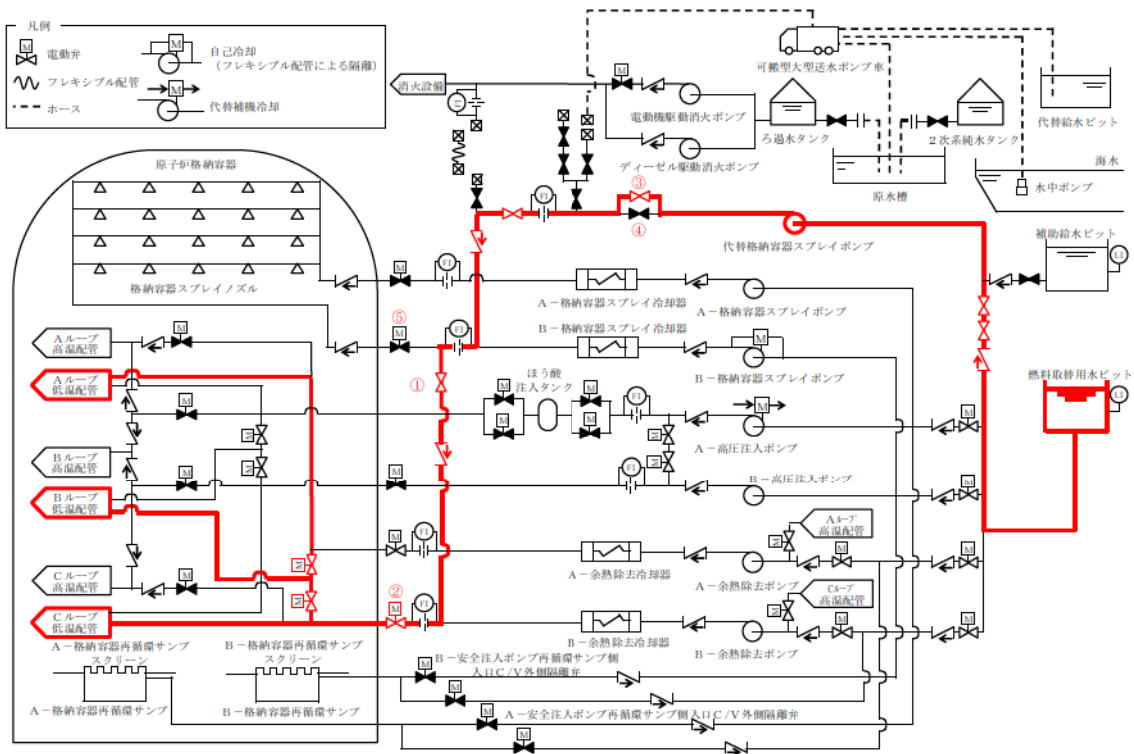


図 47-4-4 代替炉心注水 (代替格納容器スプレイポンプによる代替炉心注水 (代替格納容器スプレイから代替炉心注水への切替))

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	A-1次冷却材ポンプ封水注入ラインC/V外側隔離弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
②	B-1次冷却材ポンプ封水注入ラインC/V外側隔離弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
③	C-1次冷却材ポンプ封水注入ラインC/V外側隔離弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	充てんラインC/V外側止め弁	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑤	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水B供給ライン第1切替弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑥	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水B供給ライン第2切替弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑦	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水B戻りライン第1切替弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑧	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水B戻りライン第2切替弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑨	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水A供給ライン第1切替弁	全閉確認	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑩	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水A供給ライン第2切替弁	全閉確認	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑪	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水A戻りライン第1切替弁	全閉確認	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑫	B-充てんポンプ, 電動機補機冷却水A戻りライン第2切替弁	全閉確認	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑬	充てんポンプ入口ベントライン止め弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑭	B-充てんポンプ自冷水供給ライン絞り弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑮	B-充てんポンプ自冷水供給ライン止め弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑯	B-充てんポンプ自冷水入口弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑰	ホース	ホース接続	原子炉補助建屋 10.3m 中間	接続操作	—
⑱	B-充てんポンプ自冷水入口ベント弁(SA対策)	全閉→調整開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	系統水張り
⑲	B-充てんポンプ自冷水戻りライン第2止め弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑳	B-充てんポンプ自冷水出口弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
㉑	ホース	ホース接続	原子炉補助建屋 10.3m 中間	接続操作	—
㉒	B-充てんポンプ自冷水出口ラインベント弁(SA対策)	全閉→調整開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	系統水張り
㉓	B-充てんポンプ自冷水戻りライン第1止め弁(SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
㉔	充てんライン流量制御弁第2バイパスライン絞り弁(SA対策)	全閉→調整開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—

25	B-充電ポンプミニフローライン止め弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
26	充電ライン流量制御弁前弁	全開→全閉	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
27	充電ポンプ入口燃料取替用水ピット側入口弁A	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
28	充電ポンプ入口燃料取替用水ピット側入口弁B	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
29	体積制御タンク出口第1止め弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
30	体積制御タンク出口第2止め弁	全開→全閉	中央制御室	操作器操作	交流電源
31	充電ラインC/V外側隔離弁	全閉→全開	中央制御室	操作器操作	交流電源
32	B-充電ポンプ	停止→起動	中央制御室	操作器操作	交流電源
33	充電ライン流量制御弁第2バイパスライン絞り弁 (SA対策)	流量調整	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—

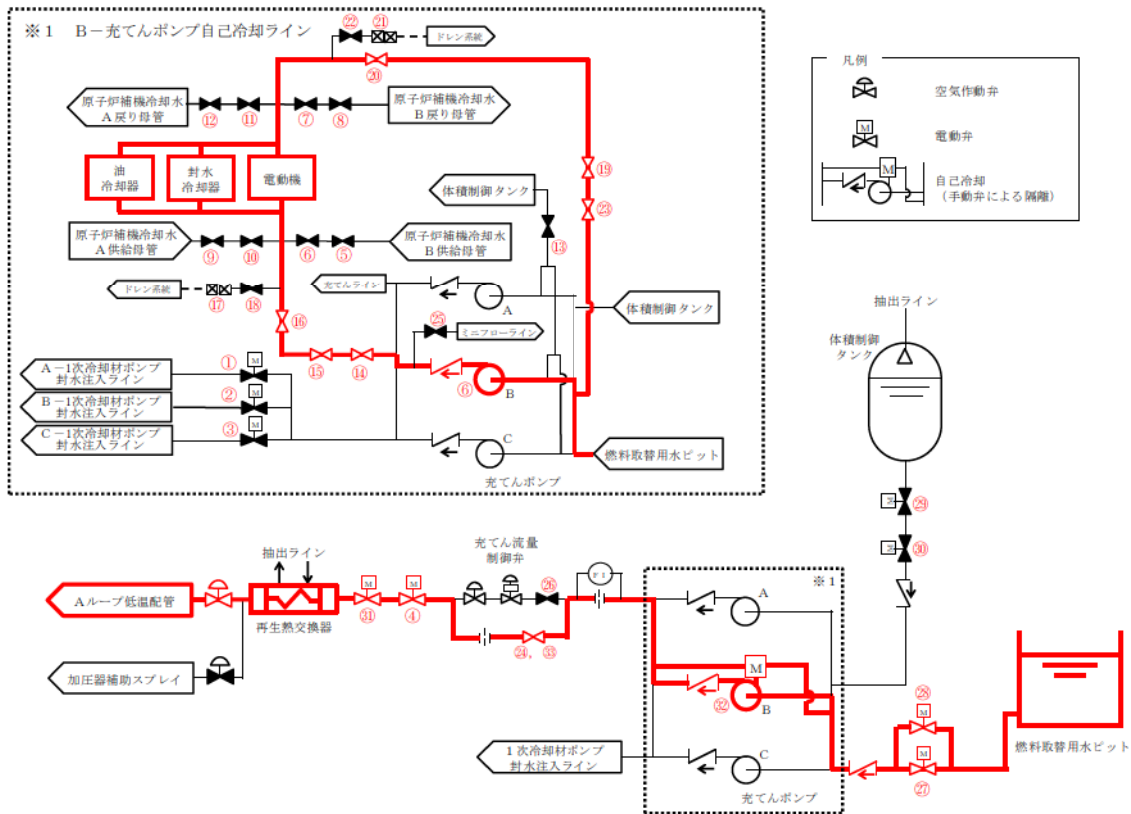


図 47-4-5 代替炉心注水 (B-充電ポンプ (自己冷却) による代替炉心注水)

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 サポート系機能喪失時】

【運転停止中の場合 サポート系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	ホース	ホース接続	原子炉建屋 33.1m	接続操作	—
②	ホース	ホース接続	屋外	接続操作	—
③	B-格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側隔離弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	代替格納容器スプレイポンプ接続ライン止め弁	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑤	B-余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑥	代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁	全開→全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑦	代替格納容器スプレイポンプ出口可搬型ポンプ車接続ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑧	ECTトラックアクセスエリア側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 40.3m	手動操作	—
⑨	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	スイッチ操作	—

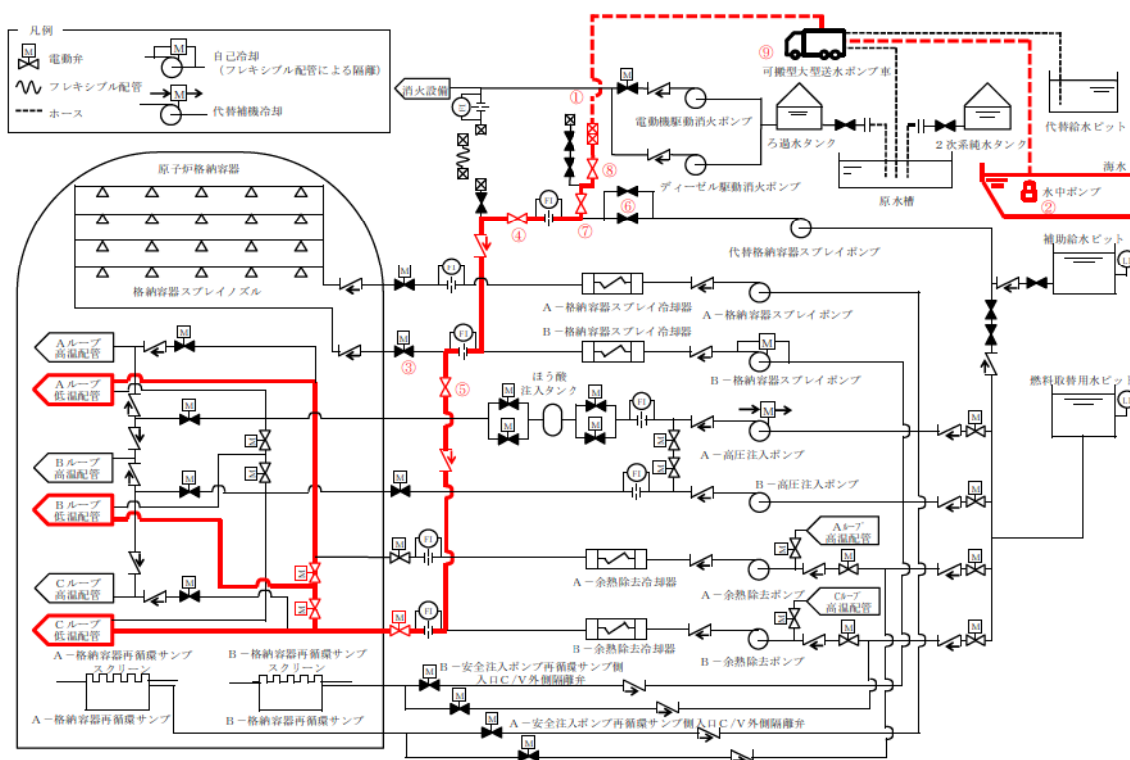


図 47-4-6 代替炉心注水 (海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水 (西側接続口の場合))

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	ホース	ホース接続	原子炉建屋 10.3m	接続操作	—
②	ホース	ホース接続	屋外	接続操作	—
③	B-格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側隔離弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	代替格納容器スプレイポンプ接続ライン止め弁	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m	手動操作	—
⑤	B-余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉補助建屋 10.3m 中間	手動操作	—
⑥	代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁	全開→全閉	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑦	代替格納容器スプレイポンプ出口可搬型ポンプ車接続ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 10.3m	手動操作	—
⑧	R/B東側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 17.8m	手動操作	—
⑨	補助給水ピット-燃料取替用水ピット給水連絡ライン止め弁 (SA対策)	全閉→全開	原子炉建屋 17.8m	手動操作	—
⑩	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	スイッチ操作	—

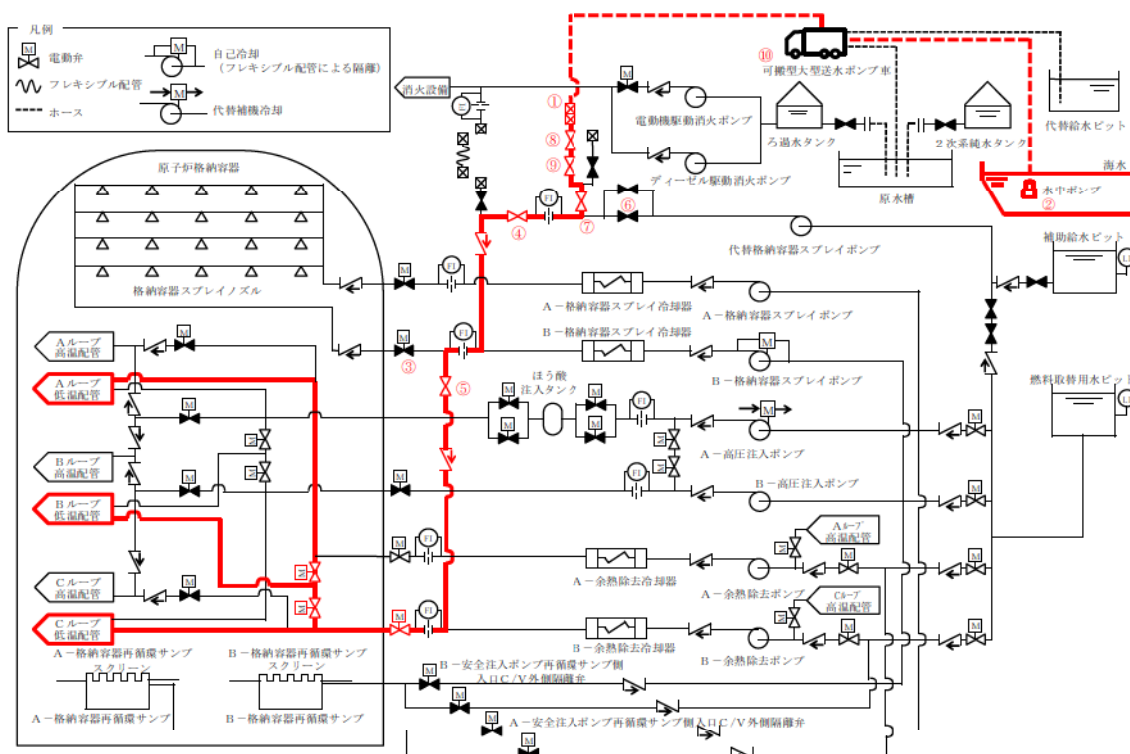


図 47-4-7 代替炉心注水 (海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水 (東側接続口の場合))

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

【運転停止中の場合 フロントライン系機能喪失時, サポート系機能喪失時】

No	機器名称	状態の変化	操作場所	操作方法	備考
①	A-高压注入ポンプ第1ミニフロー弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
②	B-高压注入ポンプ第1ミニフロー弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
③	A-高压注入ポンプ第2ミニフロー弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
④	B-高压注入ポンプ第2ミニフロー弁	全閉確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑤	A-安全注入ポンプ再循環サンプ側入口C/V外側隔離弁	全開確認	中央制御室	操作器操作	交流電源
⑥	B-安全注入ポンプ再循環サンプ側入口C/V外側隔離弁	全開確認	中央制御室	操作器操作	交流電源

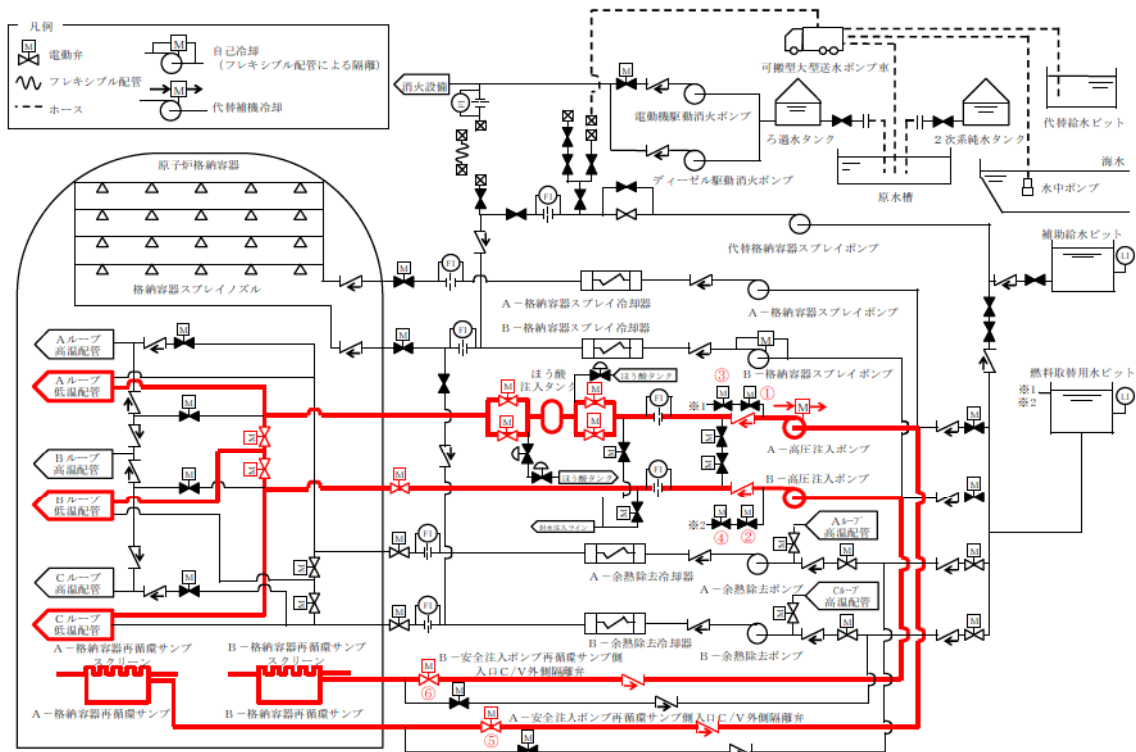


図 47-4-8 再循環運転（高压注入ポンプによる高压再循環運転）

【1次冷却材喪失事象が発生している場合 フロントライン系機能喪失時】